

官報 號外

大正十年三月二十五日 金曜日

印刷局

第四十四回衆議院議事速記録第三十四號

大正十年三月二十四日(木曜日)午後一時十九分開議

議事日程 第三十三號 大正十年三月二十四日

午後一時開議

- 第一 航空法案(政府提出)貴族院送付
第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第二 無線電信法中改正法律案(政府提出)貴族院送付
第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第三 大正七年度決算
- 第四 社會政策ニ必要ナル資金ニ關スル建議案
(三善清之君外八名提出)
- 第五 寺泊築港ニ關スル建議案(高橋金治郎君外二名提出)
- 第六 宇都宮岐阜及和歌山監獄ノ移轉促進ニ關スル建議案(植竹龍三郎君外二名提出)
- 第七 印紙稅免除ニ關スル建議案(安原仁兵衛君外一名提出)
- 第八 帝國在郷軍人會國庫補助ニ關スル建議案
(八田宗吉君外四名提出)
- 第九 稱號撤廢ニ關スル建議案(奥村安太郎君提出)
- 第十 蛤港牛深間鐵道敷設ニ關スル建議案(池田泰親君外四名提出)
- 第十一 楠浦港富岡間鐵道敷設ニ關スル建議案
(池田泰親君外四名提出)
- 第十二 北海道産業資金充實ニ關スル建議案
(伊藤廣幾君外七名提出)
- 第十三 橫須賀ヨリ浦賀三崎ヲ經テ三浦半島ヲ一周スル鐵道敷設ニ關スル建議案(森恪君外三名提出)
- 第十四 山形福島高知神戸德島及京都ノ監獄移轉ニ關スル建議案(戶狩權之助君外五名提出)
- 第十五 那賀川改修速成ニ關スル建議案(原田佐之治君外三名提出)
- 第十六 私立中學校私立高等女學校ニ補助金下付ニ關スル建議案(鳩山一郎君外四名提出)

- 第十七 醫師ニ對スル適當ノ教育機關設置ニ關スル建議案(香川保忠君外二名提出)
- 第十八 竹田三田井間鐵道速成ニ關スル建議案
(吉良元夫君外六名提出)
- 第十九 北海道糖業政策ニ關スル建議案(木下成太郎君外七名提出)
- 第二十 林間學校獎勵補助ニ關スル建議案(大林森次郎君外五名提出)
- 第二十一 神祇ニ關スル特別官衙設置建議案(岩崎勳君外十三名提出)
- 第二十二 高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案(志賀和多利君外一名提出)
- 第二十三 食料品供給施設ニ關スル建議案(山本条太郎君外四名提出)
- 第二十四 地方稅財源擴張ニ關スル建議案(八田宗吉君外三名提出)
- 第二十五 片町四條吸間電力鐵道延長ニ關スル建議案(植場平君外一名提出)
- 第二十六 直江津港築港ニ關スル建議案(鈴木義隆君外三名提出)
- 第二十七 支那共和國留學生教育ニ關スル建議案(一宮房治郎君提出)
- 第二十八 日本海沿岸鐵道完成ニ關スル建議案
(田邊熊一君外五名提出)
- 第二十九 千曲川鳴瀬川江合川改修工事費國庫補助增額ニ關スル建議案(遠藤良吉君外十四名提出)
- 第三十 仁淀川外五川改修費國庫支辨ニ關スル建議案(水野吉太郎君外四名提出)
- 第三十一 佐原松岸間鐵道速成ニ關スル建議案
(濱口吉兵衛君外一名提出)
- 第三十二 東洋文庫設立ニ關スル建議案(澤來太郎君外五名提出)
- 第三十三 漢學振興ニ關スル建議案(木下成太郎君外十名提出)
- 第三十四 岡崎大井間鐵道建設ニ關スル建議案
(齋藤鷲太郎君外二名提出)

- 第三十五 九州藥學專門學校設置ニ關スル建議案(原田十衛君外六名提出)
- 第三十六 三原吳間沿海鐵道速成ニ關スル建議案(山道襄一君外六名提出)
- 第三十七 日足鐵道速成ニ關スル建議案(松岡俊三君提出)
- 第三十八 縣社新田神社合祀昇格ニ關スル建議案(武藤金吉君提出)
- 第三十九 決議案(總豫算案ニ付全院委員會開會ノ件)(松本君平君提出)
- 第四十 決議案(豫算ノ說明ニ關スル件)(田川大吉郎君提出)
- 第四十一 決議案(中橋文部大臣ノ責任ニ關スル件)(下岡忠治君外二名提出)
- 第四十二 令改正ノ請願
(特別報告第二百三十一號)鹽、煙草並收入印紙元賣捌ヲ町村ニ附託ノ請願外十六件
(委員長報告)
- 第四十三 減額未済分返還ノ請願(委員長報告)
- 第四十四 特別報告第二百三十二號)町村吏員退隱料及遺族扶助料國庫補助ノ請願外九件
(委員長報告)
- 第四十五 特別報告第二百三十三號)町村吏員退隱料及遺族扶助料國庫補助ノ請願外九件
(委員長報告)
- 第四十六 特別報告第二百三十四號)市町村會議員優遇ニ關スル請願(委員長報告)
- 第四十七 特別報告第二百三十六號)鶴見川改修費國庫補助ノ請願(委員長報告)
- 第四十八 特別報告第二百三十七號)利別、札內、音更、然別各河川改修ノ請願
(委員長報告)
- 第四十九 特別報告第二百三十八號)湧別川治水ニ關スル請願(委員長報告)
- 第五十 特別報告第二百三十九號)瀨棚港修築ノ請願(委員長報告)
- 第五十一 特別報告第二百四十六號)販賣ヲ目的トスル植物ノ種苗取締法制定ノ請願
(委員長報告)
- 第五十二 特別報告第二百四十七號)家畜市場法中改正ノ請願(委員長報告)

第五十三 (特別報告第二百四十八號)青森森
林鐵道解放ノ請願 (委員長報告)
第五十四 (特別報告第二百四十九號)鑛業ニ
因ル農耕地ノ被害救済ニ關スル請願 (委員長報告)

第五十五 (特別報告第二百五十號)漁船法制
定ニ關スル請願 (委員長報告)

第五十六 (特別報告第二百五十二號)國立水
產試驗場設置ノ請願 (委員長報告)

第五十七 (特別報告第二百五十三號)魚市場
法制定ニ關スル請願 (委員長報告)

第五十八 (特別報告第二百五十四號)漁港修
築費國庫補助法制定ノ請願 (委員長報告)

第五十九 (特別報告第二百五十五號)鮭ノ増
殖施設ノ請願 (委員長報告)

第六十 (特別報告第二百五十六號)鴛泊漁
港修築ノ請願 (委員長報告)

第六十一 (特別報告第二百五十七號)余市町
ニ漁港開設ノ請願 (委員長報告)

第六十二 (特別報告第二百五十八號)壽都漁
港修築ノ請願 (委員長報告)

第六十三 (特別報告第二百五十九號)深浦港
修築ノ請願 (委員長報告)

第六十四 (特別報告第二百六十號)紋別漁港
築設ノ請願 (委員長報告)

第六十五 (特別報告第二百六十三號)江別町
在住屯田兵ノ家族ニ土地給與ノ請願 (委員長報告)

第六十六 (特別報告第二百六十四號)郡山驛
附近ニ無集配郵便局設置ノ請願 (委員長報告)

第六十七 (特別報告第二百六十五號)栗野郵
便局ニ電信架設ノ請願 (委員長報告)

第六十八 (特別報告第二百六十六號)彦島村
ヲ下關電話普通區域ニ編入ノ請願 (委員長報告)

第六十九 (特別報告第二百六十七號)木濱郵
便局ニ集配事務開始ノ請願 (委員長報告)

第七十 (特別報告第二百六十八號)堺郵便
局昇格ノ請願 (委員長報告)

第七十一 (特別報告第二百六十九號)船穗村
船尾ニ郵便局設置ノ請願 (委員長報告)

第七十二 (特別報告第二百七十號)東秋留村
二宮ニ電信事務取扱郵便局設置ノ
請願 (委員長報告)

第七十三 (特別報告第二百七十一號)野尻郵
便局ニ集配事務開始ノ請願 (委員長報告)

第七十四 (特別報告第二百七十二號)網干驛
前郵便局ニ集配事務開始並特設電
話増設ノ請願 (委員長報告)

第七十五 (特別報告第二百七十三號)鍋山郵
便局ニ集配事務開始ノ請願 (委員長報告)

第七十六 (特別報告第二百七十四號)宇部村
ニ登記所新設ノ請願 (委員長報告)

第七十七 (特別報告第二百七十五號)直方町
ニ福岡地方裁判所支部新設ノ請願 (委員長報告)

第七十八 (特別報告第二百七十六號)谷合村
ニ登記所新設ノ請願 (委員長報告)

第七十九 (特別報告第二百七十七號)小松町
ニ西條區裁判所出張所新設ノ請願 (委員長報告)

第八十 (特別報告第二百七十八號)和寒村
ニ名寄區裁判所出張所設置ノ請願 (委員長報告)

第八十一 (特別報告第二百七十九號)津別村
ニ登記所新設ノ請願 (委員長報告)

第八十二 (特別報告第二百八十號)高蓋村ニ
登記所新設ノ請願 (委員長報告)

第八十三 (特別報告第二百八十一號)福島縣岩
瀬郡、石川郡、安達郡下町村區裁判
所管轄區域變更ノ請願 (委員長報告)

第八十四 (特別報告第二百八十二號)佐馬地
村大字白地ニ區裁判所出張所新設
ノ請願 (委員長報告)

第八十五 (特別報告第二百八十三號)林田村
ニ登記所新設ノ請願 (委員長報告)

第八十六 (特別報告第二百八十四號)赤湯町
ニ米澤區裁判所出張所新設ノ請願 (委員長報告)

第八十七 (特別報告第二百八十五號)赤湯町
米澤區裁判所出張所新設ニ關スル請
願 (委員長報告)

第八十八 (特別報告第二百八十六號)新宮村
ニ登記所新設ノ請願 (委員長報告)

第八十九 (特別報告第二百九十一號)義務教
育年限延長並義務教育費國庫支辨
ノ請願 (委員長報告)

第九十 (特別報告第二百九十三號)和歌山、
相可間(紀勢線)鐵道敷設速成ノ請願 (委員長報告)

第九十一 (特別報告第二百九十五號)水海道、
飯能間及水海道、佐貫間並境、古河
間鐵道敷設速成ノ請願 (委員長報告)

第九十二 (特別報告第二百九十七號)青森驛
津輕新城間(奧羽線)鐵道線路變更
並油川停車場新設ノ請願 (委員長報告)

第九十三 (特別報告第二百九十九號)美幌、相
生間並釧路間鐵道敷設ノ請願 (委員長報告)

第九十四 (特別報告第三百號)網走港、釧路港
間(釧網線)鐵道竣工期限短縮並網
走斜里間起工ノ請願 (委員長報告)

第九十五 (特別報告第三百一號)釧路、相生間
(釧美線)鐵道敷設速成ノ請願 (委員長報告)

第九十六 (特別報告第三百二號)四日市驛、敦
賀港間鐵道敷設速成ノ請願 (委員長報告)

第九十七 (特別報告第三百三號)枝幸港、小頓
別間鐵道敷設速成ノ請願 (委員長報告)

第九十八 (特別報告第三百四號)石卷町、氣仙
沼町間並松島驛、女川間鐵道敷設ニ
關スル請願 (委員長報告)

第九十九 (特別報告第三百六號)渚滑、サツクル
間輕便鐵道ルベシヘ迄延長敷設速成
ノ請願 (委員長報告)

第一百 (特別報告第三百七號)朝鮮ニ於ケル
辯護士資格附與ノ請願 (委員長報告)

第一百一 (特別報告第三百八號)朝鮮忠清南
道江景水道敷設ノ請願 (委員長報告)

第一百二 (特別報告第三百九號)府中稅務署
復舊ノ請願 (委員長報告)

第一百三 (特別報告第三百十號)石油輸入關
稅廢止ノ請願 (委員長報告)

第一百四 (特別報告第三百十一號)黑石稅務
署復舊ノ請願 (委員長報告)

第一百五 (特別報告第三百十二號)燐寸原料
課稅反對ノ請願 (委員長報告)

第百六 (特別報告第三百十三號) 片會根村
ニ葉煙草收納取扱所設置ノ請願 (委員長報告)

第百七 (特別報告第三百十四號) 仁德神宮
奉齋ノ請願 (委員長報告)

第百八 (特別報告第三百十五號) 明治記念
日本大公園國立ノ請願 (委員長報告)

第百九 (特別報告第三百十六號) 町村吏員
退隱料及遺族扶助料國庫補助ノ請願 (委員長報告)

第百十 (特別報告第三百十八號) 大淀川修
築ノ請願 (委員長報告)

第百十一 (特別報告第三百二十號) 津居山港
修築ノ請願 (委員長報告)

第百十二 (特別報告第三百二十一號) 按摩術
營業取締規則ニ關スル請願 (委員長報告)

第百十三 (特別報告第三百二十三號) 賣藥配
伍藥品範圍擴張ノ請願 (委員長報告)

第百十四 (特別報告第三百二十五號) 蠶絲業
救済ノ請願 (委員長報告)

第百十五 (特別報告第三百二十六號) 林政ニ
關スル請願 (委員長報告)

第百十六 (特別報告第三百二十七號) 國有林
野放牧ニ關スル請願 (委員長報告)

第百十七 (特別報告第三百二十八號) 廣尾港
修築ノ請願 (委員長報告)

第百十八 (特別報告第三百二十九號) 枝幸漁
港修築ノ請願 (委員長報告)

第百十九 (特別報告第三百三十號) 武藏野村
境ニ郵便局設置ノ請願 (委員長報告)

第百二十 (特別報告第三百三十一號) 根雨郵
便局ニ特設電話交換並通話事務開
始ノ請願 (委員長報告)

第百二十一 (特別報告第三百三十二號) 八丈
島樫立村ニ無集配郵便局設置ノ
請願 (委員長報告)

第百二十二 (特別報告第三百三十三號) 顯姓
村上別府青戸ニ無集配郵便局設
置ノ請願 (委員長報告)

第百二十三 (特別報告第三百三十四號) 滑川
町ニ無集配郵便局設置ノ請願 (委員長報告)

第百二十四 (特別報告第三百三十五號) 五條、
新宮間ニ電話架設ノ請願 (委員長報告)

第百二十五 (特別報告第三百三十六號) 誕生
寺郵便局ニ集配事務開始ノ請願 (委員長報告)

第百二十六 (特別報告第三百三十七號) 羽地
村字仲尾次、大宜味村、國頭村役
場所在地間電信架設ノ請願 (委員長報告)

第百二十七 (特別報告第三百三十八號) 杉田
村ニ郵便局設置ノ請願 (委員長報告)

第百二十八 (特別報告第三百三十九號) 旭村
ニ集配郵便局設置ノ請願 (委員長報告)

第百二十九 (特別報告第三百四十號) 御返地
村ニ集配郵便局設置ノ請願 (委員長報告)

第百三十 (特別報告第三百四十一號) 七栗
村ニ集配郵便局設置ノ請願 (委員長報告)

第百三十一 (特別報告第三百四十二號) 種市、
侍濱、久慈湊、三日町ノ各郵便局
ニ電信架設ノ請願 (委員長報告)

第百三十二 (特別報告第三百四十三號) 阿蘇
野村ニ集配郵便局設置ノ請願 (委員長報告)

第百三十三 (特別報告第三百四十四號) 下加
茂郵便局ニ電信、電話架設ノ請願 (委員長報告)

第百三十四 (特別報告第三百四十五號) 永渡
郵便局ニ集配事務開始ノ請願 (委員長報告)

第百三十五 (特別報告第三百四十六號) 福榮
郵便局ニ電信、電話架設ノ請願 (委員長報告)

第百三十六 (特別報告第三百四十七號) 福岡
郵便局ニ電話架設ノ請願 (委員長報告)

第百三十七 (特別報告第三百四十八號) 村岡
區裁判所出張所復活ノ請願 (委員長報告)

第百三十八 (特別報告第三百四十九號) 田川
郡ニ區裁判所新設ノ請願 (委員長報告)

第百三十九 (特別報告第三百五十號) 杉戸町
ニ登記所新設ノ請願 (委員長報告)

第百四十 (特別報告第三百五十一號) 野邊
地區裁判所復活ノ請願 (委員長報告)

第百四十一 (特別報告第三百五十二號) 相馬
町ニ登記所新設ノ請願 (委員長報告)

第百四十二 (特別報告第三百五十三號) 大坂
村ニ掛川區裁判所出張所新設ノ
請願 (委員長報告)

第百四十三 (特別報告第三百五十八號) 盲啞
教育令發布ノ請願 (委員長報告)

第百四十四 (特別報告第三百五十九號) 盲啞
教育令發布ノ請願 (委員長報告)

第百四十五 (特別報告第三百六十二號) 郡家、
八鹿間鐵道敷設變更ノ請願 (委員長報告)

第百四十六 (特別報告第三百六十三號) 下關
扶間鐵道敷設工事ノ請願 (委員長報告)

第百四十七 (特別報告第三百六十四號) 宮崎
町、福岡間(日南東部線)鐵道速成
ノ請願 (委員長報告)

第百四十八 (特別報告第三百六十五號) 新入
貨物驛普通貨物取扱ニ關スル請
願 (委員長報告)

第百四十九 (特別報告第三百六十六號) 荒神
原停車場新設ノ請願 (委員長報告)

第百五十 (特別報告第三百六十七號) 白濱
村、北條驛間鐵道敷設ノ請願 (委員長報告)

第百五十一 (特別報告第三百六十八號) 鹿兒
島、檳宿、枕崎間鐵道敷設速成ノ
請願 (委員長報告)

第百五十二 (特別報告第三百七十號) 今市、三
次間鐵道敷設速成ノ請願 (委員長報告)

第百五十三 (特別報告第三百七十二號) 杉田
村ニ停車場新設ノ請願 (委員長報告)

第五百五十四

(特別報告第三百七十四號)立町
信號所(中央線)ヲ停車場ニ改設ノ
請願
(委員長報告)

第五百五十五

(特別報告第三百七十四號)帶廣
驛、苦小牧間鐵道速成ノ請願
(委員長報告)

第五百五十六

(特別報告第三百七十五號)末恒
村ニ停車場新設ノ請願
(委員長報告)

第五百五十七

(特別報告第三百七十六號)上ノ
山驛、白石驛間並白石驛、中村驛
間鐵道敷設速成ノ請願
(委員長報告)

第五百五十八

(特別報告第三百七十七號)桃谷
停車場設備變更ノ請願
(委員長報告)

第五百五十九

(特別報告第三百七十八號)上伊
集院村ニ簡易停車場新設ノ請願
(委員長報告)

○議長(與繁三郎君) 諸般ノ報告ヲ致シマス

(原田書記官朗讀)

一昨二十三貴族院ヨリ回付セラレタル政府提出案左ノ如シ

貯蓄銀行法案

一議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ
明治三十年法律第二十九號中改正ニ關スル建議案
提出者波多野喜右衛門君齋藤賢太郎君(以上三
月二十四日提出)

一議員ヨリ提出セラレタル質問主意書左ノ如シ
關東州ノ漁業制度ニ關スル質問主意書
提出者早川龍介君(以上三月二十三日提出)

阿片取締ニ關スル再質問主意書
提出者本田恆之君(以上三月二十四日提出)

一昨二十三貴族院ニ於テ本院ノ送付ニ係ル左ノ議
案ヲ可決シタル旨同院ヨリ通牒ヲ受領セリ
會計検査院法中改正法律案(政府提出)

職業紹介法案(政府提出)
大正十年度歳入歳出總豫算案並大正十年度各特
別會計歳入歳出豫算案

豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件
(第一號)臨時軍費豫算追加案
(第二號)大正九年度歳入歳出總豫算追加案

(特第一號)大正九年度各特別會計歳入歳出豫算
追加案
(追第一號)豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲ス
ル要スル件
會計法改正法律案(政府提出)

明治三十九年法律第三十四號中改正法律案(政府
提出)
臨時國庫證券法中改正法律案(政府提出)

國有財產法案(政府提出)
銀行條例中改正法律案(政府提出)

水道條例中改正法律案(政府提出)
(左ノ報告ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ掲
載ス)

一今二十四日衆議院規則第十五條但書ニ依リ議長ニ
於テ議席ヲ左ノ通變更セリ
二〇 島田 三郎君 三六五 高橋 義信君
三六七 横山勝太郎君 三七七 本田 恆之君
三七八 武富 時敏君

一昨二十三議長ニ於テ選定シタル委員左ノ如シ
滿洲大學設立ニ關スル建議案
戸水 寛人君 澤 來太郎君 木下成太郎君
福井 三郎君 毛里保太郎君 上塚 司君
松井 欽夫君 古賀三千人君 小橋藻三衛君

一昨二十三小學校教員俸給國庫負擔額增加ニ關
スル建議案外一件委員鶴見孝太郎君門屋尚志君
辭任ニ付其ノ補闕トシテ太田信治郎君古林新治君
清水留三郎君ヲ所得稅法中改正法律案外四件委
員荒川五郎君齋藤賢太郎君辭任ニ付其ノ補闕トシ
テ高木正年君樋口伊之助君ヲ度量衡法中改正法
律案委員川村數郎君原田藤次郎君辭任ニ付其ノ補
闕トシテ鈴木鏡藏君矢野丑乙君ヲ辯護士法改正法
律案委員森下龜太郎君辭任ニ付其ノ補闕トシテ上
島益三郎君ヲ裁判所構成法中改正法律案外一件
委員南鼎三君辭任ニ付其ノ補闕トシテ上島益三郎
君ヲ執レモ議長ニ於テ選定セリ

一今二十四日遠東鐵道速成ニ關スル建議案外二件委
員松浦五兵衛君西村正則君辭任ニ付其ノ補闕トシ
テ三枝彦太郎君山口熊野君ヲ北海道本州連絡完
成ニ關スル建議案委員黑住成章君辭任ニ付其ノ補
闕トシテ松實喜代太君ヲ執レモ議長ニ於テ選定セリ

○議長(與繁三郎君) 會議ヲ開キマス、公報ニ掲ゲテアリ
マスル通り、貴族院ヨリ貯蓄銀行法案ガ回付セラレマシタ、

此際日程ヲ變更シテ議題ト爲スニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕〔異議ナシ〕ノ聲起ル

○議長(與繁三郎君) 御異議ナシト認メマス、仍テ日程ハ
變更サレマシタ

貯蓄銀行法案(政府提出、貴族院送付)

○議長(與繁三郎君) 貴族院回付ノ箇所ヲ朗讀致シマス
(原田書記官朗讀)

貯蓄銀行法案中貴族院回付ノ箇所左ノ如シ第九條
中「四分ノ一」ヲ「五分ノ一」ニ改ム
(小字及一ハ貴族院修正)

(參照)

第九條 貯蓄銀行ハ第一條第一項及第五條第一號
第五號ノ規定ニ依リ受入レタル金額ノ三分ノ一以上
ノ金額ニ相當ナル國債ヲ供託スヘシ但シ供託金額中

受入金額ノ四分ノ一ヲ超ユル額ニ付テハ第十一條第
一項第一號ノ有價證券ヲ以テ國債ニ代フルコトヲ得
前項ノ受入金額ハ每半年末日現在ニ依リ之ヲ定ム

○議長(與繁三郎君) 貴族院修正ニ御同意デアルヤ否
ヤ御諮リヲ致シマス

○岩崎勲君 貴族院ノ修正ニ就テ、政府ノ意見ヲ伺ヒタ
イト思ヒマス

〔政府委員神野勝之助君登壇〕
○政府委員(神野勝之助君) 本案ニ關シマシテ、政府ハ
貴族院ノ修正ニ同意致シマス

○岩崎勲君 本院ニ於キマシテモ、貴族院修正ニ同意ス
ベキモノデアルト信ジマス、滿場諸君ノ御賛成ヲ願ヒマス

〔贊成々々〕ノ聲起ル
○議長(與繁三郎君) 貴族院ノ修正ニ同意ノ諸君ノ起
立ヲ求メマス

〔贊成者 起立〕
○議長(與繁三郎君) 起立者多數、仍テ貴族院修正ニ
同意スルコトニ決シマシタ、日程第一第二二同一委員ニ付
託サレタル案ナルニ依リ、一括シテ議題ニ供ジマス、即チ日
程第一、航空法案、日程第二、無線電信法中改正法律案
ヲ一括シテ此第一讀會ノ續ヲ開キマス、委員長菅原傳君

第一 航空法案(政府提出、貴族院送付)

第一讀會ノ續(委員長報告)

報告書

一航空法案(政府提出、貴族院送付)

右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告
候也

大正十年三月二十三日

航空法案委員長

菅原 傳

衆議院議長奥繁三郎殿

第二 無線電信法中改正法律案(政府提出、貴族院送付) 第一讀會ノ續(委員長報告書)

報告書

一無線電信法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也

大正十年三月二十三日

無線電信法中改正法律案委員長

菅原 傳

衆議院議長奥繁三郎殿

〔菅原傳君登壇、拍手起ル〕

○菅原傳君 航空法案、本案ハ貴族院ニ於テ極メテ僅少ナル修正ヲ以テ送付セラレタル政府案アリマス、理由書ニモアリマス通り、此法案ハ國際上、國防上、警察ノ取締上、又航空事業ノ助長ノ爲メニ作成セラレタル案アリマスガ、第一章ノ總則ヨリ以下七章六十五箇條ヨリ成テ居ルノデアリマス、委員會ニ於ケル質問應答ノ主ナル點、大要ダケ申述ベヤウト思フデアリマス、大體ノ質問トシテ、此法案ハ日本ノ現在ノ航空事業ニ取ッテハ餘リ早過ギハセヌカ、尙早ト云フガ如キ質問ガアッタノデアリマス、歐米ノ如ク此事業ノ發達シタ所ナラバ免モ角、日本ノ如キ有様デハ、餘リ此法律ハ嚴格過ギハシナイカト云フヤウナ意味デアリマス、當局者ノ説明ニ依リマスレバ、此航空ノ事ニ就テハ、國際會議ニ於テモ疑ニ議セラレテ居ルノデアアル、又日本ニ於テモ、今日航空事業ガ將ニ發達セントスル機運ニ際會セントシテ居ルノデアアル、故ニ内ニ對シテモ外ニ對シテモ、此法律ヲ制定シ置クコトガ必要デアルト云フ、説明デアッタノデアリマス、更ニ進ンデ參ッテ、此總則ニ就テ第二條デアリマスガ、之ニ多少ノ質問議論ガアッタノデアリマス、航空機ノ國籍トデモ申シマセウカ、此日本航空機ト云フコトニ就テ、多少嚴格ナル取決メガアルノデアリマス、詰リ此三條ニアリマス通り、左ノ各號ノ一ニ該當スル者ノ所有スル所ノ航空機ヲ日本航空機ト爲ス、ト云フ餘程制限ガアル、一ハ日本國、又ハ日本ノ公共團

體、ソレカラ次ハ日本ノ臣民、次ハ會社デアアルノデアリマスガ、合名會社ナラバ社員ノ全部、合資會社或ハ株式合資會社ナラバ無限責任社員ノ全部、株式會社ナラバ取締役全部ガ日本ノ臣民デナケレバナラス、其外ニモウツアルノデアリマス、之ニ揭ゲテアリマス、一、二、三ノ外ニ、法人ニシテ日本ノ法律ノ下ニ組織シ、其代表ノ全員ガ日本臣民タルコトヲ要スルト云フヤウナ、斯ウ云フ四ツニ分レテ嚴格ナル規定ガアルノデアリマス、之ニ就テ質問ガアッタノハ、斯ノ如ク窮屈ニシテ外國人ト云フモノヲ合辦スル餘地ガ無イヤウニシタナラバ、此航空事業ノ發展ノ爲メニ害ヲ來スデナカラウト云フ意味ノ質問ガアッタノデアリマスガ、當局者ハ之ニ對シテ、國防上其他ノ見地ヨリ此法律ガ必要ダ、斯ク制限スルコトハ——加之外國人ト雖モ全然投資スルコトガ出來ヌト云フ規定モナシ、加之或ハ雇フコトモ出來レバ、其他ノ便宜モアル、官廳ノ許可ヲ得レバト云フ説明デアッタノデアリマス、其次ハ航空機ノ検査ニ就テ議論ガアッタノデアリマスガ、航空機ヲ製造スル者ハ、總テ検査ヲ受ケナケレバナラヌト云フコトデアリマス、之ニ就テモ餘リ嚴格デアリハシナイカ、部分々々ノ検査ヲスルト云フノハ——製品ニナッタ以上ニ検査ヲシテハドウデアラウカ、斯ノ如ク嚴格ニシタナラバ、此飛行機ノ發達ヲ害シハセヌカト云フ質問ガアッタノデアリマス、之ニ對シテ當局者ハ、決シテ進歩ヲ害スルノデアリナイ、却テ優秀ナル所ノ機械ヲ製造スルニ至ル所以デアハナカラウカ、元來飛行機ハサウ多種多様ノ飛行機ヲ一ノ會社ガ製造スルモノデナイ十モ二十モト云フヤウナ種類デナイ、僅ニ一ツナリ二ツナリノ種類デアラウカ、サウ云フ場合ニ之ノ検査ヲ經テ、日本のナリ模範的ノ飛行機デモ造リマスレバ、其他ノモノハ簡便ニ一タビ検査ヲシマスレバ、其次々ト云フコトハ餘程簡便ニナッテ却シテ宜シイ、加之良キ飛行機、航空機ヲ造ルトシタナラバ、之ニ或ハ將來保險ヲ付スルヤウナコトモアル、却テハ製造者ヲ苦メルノデナク保護スルヤウナ意味ニナッテ、却テ宜クハアリマセヌカト云フ見解ヲ政府委員ハ執ッテ居ルノデアリマス、其次ハ——主ナル所ダケ申シマスガ、第三章ノ乘員ノコトデアリマス、操縦スル人デアリマスガ、是ハ餘程検査ハ嚴格デアアルノデアリマス、一向私共ハソレ程ニ思ッテ居ナカッタノデアリマスガ、身心共ニ——身體ノ方面、精神ノ方面共餘程嚴密ニシテハ試験ヲセヌト云フ、却テ其人ノ爲ニモ害ニナルト云フヤウナ譯デアリマス、勿論外國ナドノ實際ノ例ヲ見マシテモ、八十八ハルセントハ機械ノ惡イト云フヨリハ、操縦ス

ル人ノ身心ノ缺點ニ依テ墜落其他ノ事ガ生ズル、十二ハルセント「タケハ機械ノ方ノ善惡ニ依ルト云フ位ニナッテ居ルサウデアリマス、ソレデ機械ナドモ餘程進ンデ居ルノデ、顔貌其他ノヤウナ所マデ特殊ノ試験ヲヤサウシテ適スル人ヲ採ルヤウナコトダサウデアリマスガ、免モ角モ此乘員ト云フコトニ就テモ、相當ノ試験モシ、ソレ——許可等モ與ヘルコトニナッテ居リマス、其次ハ第五章ノ航空及運送ト云フコトデアリマスガ、此中ノ三十條デアリマス、皇居行在所等ノ航空ノ事ニ就テ質問モアリマシタ、此事ニ就テハ當局者ノ要求ニ依リマシテ、速記モ止メマシテ懇話的ニ意見ノ交換モ致シタノデアリマスガ、大體當局者ノ説明ヲ諒トシタノデアリマスガ、此皇陵ノ事デアリマス、近畿ノ如キハ皇陵ガ多イノデアアル、此邊ノ事トニ就テ嚴格ナル規則ヲ作ッテ居タナラバ、如何デアラウト云フ質問デアッタノデアリマスガ、當局者ノ説明ニ依リマスレバ、茲ニ「メートル」ト云フ制限ヲ付テ、其以下ニ降ッテハイカス、勿論離陸トカ、或ハ著陸ノ時ハ別デアリマス、加之「故ナク」ト云フコトヲ頭ニ書イテアルノデアリマスカラ、不可抗力トカ特別ノ場合ハ、是ハ已ムヲ得ヌノデアリマスケレドモ、一千「メートル」ト云フコトニヤッデアアル、何故是等ノ所ニ制限シテアルカト申シマス、日本デ大體氣流等ノ關係カラ申シマシテ、普通ノ航路ハ千五百「メートル」位ノ所ヲ通行スルノガ相當デアアル、或國ニ於テハ二千「メートル」位ノモノモ相當デアアル、ソレデ爰ニ二千「メートル」トシテ居タナラバ宜カラウデヤナイカ、其以下ニ航空スルト云フナラバ、何カ他ニ目的ガアッテシナケレバナラヌノデアアル、普通失張千「メートル」以上ニ航空スルト云フコトガ宜カラウ、特別ノ場合ハ此限デハナイト云フヤウナ事デアリマス、是等ノ點ニ就テモ、大體當局者ノ説明ヲ諒トシタノデアリマス、其次ハ第六章ニ雜則ガアリマスガ、是ハ大シタ質問モ多ク無カッタヤウニ思ヒマス、ソレカラ第七章ノ罰則デアリマスガ、此點ニ就テハ餘リ嚴格ナ罰則デハナカラウカト云フ議論モアッタノデアリマスガ、司法當局ノ委員モ參ッテ説明シタノデアリマスガ、諸方面ノ法規ト比較シマシテ、必ズシモ是ハ嚴罰デナイト云フ説明ヲ致シタノデアリマス、此中ニモ五十條ナドニ就テ隨分嚴罰デアリハシナイカ、飛行機ノ墜落トカ、或ハ顛覆等ニ就テ……ト云フコトモアリマシタケレドモ、是ハ飛行機操縦者ニ就テ言フノデナクシテ、第三者ノ妨礙ヲ防グ爲ノ罰則デアッテ、決シテ其人ニ當嵌メルノデアリナイト云フナウナ説明モアッタノデアリマス、以上大體ノ質問應答ノ御報告デアリマスガ、討

議ニ入リマシテ一樣ニ賛成ヲ致シタノデアリマスガ、賛成ノ趣意ニ多少ノ異同ハアツタノデアリマス、政友會ノ松岡君ノ意見ハ、貴族院ノ修正可決通リ賛成ヲ致スガ、政府ニ於テモ餘程注意ヲシテ欲シト云フノハ、斯ノ如ク罰則ナリ取締ヲ作ラシメハ足ラヌノデアル、寧ろ此事業ヲ助長スル方ニ力ヲ效スヤウニ希望スルト云フ意思ヲ以テ、賛成サレタノデアリマス、又憲政會ノ田中君モ賛成デアリマスガ、其賛成ノ中ニ斯ウ云フ意味ヲ加ヘラレタアツタノデアル、元來此航空法案ノ如キハ、先進諸外國ノ此事業ノ發展シテ居ル所ノ法案ヲ取テ作ラレタノデアルカラ、今日直チニ日本ノ此事業ニ適用スルト云フコトニナツタナラバ、缺點モアルダラウガ、將來ニ於テハ若シ缺點不十分ナ所ガアツタナラバ、之ヲ修正シ共ニ此改正等ハ爲スコトニシタト云フヤウナ意味合ヲ以テ賛成サレタノデアリマス、其他二三ノ諸君ヨリ賛成意見ガアツタノデアリマスガ、大同小異、結局貴族院ノ修正シテ送付ツレタ通り、全部滿場一致可決致シタ次第デアリマス、此段御報告致シマス、(拍手起ル)

○議長(奥繁三郎君) 兩案ノ第二讀會ヲ開クヤ否ヤヲ諮リマス

○議長(奥繁三郎君) 第二讀會ヲ開クニ御異議ナシト認メマス、仍テ第二讀會ヲ開クニ決シマシタ

○岩崎勳君 直チニ兩案ノ第二讀會ヲ開キ、第三讀會ヲ省略シテ、委員長報告ノ通り可決確定セラレンコトヲ望ミマス

〔賛成々々ノ聲起ル〕

○議長(奥繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナシト認メマス、仍テ右兩案ノ第二讀會ヲ開キマス

航空法案 第二讀會(確定議)

無線電信法中改正法律案 第二讀會(確定議)

〔異議ナシ〕異議ナシノ聲起ル

○議長(奥繁三郎君) 御異議ナシト認メマス、仍テ委員長報告通り可決確定致シマシタ、(拍手起ル)日程第三大正七年度決算ヲ議題ニ供シマス、委員長木下謙次郎君

第三 大正七年度決算

○遠藤良吉君 議長

○議長(奥繁三郎君) 遠藤君、何デスカ

○遠藤良吉君 是ヨリ所得稅法中改正法律案外四件ノ委員會ヲ開キタイト思ヒマスカラ、許可ヲ願ヒマス

○議長(奥繁三郎君) 許シマス

〔木下謙次郎君登壇、拍手起ル〕

○木下謙次郎君 大正七年度歳入歳出總決算、大正七年度各特別會計決算、右二案ニ就キマシテ、審査ノ經過並ニ結果ヲ御報告シヤウト考ヘマス、委員會ハ總會ヲ開クコト六回、分科ヲ通ジテ分科會ヲ開クコト十六回ニ及ビマシタ、慎重審議ヲ盡シタノデアリマスガ、審査ノ結果ハ大體ニ於テ此決算ヲ是認シ、決算中不法不當ヲ認メラレテ居ル事件並ニ其理由ハ、報告書ニ纏メテ御手許ニ差出シテアリマスカラ、ドウカソレニ就テ御覽ヲ願フノデアリマスガ、唯タ此所ニハ不法不當ヲ算ヘラレタ事件數ヲ列舉シテ、皆様ノ御參考ニ供シタイト考ヘマス、ソレハ不法不當ヲ認定サレマシタノガ、大正七年度歳入歳出總決算中、歳入ニ於テ不當ナルモノ百四十一件、歳出ニ於テ不當ナルモノ四件、不當ナルモノ九件官有物ニ於テ不當ナルモノ三件、大正七年度各特別會計歳入歳出決算中、歳入ニ於テ大藏省所管朝鮮總督府不當ナルモノ一件、文部省所管東京帝國大學不當ナルモノ一件、大藏省所管朝鮮總督府不當ナルモノ一件、文部省所管東京帝國大學不當ナルモノ五件、總計百六十七件、既往年度歳入ニ於テ不當ナルモノ五件、右ノ通りデアリマスガ、斯ノ如ク不法不當ヲ認定サレマシタル件數ハ百六十七件、前年來ノ決算ニ較ベマスレバ、其件數ガ非常ニ多イノデアリマスガ、七年度ニ於テ斯ク決算ニ不法不當ノ件數ノ多イ理由ハ、大藏大臣ノ説明ニ依レバ、七年度ハ我が帝國ノ經濟界ガ俄ニ膨脹致シ、經濟界ガ膨脹ヲ致シタノミナラズ、戰時利得稅ト云フガ如キ新稅法ガ實施サレマシテ、其内容頗ル複雑錯綜ヲ極メタル爲メ、收稅官吏ナド取扱上ニ或ハ不慣ノ結果、斯ノ如ク件數ノ多キヲ招イタノデアラウト云フ説明デアリマシタガ、委員會ハ大體ニ於

テ大藏大臣ノ説明ヲ是認致シタノデアリマス、私ハ此報告書ニ於テ説明スルコトハ以上ノ事ニ止メマシテ、詳細ナル事ハ報告書ニ就テ御覽ヲ願ヒタイト考ヘルノデアリマスガ、爰ニ省略スルコトノ出來ナイ事ガ一箇條アリマスカラ、此事ノミハ諸君ニ特ニ申上デテ置キタイト考ヘルノデアリマス、ソレハ何デアルカト云ヘバ、此報告書ノ末尾ニ載テ居リマス所ノ決議文デアリマス、今其決議文ヲ朗讀致シマス、大正七年度ニ於テ鐵道院ガ多數ノ船舶ヲ購入シ燃料運搬ノ自營ノ途ヲ講ジタルコトハ計畫其ノ宜シキヲ得タルモノニ非ス、此意味ハ前內閣ノ鐵道院ノ當局者ガ、石炭運搬ノ爲メニ船舶ヲ購入シタト云フ事柄ヲ非難致シタノデアリマス、鐵道院ハ從來石炭ノ運搬ハ、請負人ニ任セテ運搬ヲ致サセテ居タノデアリマスガ、大正七年度ニ於テ急ニ其方針ヲ一變致シマシテ、自ラ燃料ヲ運搬スルト云フコトニ變更ヲ致シタノデアリマスガ、而モ其方針ヲ變更スルニ就テ、相當ノ機關ヲ經テ利害得失ヲ研究審查致シタト云フコトノ證據ガ少シモ無イノデアリマス、而モ適當ノ手續ヲ經ザルノミナラズ、船舶ノ購入ノ方法ニ就テモ、官署ガ相當ナル注意ヲ拂テ買入レルコトノ手段ヲ少シモ展シテ居ラヌノデアリマス、漫然トシテ數百萬圓ノ金ヲ船舶購入ノ爲メニ支出致シテ居ルノデアリマス、而モ此數百萬圓ヲ支出シテ買入レル船舶ノ中ニハ、買入レル後ニ於テ船舶ノ用ヲ爲サナイモノガ頗ル多クアリマシテ、結局ハ鐵道院ノ持餘シ物トナツタ船舶ガ少クナイノデアリマス、此故ニ大正七年度ニ於テ買入レル船舶ヲ、翌年度即チ大正八年度ニ於テハ、之ヲ處分シテ賣拂ハナケレバナラヌト云フヤウナ結果ニ陥リマシテ、其中ノ大部分ヲ賣拂ヒマシタノデアリマスガ、其賣拂ツタ代金ハ僅ニ二十八萬圓デアリマス、而シテ二十八萬圓デ賣拂ツタ買入レル船舶原價ヲ調ベテ見マスレバ、二百五十萬圓ニ相當致シテ居ルノデアリマスカラ、此部分ダケニ就テモ、鐵道省ハ二百萬圓ニ近い金銭ノ損害ヲ招イテ居ルノデアリマス、而シテ委員會中船舶並ニ海運ノ事ニ精通致サレテ居リマス人ノ意見ニ依レバ、二十八萬圓ニ賣リマシタ代金ノ廉キニ非ズシテ、最初買込シタル時ノ船舶ノ代價ガ、不當ニ高價ニ過ギタノデアルト云フ意見デアルノデアリマス、斯ノ如ク漫然タル處置ヲ以テ漫リニ方針ヲ變更シ、適當ナル處置ヲ執ラズ、或ハ適當ナ手續、適當ナ形式ヲ執ラズシテ船舶ヲ買入レ、斯ノ如キ多額ノ損失ヲ招イタコトノ結果ガ判然

致シマシタ以上ハ、爰ニ稟ニ申シマシタ警告文ヲ發スルコトノ已ムヲ得ザル次第ニ相成タノデアリマス、尙ホ是ヨリ逆テ委員會ノ經過ノ事ヲ申上デヤウト考ヘルノデアリマスガ、大體ニ於テ委員會ノ經過ハ、平穩無事ノ進行ヲ執テ居リマシテ、荒立テ、申上クベキ事柄ハ甚ダ少イノデアリマスガ、參考ノ爲メニ一二御注意致シテ置キタイ事ガアルト考ヘマス、開會ノ劈頭ニ於テ委員ノ一人ハ、議院並ニ政府ニ對シテ希望ヲ述ベタノデアリマス、其希望ノ要旨ハ、從來決算ノ審査ナル事業ニ向テ免角之ヲ輕視シ、或ハ之ヲ閑却スル傾ガアルコトヲ遺憾トシ、將來決算ノ審査ニ向テハ、之ヲ或權威アルモノヲラシムルコトノ方法、並ニ其理由ニ就テ萬丈ノ氣焰ヲ吐イタノデアリマス、委員ノ一人ハ直チニ之ニ賛成シテ、憲法或ハ會計法ノ精神ヲ引用シテ、大議論ヲ試ミタノデアリマスガ、此等侃侃ノ議論ヨリシテ委員會ハ俄ニ緊張味ヲ増シ、此委員會ガ緊張味ヲ増シタ結果トシテ、種種ナル質問ヲ喚起スルコトニナタノデアリマス、其質問ノ主ナル二三ヲ試ミニ之ヲ紹介スレバ、斯ウ云フコトニナシテ居リマス、七年度決算ニ於テ検査院報告ニ現ハレタル不法不當ノ件數、並ニ金額ノ巨多ナル事ニ付、官吏ノ怠慢又ハ法規ノ弛緩ニ原因セシニ非ズヤト點、又剩餘金繰越金ノ餘リニ多キニ過グルコト、其原因及豫算編成上ノ注意、或ハ西伯利出兵費用支出ノ形式ニ就テ、或ハ西伯利經濟援助費ノ支出ニ就テ、或ハ外米管理補給費等、各省各般ニ涉リ、微ニ入り細ヲ穿テ議論百出、費ス所數萬言デアッタノデアリマス、而シテ政府ノ之ニ對スル答辯ハ多クハ懇切丁寧ヲ極メテ、質問者ニ満足ヲ與ヘタコトガ多イヤウニ認メテ居リマスノデアリマスガ、私ハ本日は是等有益ナル應答辯論ヲ一々皆様ニ紹介スル時間ノ餘裕ヲ持タヌコトハ甚ダ遺憾デアリマスガ、是等應答辯論ハ異クハ速記録ニ就テ御覽ヲ願フコト、致シマシテ、最後ニ一言申添エテ私ノ報告ヲ了ラウト考ヘルノデアリマス、委員會ガ斯ク熱心ナル審議ニ十分ナル勉強振ヲ示シマシタコトハ、前ニ申上デマシタ通りデアリマス、而モ應答或ハ答辯ニ依テ委員會ノ疑問ガ解釋ヲセラレマスレバ、各派ノ委員諸君ハ直チニ黨派ノ感情ヲ超越シテ、公平ナル立場ニ立チ、條理ノ命ズル所ニ依テ、此決議事項ハ滿場一致ヲ以テ決定致サレマシタノデアリマス、可否ヲ起立ニ問ヒ、少數多數ニ依テ決定致シマシタ事項ハ、僅ニ第五分科中、臺灣ニ關スル費目ノ一箇條アルノミデアリマシテ、他ハ總テ滿場一致ノ決定アルノデアリマス、隨テ私委員長

ノ報告トシテ、其形式ニハ或ハ不十分ノ點ガアルカハ存ジマセヌガ、併ナガラ其内容ノ決議事項ニ對シテハ、希クハ皆様十分ナル信用ヲ置カセラレテ、速ニ報告ノ通りニ御承認ヲランコトヲ希望スル次第デアリマス、大體以上ノ通り報告ニ及ビマス

○岩崎勳君 大正七年度決算ニ就キマシテハ、決算委員長ノ報告ヲ是認セラレンコトヲ望ミマス

〔賛成〕〔贊成〕ト呼フ者アリ

○議長〔奧繁三郎君〕 岩崎君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕異議ナシト呼フ者アリ

○議長〔奧繁三郎君〕 御異議ナシト認メマス、仍テ大正七年度決算ハ、委員長ノ報告ヲ是認サレタルコトニ決シマシタ

○中倉万次郎君 是ヨリ議院本建築速成ニ關スル委員會議ヲ開キタイと思ヒマス、御許ヲ願ヒマス

○議長〔奧繁三郎君〕 許可致シマス

○中倉万次郎君 委員諸君ハ第二委員會室ニ御集リヲ願ヒマス

○議長〔奧繁三郎君〕 日程第四、社會政策ニ必要ナル資金ニ關スル建議案ヲ議題ニ供シマス、三善清之君

第四 社會政策ニ必要ナル資金ニ關スル建議案

社會政策ニ必要ナル資金ニ關スル建議案

社會政策ニ必要ナル資金ニ關スル建議案

社會政策ハ益必要ナル感スルニ至リ近時各府縣殊ニ市ニ於テ一層其ノ必要ニ迫リ各市ニ於テ住宅建設ノ爲ニ信用組合ヲ設ケテ此ノ事業ヲ經營シ及公設市場、公設質屋、公設浴場、托兒所、簡易食堂等其ノ他社會政策上必要ナル諸般ノ事業ヲ府縣、郡市、町村又ハ組合ニテ經營中ノモノニ對シテハ大正八九年兩年度政府ヨリ毎年約一千五百萬圓ノ低利資金ヲ貸與シ其ノ各事業進行中ニ在リ然ルニ大正十年度ニ至リ政府ハ該資金貸付金額ヲ減少シテ之ヲ一千萬圓以下ニ減額セラレ折角社會政策ノ昂進中ニ頓挫ヲ來セリ本件貸付金ノ如キハ毎年度一千五百萬圓以上二千萬圓ハ少クトモ政府ニ於テ融通スルコトハ大ニ策ノ得タルモノニシテ國家ニ對シテ善政ノ一

端ナリト認ム依テ政府ハ速ニ此ノ建議ヲ採用セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○三善清之君 此席ヨリ説明ヲ致シマス、本案提出者ハ本員外八名デアリマスガ、實ハ市選出ノ吾等同志議員四十名ニ依テ此提案ヲ致シマシタノデアリマス、此提案ノ内容ニ就キマシテ短簡ニ爰ニ説明致シマスガ、蓋シ滿場ノ諸君ノ御賛成ヲ得ルモノト確信ヲ致シテ提案ヲ致シタ次第デアリマス、近時社會政策ハ極メテ必要ヲ感ジマス、殊ニ市ニ於テ最モ痛切ニ必要ヲ感ジテ居ルノデアリマス、御承知ノ如ク住宅ノ缺乏等ニ依リマシテ、各市ニ於キマシテハ、住宅信用購買組合等ヲ組織致シマシテ、其社會政策ノ一部ニ供シテ居リマス、又地方公共團體ニ於キマシテハ、或ハ公設市場、或ハ公設浴場、或ハ公設質屋、或ハ公設托兒所ト云フヤウニ、社會政策ノ有ユル方面ニ向テ、中央政府ハ申スマデモナク、地方自治體ニ於キマシテモ社會政策ヲ進行致シテ居リマス、而シテ大正八年度大正九年度ニ於キマシテ、全國ニ於ケル即チ府縣郡市町村ノ此社會政策ニ對シマシテ、政府ヨリ低利資金ヲ貸付ケラレマシタノデアリマス、即チ大正八年度モ九年度モ、一千三百萬圓ノ金額ヲ低利資金トシテ貸付ニナッテ居リマス、是ハ遞信省ニ於キマスル簡易生命保險ノ金、或ハ大藏省ノ預金部カラ貸付ニナッテ居ルノデアリマス、然ルニ大正十年度ニ於キマシテ、其金額ガ八年度九年度ヨリモ少シ減テ、一千萬圓以下ニナリマス、模様デアリマス、其筋ノ意向ヲ承リマス、ソレデハ折角此社會施設ノ進行シツ、アルモノカ頓挫ヲ致シマス、益社會政策ノ實行ニ努メナケレバナラヌ場合ニ於テ、其低利資金ヲ減少セラレルト云フコトハ、甚ダ其事業遂行ノ上ニ差支ヲ生ジマス、故ニ是ハ是マデノ年度ノ通り、若クハ少シク殖シマシテ、出來ルナラバ二千萬圓程、此低利資金ノ貸付ヲシテ貰ヒタイ、斯ウ云フ提案デアリマス、即チ善政ノ一端ナリト信ジマス、滿場諸君殘ラズ御賛成アラントヲ希望致シマス

○岩崎勳君 本案ハ横山勝太郎君提出救世軍補助ニ關ル建議案ノ委員ニ、併セテ付託セラレンコトヲ希望致シマス

〔贊成々々〕ト呼フ者アリ

○議長〔奧繁三郎君〕 岩崎君ノ動議ニ異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ——日程第五、寺泊築港ニ關スル建議案ヲ議題ニ致シマス、高橋金治郎君

第五 寺泊築港ニ關スル建議案(高橋金治郎君外二名提出)

寺泊築港ニ關スル建議案

寺泊築港ニ關スル建議案

新潟縣下寺泊港ハ同縣沿岸ニ於ケル殆ト中央部ニ位シ地形西南ニ開キ東ニ彌彦山ヲ負ヒ西北佐渡島ニ對シ僅ニ二十一海里ヲ隔テテ寺泊港ト定期ノ航海アリ其ノ陸上交通ニ於テハ本港長岡間ノ鐵道ニ依リ大河驛ニ於テ越後鐵道ヲ利用シ柏崎新潟兩方面ニ連絡シ他日上越鐵道ノ開通スルニ至ラハ本港後方ノ地域ハ益擴大セラレ實ニ北海岸ニ於ケル有數ノ港ヲ成スニ至ルヘシ新潟縣ニ於テハ數回ノ計畫ヲ以テ現在ノ漁港程度ニ於ケル施設ニ止ムト雖既設突堤ヲ繼足シ更ニ百間ヲ延長シ一方適當ノ點ニ於テ延長百十間ノ防波堤ヲ築造スルコトキハ本港ハ優ニ三千噸級ノ船ヲ寄泊スルヲ得ヘク後日新潟港ノ完成ヲ告クルニ至ラハ海陸交通ノ系統上同港ノ副港トシテ最有利ナル效果ヲ舉クルコトヲ得ヘシ政府ハ速ニ寺泊港修築ノ調査ヲ遂ケ之ヲ發案セラレムコトヲ望ム右建議ス

〔高橋金治郎君登壇(拍手)〕

○高橋金治郎君 只今上程サレマシタ案ニ就キマシテ、簡單ニ其理由ヲ御紹介ヲ致シタイト存スルノデアリマス、本建議案ノ趣旨ハ、新潟縣沿岸ニアリマス寺泊港ニ、船舶寄港ノ設備セントスルニ在ルノデアリマス、本港ハ北緯三十七度二十九分、東經三十八度四十九分、即チ新潟縣沿岸ノ中央ニ位致シマシテ、越後海岸線ノ樞要ノ地ナルノデアリマス、而シテ本港ハ直接ニ南北ニ對シテハ彌彦山ヲ以テ包圍セラレ、西南ハ遠ク能登半島ヲ眺メマシテ、西北佐渡島ニ對シマシテハ、僅ニ二十一海里ノ地點ニ在ルノデアリマス、而シテ本港ト佐渡トハ定期航海ガゴザイマシテ、四時航海ノ中絶スルコトナクシテ、自然ノ良港ナルノデアリマス、而シテ其陸上ノ設備ハ本港ヲ起點ト致シマス所ノ長岡鐵道ニ依リマシテ、大河津ニ於テ越後鐵道ヲ橫斷致シテ居リマスカラ、上越信越ノ各線ニ連絡致シテ居リマスカラ、其地域ハ非常ニ廣漠ナルノデアリマス、我ガ新潟縣ニ於キマシテハ、數次縣會ノ決議計畫ヲ以テマシテ築港ノ計畫ヲ致シマシタガ、其目的ガ如何ニモ漁港デアリマス故ニ、是等自然ノ良港モ其效用ヲ爲サヌノデ、本提出者ハ甚ダ遺憾トスル所デアリマス、而シテ我ガ日本ハ諸君御承知ノ通

リ太平洋ニ面スル方、即チ表日本ニ於キマシテハ、相當ニ鐵道港灣ノ設備ガ完備シテ居リマスカラ、其進歩發達ハ非常ニ著シイノデアリマス、之ニ反シマシテ裏日本方面ハ、鐵道港灣ノ設備ガ聊カ缺ケテ居リマスルガ爲メニ、其進歩ノ後ル、コト甚シイノデアリマス、例ヘテ申上デマスレバ日本刀ト同ジヤウナモノデアリマシテ、太平洋ノ方ハ丁度日本刀ノ刀ノヤウナモノデアリマシテ、非常ニ切味ガ宜シウゴザイマス、之ニ反シマシテ裏日本ノ方ハ、丁度峯ノヤウナ感ジガ致シテ居リマスカラ、非常ニ其進歩ガ差異ガアルノデアリマス、(會期ガ切迫シテ居リマスヨ)ト呼フ者アリ)直キ止メマス、簡單ニ申上デマスカラ、左様一ツ御承知ヲ——今ヤ上越鐵道ガ大正十六年ニ完成ヲ致シマスレバ、我ガ東京ト浦潮ト若シ夫レ本港ニ依テ連鎖ヲ致シマスコト、致シマスレバ、最短距離直線ニナルコト、信ジマス、左様致シマシテ、其本港ニ依リマシテ、西伯利沿岸ノ貨物ヲ本港ニ將來吐吞スルコトノ出來ル晩ニハ、有望ナル港ナルヲ信ズルモノデアリマス、而シテ是ガ設備ハ現在ノ築堤ニ更ニ百間ヲ繼足致シマシテ、其一方ニハ百十間ノ防波堤ヲ築上デマスレバ、優ニ三千噸以上ノ船ヲ寄泊セシメルコトガ容易ナルデアリマス、特ニ爰所ニ申上デタイ事ハ、是等ノ築港ニ要シマス所ノ石材ハ、直グ其附近ノ彌彦山ノ材料ガ豊富デアリマスカラ、之ヲ搬出致シマスルニハ、非常ニ安價ニ經費ガ上ルノデアリマス、隨テ此築港ノ經費ハ、僅ニ二百五十萬内外ヲ以テ足レリト信ジマス、以上ノ説明ニ依リマシテ、本港ガ將來有望ナルト共ニ、僅ナル費用ニ依リマシテ、裏日本ニ於テ斯様ナ築港ヲ買得マスコトハ、國家ノ爲メニ最モ有利ナリト信ジマスルガ故ニ、本提案ヲ致シタ所以デアリマス、ドウゾ滿堂ノ御賛同ヲ得タイノデアリマス

○岩崎勳君 本案ハ成田榮信君外一名提出、溫泉政策ニ關スル建議案外八件ノ委員ニ併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長(奥繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第六、宇都宮岐阜及和歌山監獄ノ移轉促進ニ關スル建議案ヲ議題ニ供シマス——植竹龍三郎君

第六

宇都宮岐阜及和歌山監獄ノ移轉促進ニ關スル建議案(植竹龍三郎君外二名提出)

宇都宮岐阜及和歌山監獄ノ移轉促進ニ關スル建議案

建議案

宇都宮岐阜及和歌山監獄ハ何レモ市ノ中央ニ位シ或ハ學校ニ接近シ或ハ公園ニ接近シ或ハ花柳ノ巷ニ鄰接シ罪囚懲治上ニモ市ノ發展上ニモ支障多ク且風教上思想上惡影響ヲ及ボスコト甚大ナリ且何レモ明治二十年前後ノ建築ニシテ既ニ腐朽ニ傾キ改築ノ必要ニ迫ラレ居レリ政府ハ速ニ其ノ計畫ヲ立テ之ヲ移轉ヲ實行セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○岩崎勳君 本案ハ說明ヲ省略シテ、戸水寛人君外三名提出、刑事訴訟法中改正法律案外六件ノ委員ニ併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長(奥繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、第七、印紙稅免除ニ關スル建議案ヲ議題ニ附シマス、安原仁兵衛君

第七

印紙稅免除ニ關スル建議案(安原仁兵衛君外一名提出)

印紙稅免除ニ關スル建議案

產業組合及產業組合聯合會ニ於テ取扱フ貯金通帳貯金證書並出資券ニ對スル印紙稅ヲ免除セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○岩崎勳君 本案モ亦說明ヲ省略シテ、岩本平藏君外九名提出、所得稅法中改正法律案外九件ノ委員ニ併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長(奥繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、第八、帝國在郷軍人會國庫補助ニ關スル建議案ヲ議題ニ供シマス——八田宗吉君

第八

帝國在郷軍人會國庫補助ニ關スル建議案(八田宗吉君外四名提出)

帝國在郷軍人會國庫補助ニ關スル建議案

帝國在郷軍人會國庫補助ニ關スル建議案 帝國在郷軍人會國庫補助ニ關スル建議案 政府ハ帝國軍人ノ大部分ヲ占ムル在郷軍人ノ團體タル帝國在郷軍人會ニ對シ毎年相當ノ補助金ヲ交付シ以

テ國防ノ根本義ニ基キ良兵良民主義ノ徹底ヲ理想トスル同團體ノ健全ナル發達ヲ促進セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○八田宗吉君 本建議案ハ昨年臨時議會ニ於キマシテ、本員等ヨリ之ヲ提案致シマシテ、滿場一致ノ御賛成ノ下ニ可決致シマシタル建議案デアリマス、今復タ之ヲ提案シテ諸君ノ御賛成ヲ請ハザルベカラザルコトハ、本員ノ頗ル遺憾トスル所デアリマス、此國防充實ト云フ事ニ就キマシテハ、現内閣ノ政綱ノ一ニ之ヲ掲ゲ、他ノ歴代内閣ガ爲シ能ハザリシ所ノ八八艦隊ノ事ヤ、陸軍ノ諸設備ト云フヤウナコトニ對シマシテ、大英斷ノ増稅案マデモ斷行シテ、之ヲヤリ通シタト云フコトニ就キマシテハ、國策ノ遂行上ニ於キマシテ、國民ノ齊シク感謝已マザル所デゴザイマス、然ルニ此國防ノ根本義トモ申スベキ所ノ在郷軍人ニ對シマシテ、即チ此軍人ノ大部分ハ在郷軍人デアリマス、現役軍人ハ僅ニ其一端ニ過ギナイノデアリマス、然ルニ此在郷軍人ト云フモノニ對シマシテ、何等ノ施設スル所ナキコトハ、遺憾ト申サメルベカラズト考ヘルモノデアリマス、天皇陛下ハ會テ此在郷軍人ニ對シマシテ「國防ノ完備ハ汝在郷軍人ニ待ツコト大ナリ」斯様ニ仰セラレテ居リマスガ、在郷軍人ガ國家ニ於ケル責任——立場之ヲ以テ私ハ明瞭ニシテ居ルト考ヘルノデアリマス、然ルニ此現役軍人トシテノ彼等ハ、多大ノ犧牲ヲ拂ヒ、費用ヲ使テ、而シテ郷軍人ニ歸テ、更ニ又國家ノ要求上ヨリシテ必要ナル此自分ノ軍人トシテノ修養ヲ爲スベク、此團體ニ入レテ、サウシテ更ニ犧牲ヲ重ネルト云ノコトハデス、是ハ到底默テ視テ居ルベキ事デナカラウト信ジマス、此國民思想ノ惡化シ——惡化セントスル憂アル時ニ當テ、良兵良民主義ヲ標榜シテ居ル以上ハ、在郷軍人團ニ對シマシテ、國家ガ何等補助ヲ與ヘナイト云フコトハ、國家ノ上ニ於テ缺陷事デアルト痛嘆ニ堪ヘザル次第デアリマス、此點ニ對シマシテ本員等ハ昨年之ヲ述ベ、サウシテ政府モ略布同意ノ意思ヲ表示サレタニ拘ラズ、今回尙ホ之ヲ提案セラレズト云フコトハ、實ニ遺憾事トスル所デアリマスカラシテ、再ビ之ヲ提デテ又ニ政府ニ要望スル次第デアリマス、何卒諸君ノ御賛同ヲ賜ハリマシテ、サウシテ此建議案ヲ威力アラシメ、此一万六千ノ在郷軍人分會、並ニ三百萬ノ在郷軍人ノ希望シテ達成セシメラレンコトヲ、御願致シマスル次第デアリマス、簡單ニ建議案ノ趣旨ヲ述ベマス

○岩崎勳君 本案ハ荒川五郎君外六名提出、非役壯丁稅法外七件ノ委員ニ併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長(奥繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第九、稱號撤廢ニ關スル建議案ヲ議題ニ付シマス——與村安太郎君

第九 稱號撤廢ニ關スル建議案(與村安太郎君提出)

稱號撤廢ニ關スル建議案

稱號撤廢ニ關スル建議案

卒業學校ノ種類ノ如何ニヨリ學士、校名附學士得業士等ノ如キ稱號ヲ附スルヲ許スハ自然ニ階級ヲ形ツクルモノニシテ現今一般社會ノ趨勢ト背馳シ不合理ノ甚シキモノナリ故ニ此等稱號ヲ全廢セラレムコトヲ望ム

右建議ス

(與村安太郎君登壇、拍手起ル)

○與村安太郎君 諸君、理窟ハ何トデモ付ケルコトハ出來マス、併ナガラ稱號アル爲メニ、今日ノ如ク昇格問題ノ熾シニナルト云フコトノ一ツノ原因デアラウト考ヘマス、由來稱號ハ——我國ニ於ケル稱號ハ、明治十七八年頃ニ帝國大學ガ出來マシタ時ニ、文部大臣ガ授與シタモノデアリマス、其後今日ノ如ク何人ニモ大學卒業生ニ稱號ヲ授與シテ居ルノデアリマス、所ガ間ク所ニ依レバ、世界ニハ我國ノ稱號ニ等シイモノハ無イサウデアリマス、小學校ノ卒業生デアラモ、大學ノ卒業生デアリマシテモ、堂々トシテ論文ヲ提出シテ學位ヲ取ルコトハ其人ノ自由デアリマス、所ガ今日ノ如ク稱號アル爲メニ昇格問題ガ熾シニナリ、サウシテレガ爲メニ文部大臣ノ二枚舌ガ起リ、而シテ日本ノ大學其他ノ學校ニ問題ガ起ルトスレバ、害有アッテ益ナイモノト考ヘマス、併シ私ハ現在有シテ居ル稱號ヲ取上ゲヤウト云フノデハナイノデアリマス、法律ハ既往ニ遡ラズ、又現在ノ在學生ノ、稱號ヲ與ヘル約束ノ下ニ在學シテ居ル學生ノモノヲ、撤廢シヤウト云フノデハナイノデアリマス、詳細ハ委員會ニ於テ説明ヲ致シマス

○岩崎勳君 本案ハ押川方義君提出、植民省設置ニ關スル建議案外三件ノ委員ニ併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長(奥繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第十第十一ハ提出

者同一ナル議案ナルニ依リ、一括議題ニ致シマス、即チ日程第十、哈港牛深間鐵道敷設ニ關スル建議案、日程第十一、楠浦港富岡間鐵道敷設ニ關スル建議案ヲ一括シテ議題ト致シマス、池田泰親君

第八十 哈港牛深間鐵道敷設ニ關スル建議案

議案(池田泰親君外四名提出)

哈港牛深間鐵道敷設ニ關スル建議案

哈港牛深間鐵道敷設ニ關スル建議案

熊本縣下宇土及三角間ノ鐵道ハ二十年前ニ敷設セラレ貨客共ニ輻輳シ地方ノ重要ナル路線ナリ左レハ其ノ延長線タル哈港牛深間ノ鐵道ハ本線ノ榮養線トシテ重要ナル線路ニシテ產業ノ振興及文化ノ普及ニ有效ナルハ多言ヲ要セス政府ハ速ニ實査ヲ遂ケ敷設ニ著手セラレムコトヲ望ム

右建議ス

第十一 楠浦港富岡間鐵道敷設ニ關スル建議案

建議案(池田泰親君外四名提出)

楠浦港富岡間鐵道敷設ニ關スル建議案

楠浦港富岡間鐵道敷設ニ關スル建議案

長崎縣下長崎市及南高來郡口ノ津町ト熊本縣下水俣港トヲ連接スル鐵道ハ九州ノ中腹部ノ連絡上最重要ナル線路ニシテ產業ノ振興及文化ノ普及ニ樞要ナルコトハ多言ヲ要セス故ニ沿道地方人民力敷設ヲ熱望スルコト久シ政府ハ速ニ實査ヲ遂ケ敷設ニ著手セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○池田泰親君 本案ノ必要ナル理由ハ既ニ理由書ニ説明シテゴザイマス、尙ホ詳シキ事ハ委員會ニ於キマシテ説明ヲ致シマス

(賛成「下呼フ者アリ」)

○岩崎勳君 本案ハ日野辰次君外一名提出、國分岩川間鐵道敷設ニ關スル建議案外一件委員ニ、併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長(奥繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第十二、北海道產業資金充實ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、伊藤廣純君

第十二 北海道産業資金充實ニ關スル建議案

議案(伊藤廣幾君外七名提出)

北海道産業資金充實ニ關スル建議案

北海道産業資金充實ニ關スル建議案

政府ハ北海道拓殖銀行ノ資金ヲ充實シ以テ北方拓殖ノ實ヲ舉クルノ道ヲ講セラレムコトヲ望ム

右建議ス

(伊藤廣幾君登壇、拍手起ル)

○伊藤廣幾君 私有提案ノ理由ヲ簡單ニ申上ゲマス、現今ニ於ケル北海道ハ人口ハ既ニ二百三十五萬九千人ヲ有シテ居リマス、而シテ開ケタル土地ハ既ニ八十一萬町ニ及ンデ居リマス、而シテ又一箇年ノ生産額ハ六億二千萬圓ニ及ンデ居リマス、尙ホ其輸出ノ總額ハ六億九千萬圓ニ及ンデ居リマス、尙ホ將來ニ於キマシテ開ケタル土地ハ、畑ニ於テ七十萬町歩、水田ニ於テ五十萬町歩ゴザイマス、現在ニ於ケル米ノ産額百二十萬石ノ如キハ、僅ニ其一分ニ過ギヌノデアリマス、而シテ人口ハ僅ニ一十萬人ヲ容ル、ニ足ルガ故ニ、將來尙ホ七百萬ノ移住ヲ爲スニ足ル餘地ガアルノデアリマス、又海ニハ世界有數ノ漁利ガアリマス、陸ニハ豐富ナル森林、及礦山業、並ニ工業ノ原料ガアリマス、此無盡藏ノ石炭ト、此工業原料ヲ併セテ利用スルコトニナリマス、ナラバ、我國ニ於ケル北九州及阪神地方ト相並ンデ、一大工業地ニナルコトハ疑フ容レナイコト、信ジマス、翻テ産業ノ生命タル資金ノ方面ヲ見マス、農業ニ、水産ニ、工業ニ、及礦山業ニ要スル所ノ資金ハ、概算一箇年二億一千万圓ヲ要スルノデアリマス、勿論北海道ニ於キマシテハ、拓殖資金供給ノ爲メニ、北海道拓殖銀行ガゴザイマス、然レドモ其資本規模ニ於テハ尙ホ狭少デゴザイマス、創立以來既ニ二十有餘年ヲ經過シテ居リマス、其包有資産全體ニ於キマシテ、未ダ僅ニ一億萬圓ニ達セヌノデアリマス、南方ニ於ケル臺灣銀行ノ貸借決算八億四千萬圓ニ比シマス、其金額實ニ霄壤ノ差アリト申サナケレバナラヌノデアリマス、顯ミルニ北海道ニ於ケル資金ノ需要ハ如何デアルカト申シマス、只今申シマス通り二億一千万圓デゴザイマス、而シテ其供給ヲ受クベキ所ノ現狀ハ、僅ニ北海道拓殖銀行ニ過ギナイノデアリマス、彼ノ臺灣ガ惟フニ長足ノ進歩ヲ爲シタルト云フコトハ、(簡單々々)ト呼フ者アリ)蓋シ臺灣銀行ガ經濟的ニ大ナル所ノ努力ヲ爲シテ結果ト存ズル次第デアリマス、今ヤ北方ニ於キマシテハ樺太、薩哈連州、

沿海州、及勘察加各方面ニ向ヒマシテ、我國ハ大ナル經濟的發展ヲ爲サナケレバナラナイコトハ、是ハ我國ノ國策ノ一ト信ズルノデアリマス、斯ノ如ク地方ニ於ケル開發ヲ促サントシマスレバ、ドウシテモ經濟的施設ガ相伴ハナケレバナラヌト考ヘル次第デアリマス、然ルニ北海道ノ現狀ヲ見マスレバ、以上述ベタヤウナ貧弱ナル有様デゴザイマス、洵ニ痛歎ニ堪ヘナイ景況デゴザイマス、殊ニ又此北方ノ開發ハ、我國ニ於ケル國策ノ一ト致シマス、此地方ニ向テ如何ナル地方ガ最も此資金供給ノ策源地トナルカト申シマスレバ、北海道ハ地理的關係ニ於キマシテ、北方ヲ開發スルニ最も適當ナル所ノ策源地ト信ズルノデアリマス、恰モ南方ニ於テ臺灣銀行ハ臺灣ヲ根據ト致シマシテ、南清及南洋地方ニ活躍ヲシテ、而シテ南方經營ノ經濟的發展ニ大ナル貢獻ヲ致シタルト云フコトハ明カデアリマス、之ト同様ニ北方ノ開發ニ最も力ヲ盡スベキ任務ヲ持テ居リマス、北海道ノ拓殖銀行デゴザイマス、此銀行ノ資本ヲ豐富ニ致シマシテ、サウシテ益、活動ヲ促サナケレバナラヌコト、信ズル次第デアリマス、北海道ハ過去五十年ニ於キマシテ、國費ヲ投ジマシタルコトガ四億四千萬圓デアリマス、而シテ國家ガ北海道ヨリ租稅トシテ收入致シマシタル所ノ金額ハ、五億三千万圓デアリマス、既ニ此金額ニ於キマシテ九千万圓ノ利益ヲ國家ガ得テ居ルノデアリマス、ソレニ加フルニ生産額ハ六億二千万圓ニシテ、而シテ又(簡單々々)ト呼フ者アリ)輸出入ハ六億九千万圓ニ達シテ居ルノデアリマス、之ヲ臺灣ニ比較シマス、臺灣ハ過去二十年間ニ於キマシテ、六億萬圓ノ金額ヲ國家ガ投ジテ居ルノデアリマス、而シテ其生産額ハ三億六千万圓ニ過ギナイノデアリマス、之ヲ北海道ノ六億萬圓ニ比較シマス、一年ノ産額ハ二分ノ一ニホカ達シテ居ラヌノデアリマス、又臺灣ノ輸出總額ハ二億五千万圓ニ過ギナイノデアリマス、併ナガラ北海道ハ既ニ六億ノ輸出額ヲ持テ居リマス、斯ノ如キ點ヨリ考ヘテ見マス、北海道ノ開發ハ國家トシテ最も有利ナルモノト謂ハナケレバナラヌノデアリマス、又事業ト致シマシテモ、是ハ國家トシテ一大成功ヲ致シタルモノト謂ウテ、差支ナカラウト思ヒマス、之ヲ要スルニ人口ノ政策ヨリノ見、食糧自給自足ヨリノ考ヘ、將又北方經營ハ我國ニ於ケル緊要ナル國策デアルト云フ點カラ考ヘマシタルナラバ、北方經營ノ産業資金ヲ充實シテ、而シテ北方開發ヲ促進セシムルコトハ、刻下ノ急務ト信ジテ疑ハナイノデアリマス、此見地カラ本案ヲ提出致シタルデアリ

マス、何卒御賛成アラント切ニ望ミマス(拍手起ル)

○岩崎勳君 本案ハ伊藤廣幾君外四名提出、北海道本州連絡速成ニ關スル建議案外四件ノ委員ニ、併セテ付託セラレンコトヲ希望致シマス

(賛成々々)ト呼フ者アリ

○議長(奥繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタル一日程第十三、橫須賀ヨリ浦賀三崎ヲ經テ三浦半島ヲ一周スル鐵道敷設ニ關スル建議案ヲ議題ニ付シマス、森恪君

第十三 橫須賀ヨリ浦賀三崎ヲ經テ三浦半島ヲ一周スル鐵道敷設ニ關スル建議案

半島ヲ一周スル鐵道敷設ニ關スル建議案

建議案(森恪君外三名提出)

橫須賀ヨリ浦賀三崎ヲ經テ三浦半島ヲ一周スル鐵道敷設ニ關スル建議案

橫須賀ヨリ浦賀三崎ヲ經テ三浦半島ヲ一周スル鐵道敷設ニ關スル建議案

○森恪君 本建議案提出ノ要旨ハ其理由書ニ詳シク書イテ置キマシタルカ、尙ホ委細ノ事ハ委員會ニ於テ説明致シマスガ、何卒諸君ノ御賛同ヲ得テ、本建議案ノ成立スルコトヲ希望致シマス(拍手起ル)

○岩崎勳君 本案ハ松浦五兵衛君外五名提出、遠美鐵道速成ニ關スル建議案外九件ノ委員ニ併セテ付託セラレムコトヲ望ミマス

(賛成々々)ト呼フ者アリ

○議長(奥繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタル一日程第十四、山形縣島形町戸部島及京都府京極郡移轉ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、戸符權之助君

右建議ス

○森恪君 本建議案提出ノ要旨ハ其理由書ニ詳シク書イテ置キマシタルカ、尙ホ委細ノ事ハ委員會ニ於テ説明致シマスガ、何卒諸君ノ御賛同ヲ得テ、本建議案ノ成立スルコトヲ希望致シマス(拍手起ル)

○岩崎勳君 本案ハ松浦五兵衛君外五名提出、遠美鐵道速成ニ關スル建議案外九件ノ委員ニ併セテ付託セラレムコトヲ望ミマス

○議長(奥繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタル一日程第十四、山形縣島形町戸部島及京都府京極郡移轉ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、戸符權之助君

○議長(奥繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタル一日程第十四、山形縣島形町戸部島及京都府京極郡移轉ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、戸符權之助君

第十四 山形福島高知神戸德島及京都ノ

監獄移轉ニ關スル建議案(戶狩權之助君外五名提出)

山形福島高知神戸德島及京都ノ監獄移轉ニ關スル建議案

山形建議

右各市ノ監獄ハ何レモ市ノ中央ニ位シ或ハ學校ニ接近シ或ハ公園ニ隣接シ罪囚懲治上ニモ市ノ發展上ニモ支障多ク且風教上思想上惡影響ヲ及ホスコト甚大ナリ且何レモ明治二十年前後ノ建築ニシテ既ニ腐朽ニ傾キ改築ノ必要ニ迫リ居レリ依テ政府ハ之ヲ郊外適當ノ地ニ移轉セラレムコトヲ望ム

右建議ス
○岩崎勳君 本案モ說明ヲ省略シテ、戸水寛人君外三名提出、刑事訴訟法中改正法律案外九件ノ委員ニ併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔賛成々々〕ト呼フ者アリ

○議長(奥繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ——日程第十五、那賀川改修速成ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、淺石惠八君

第十五 那賀川改修速成ニ關スル建議案

(原田佐之治君外三名提出)

那賀川改修速成ニ關スル建議案

那賀川改修速成ニ關スル建議案

德島縣那賀川ハ阿土兩國ニ跨リ流路三十里ヲ有スル大河川ニシテ年々洪水氾濫加フルニ水源地山嶽大崩壊ノ爲河水層嵩セルヲ以テ堤防ノ決潰田園ノ損傷年々其ノ度ヲ増シ大正七年ノ大破堤以來住民其ノ堵ニ安ムセス地方ニ於テモ改修ノ必要ヲ認メ調査ヲ完了シタルモ工費多額ニシテ地方ノ負擔ニ堪ヘス依テ速ニ國費ヲ以テ改修ノ計ヲ樹テ治水ノ根本策ヲ定メラレムコトヲ望ム

右建議ス

○淺石惠八君 此席ヨリ提案ノ理由ヲ大體申シテ置キマス、本案ハ昨年ノ特別議會ニ於キマシテ滿場諸君ノ御同意ヲ得テ成立ヲ致シマシタ德島縣ノ那賀川改修ニ關スル件デアリマス、此那賀川ハ日本全國ノ大河川ノ中ニ於テ、灌漑ノ段別ヨリシマシテモ、水害ノ段別ヨリ見マシテモ、流域

ノ點ヨリ見マシテモ、日本ノ大河川ノ中デ、第六十番目ニ位致シテ居リマス所ノ川デアリマス、當然河川法ニ依リマシテ、此川ノ改修ヲ爲スベキモノデアリマス、而シテ此川ハ御承知ノ如ク、高知ト德島トノ二縣ニ跨リテ居リマシテ、其流域ハ德島縣ノ米作主産地ト致シテ最も廣キ面積ヲ有シテ居リマス、那賀郡ヲ貫通シテ居ルノデアリマス、此那賀郡ヲ貫通シテ居リマス中間ニ於テ、加茂谷村ト稱スル處ガアリマス、此加茂谷村カラ此川ノ水ヲ所謂潜水堤防ニ依リマシテ岡川ニ分派シテ、常ニ調節ヲ致シテ居ルノデアリマス、故ニ此岡川ト那賀郡ノ間ニ在リマス耕地ハ、即チ耕地ノ面積五百町歩ニ互ル土地ハ、終始遊水地ノ傾ニナリテ居ルノデアリマシテ、洪水ノ爲メニ是等ノ住民ハ、殆ド橋ヲ没スルマデノ水ヲ被テ居ルノデアリマス、而シテ大正九年ヨリ既往ニ遡リマシテ十年間ヲ調ベテ見マス、前後五回非常ナ慘害ヲ受ケテ居ル、田畑ノ荒廢モ悲惨ナル事ガアルノデアリマス、殊ニ大正七年ニ於キマシテ大ナル洪水ノ爲メニ、堤防ノ缺壞ノ箇所ガ殆ド百五十九箇所、人命ノ損傷ガ殆ド八十九人、田畑ノ損害ガ年額ニ見積リマスレバ、殆ド三百萬圓ニ達シテ居ルノデアリマス、斯ノ如キ大慘害ヲ受ケルコトハ、全ク此川ノ改修宜シキヲ得ザル結果デアルノデアリマス、故ニ地方ニ於キマシテハ、三箇年ノ繼續費ヲ以テ此川ノ改修ニ對スル調査ヲ遂ゲマシテ、内務當局トモ打合フ致シテ、改修計畫ノ豫算ヲ立テ、見マシタガ、殆ド五百萬圓ノ工業費ヲ要スルコトデアッテ、到底地方ノ人民ガ負擔スルコトガ出來ナイノデアリマス、斯ノ如キ次第デアリマスカラ、幸ニ今回臨時治水調査會ナルモノガ設置サレマシタノデ、十分此河川ノ全體ヲ調べ、速ニ國費ヲ以テ改修ノ計ヲ立テラレンコトヲ希望致シマス次第デアリマス、是ガ本案ヲ提出シタ理由デアリマス、尙ホ詳細ノ狀況ニ就テハ、委員會ニ於テ申上グルコトニ致シマス、願クハ皆サシノ御賛同ヲ仰ギタイト思ヒマス

○岩崎勳君 本案ハ原田藤次郎君外五名提出、山田川ニ河川法適用ニ關スル建議案外五件ノ委員ニ併セテ付託セラレンコトヲ希望致シマス

〔賛成々々〕ト呼フ者アリ

○議長(奥繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ——日程第十六、私立中學校私立高等女學校ニ補助金下付ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、鳩山一郎君

第十六 私立中學校私立高等女學校ニ補助金下付ニ關スル建議案

私立中學校私立高等女學校ニ補助金下付ニ關スル建議案

私立中學校私立高等女學校ニ補助金下付ニ關スル建議案

私立建議

私立中學校及私立高等女學校ハ公立學校ト均シク國家中堅人物ノ養成機關トシテ多年國家教育ニ貢獻シ相當ノ成績ヲ擧ケツアルニ拘ラス、近年經濟界激變ノ爲教員待遇ノ改善、設備ノ充實等頗ル困難ニ陥リ教育ノ成績ニ影響スル所漸ク大ナラムトシ國家教育上憂慮ニ堪ヘサルモノアリ依テ政府ハ速ニ相當ノ補助金ヲ交付シ以テ其ノ職員ノ待遇改善ト設備ノ完成ヲ計ラレムコトヲ望ム

右建議ス

○岩崎勳君 本案ハ說明ヲ省略シテ、砂田重政君外二名提出、小學校教員俸給國庫負擔額增加ニ關スル建議案、外五件ノ委員ニ併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔賛成々々〕ト呼フ者アリ

○議長(奥繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ——日程第十七、醫師ニ對スル適當ノ教育機關設置ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、香川保忠君

第十七 醫師ニ對スル適當ノ教育機關設置ニ關スル建議案

置ニ關スル建議案(香川保忠君外二名提出)

二名提出

醫師ニ對スル適當ノ教育機關設置ニ關スル建議案

醫師ニ對スル適當ノ教育機關設置ニ關スル建議案

醫師トナルヘキ者ヲ教育スルニ等差アルハ不合理ニシテ醫育ハ須ラク之ヲ統一セサルヘカラサルハ勿論既ニ醫師免許證ヲ有スル者ニ對シテモ常ニ新智識ヲ與フルノ要アリ故ニ適切ナル教育機關ヲ設置シ醫師ノ希望ニ基キ新智識ヲ注入シ假令大學出身者ニ非サル醫師ナリト雖大學卒業生ト同等若ハ以上ノ學力ト地位トヲ附與セサルヘカラス蓋司命ノ職ニ在ル醫師ノ地位及資格ヲ均等ニスルハ現今ノ趨勢ニ順應スル所以ナレハナリ於是各醫科

大學内ニ完全ナル醫師ニ對スル適當ノ教育機關ヲ速ニ設置セラレムコトヲ望ム

設ヲ急ニセラレムコトヲ望ム

右建議ス

○香川保忠君 簡單デアリマスカラ、當席ニ於テ説明致シマスガ、本案ハ官立學校出身者ノ醫師會ヨリ希望トシテ決議シマシタノヲ、爰ニ建議致シタノデアリマス、其他官立學校ヲ卒業セザル醫師ハ約二萬餘アリマスグレドモ、本建議案ニ賛成スルコトハ勿論デアリマスカラ、所謂全國ノ醫師諸君ノ希望ト申シテ宜シイデアリマス、即チ今日ノ醫政ハ甚ダ複雑多樣デアリマシテ、各階級ニモ數多ノ階級ガアリ、又教育程度ニモ數多ノ階級ガアリマス、然ルニ醫師ハ貴重ナル人命ヲ預ル以上、斯様ニ數多ノ階級、斯様ニ數多ノ區別ガアルト云フコトハ最モ遺憾トスル所デアリマス、故ニ

「簡單」ト呼フ者アリ簡單ニヤリマス、更ニ大學ノ一部ニ於テ、研究ヲスベキ所ノ特別ノ學科ヲ設ケテ戴キタイノデアリマス、是迄大學ニ於テ選科ノ如キモノガアリ、又講習科ノ如キモノガアリマスグレドモ、選科ハ殆ド有名無實ニシテ、今日ニ於テハ無イト云テモ宜イノデアリ、講習科ハ僅ニ數月ノ短日月ニシテ、到底開業醫諸君ノ満足ヲ得ルコトハ出來ナイノデアリマス、故ニ尙ホ進シテ完全ナル所ノ高等教育ヲ受クベキ所ノ科ヲ、大學ニ設ケラレンコトヲ希望スルノデアリマス、何卒御賛成ヲ願ヒマス（拍手）

○岩崎勳君 本案ハ松下君提出、埋葬法案外二件ノ委員ニ併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

「賛成々々」ト呼フ者アリ

○議長（奥繁三郎君） 岩崎君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第十八、竹田三田井間鐵道速成ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス——吉良元夫君

第十八 竹田三田井間鐵道速成ニ關スル建議案

建議案（吉良元夫君外六名提出）

竹田三田井間鐵道速成ニ關スル建議案

本線ハ豐肥線中竹田町ヨリ分岐シ玉來宮低ヲ經テ熊本縣阿蘇郡草部村ニ於テ高森町ヨリ南走スル延岡線ニ合シ宮崎縣西臼杵郡三田井ニ至ルモノニシテ竹田三田井間ヲ聯絡スル線路ナリ此ノ線ハ地方産業ノ開發ニ至大ノ關係ヲ有スル線路ナルニ依リ政府ハ速ニ其ノ敷

右建議ス

○吉良元夫君 只今上程サレマシタル案ハ、建議案理由書ニ最モ簡明ニ記シテゴザイマス、極メテ必要ナル線路デゴザイマス、ドウゾ御賛成ヲ願ヒマス

○岩崎勳君 本案ハ日野辰次君提出、國分岩川間鐵道敷設ニ關スル建議案外三件ノ委員ニ併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

「賛成々々」ト呼フ者アリ

○議長（奥繁三郎君） 岩崎君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第十九、北海道糖業政策ニ關スル建議案ヲ議題ニ供シマス——木下成太郎君

第十九 北海道糖業政策ニ關スル建議案

案（木下成太郎君外七名提出）

北海道糖業政策ニ關スル建議案

○木下成太郎君 當席ヨリ説明ヲ申シマス、概念ヲ御承知下サレバ宜イト思ヒマスガ、本案ハ我が帝國ノ糖業政策ノ根本策ヲ樹テントスル爲メニ提案致シタノデアリマス、北海道ニ於テ四十萬町歩ノ糖業耕作地ヲ求メマシテ、而シテ凡ソ四億圓ノ砂糖ヲ生産シ、我國ガ消費スル其使用ノ充實ヲ圖リ、併セテ輸出ヲ圖ラントスルノガ、此建議案ノ趣旨デアリマス、委細ハ委員會ニ於テ申述ベルコトニ致シマスカラ、諸君ハ速記録デ御覽下ステ御賛同ヲ願ヒマス（拍手起ル）

○岩崎勳君 本案ハ伊藤廣義君外四名提出、北海道本州連絡完成ニ關スル建議案、外五件ノ委員ニ併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

「賛成々々」ト呼フ者アリ

○議長（奥繁三郎君） 岩崎君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第二十、林間學校獎勵補助ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス——大林森次郎君

獎勵補助ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス——大林森次郎君

第二十 林間學校獎勵補助ニ關スル建議案

案（大林森次郎君外五名提出）

林間學校獎勵補助ニ關スル建議案

屋外教育機關ニ二種アリ一ハ年中間斷ナク授業スル常設學校ニシテ他ハ暑中ノミ授業スル臨時學校ナリ一ヲ林間學校ト呼ビ他ヲ夏期聚落ト稱ス其ノ設備互ニ同カラスト雖都會ノ虛弱兒童ヲ森林又ハ海濱ノ空氣清新ナル地ニ移シ屋外ニ於テ日光ニ沿シツツ教育ヲ施シ其ノ健康ヲ増進セシムトスルノ目的ハ毫モ異ナル所ナシ

獨逸國ニ於テ創始シタル屋外教育ノ效果良好ナルヲ認ムルヤ歐米ノ先進諸國ハ競フテ之ヲ設置シ人口稠密ノ都市ニ於テハ殆ト其ノ機關ヲ設ケサルナキノ盛況ヲ呈セリ我カ國ニ於テモ數年前ヨリ各地ニ於テ夏期聚落ヲ試ムルモノナキニ非サルモ林間學校ハ社團法人白十字會ノ附屬校ノミナリ學校衛生ノ上ヨリ見ルニ都會ノ兒童ハ人家櫛比ノ家庭ニ生レ其ノ住宅ノ構造ハ日光ノ透射並空氣ノ流通不充ナルノミナラス常ニ塵埃ノ飛散太

タシキ交通頻繁ノ街路ニ於テ遊戲セル爲其ノ精神ヲ過敏ナラシメ其ノ身體ヲ疲憊セシムルノミニテ之ヲ恢復スルノ設備アルナシ故ニ都會兒童ノ健康狀態ハ日ヲ逐フテ惡傾向ヲ呈シ壯丁身體檢査ノ結果ヲ見ルニ地方ノ壯丁ニ比シ遙ニ劣惡ノ體質ヲ有ス之ヲ匡救スルノ途ハ只屋外教育ノ一アルノミ

然ルニ國家ハ未タ屋外教育獎勵ノ途ヲ講セス小規模ナル私立團體ニ委シテ顧ミサルヨリ既往ノ成績極メテ良好ナルハ教育界ノ定論ナルニ拘ラス今日ニ至ル迄其ノ進歩遲々トシテ發達セス甚タ不振ノ現狀ナルハ洵ニ教育上ノ一大缺陷ナリト言ハサルヘカラス政府ハ適當ノ助成金ヲ豫算ニ計上シ屋外教育機關ヲ獎勵シ併セテ各都市ニ於テ之ヲ開設セムコトヲ促進スルノ要アリト認ム

右建議ス

○岩崎勳君 本案ノ説明ヲ省略シテ、砂田重政君外二名提出、小學校教員俸給國庫負擔增加ニ關スル建議案、外六件ノ委員ニ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔贊成々々〕ト呼フ者アリ

○議長(與繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナイト認
ノマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ——日程第二十一、神祇
ニ關スル特別官衙設置建議案ヲ議題ニ供シマス、熊谷直
太君

第二十一 神祇ニ關スル特別官衙設置建議

議案(岩崎勳君外十二名提出)

神祇ニ關スル特別官衙設置建議案

神祇ニ關スル特別官衙設置建議案

祭政一致ハ我カ國體ノ精華ニシテ敬神崇祖ハ我カ教育

ノ淵源ナリ政府ハ内務陸軍海軍ノ三省朝鮮臺灣兩總

督府及樺太廳所管ノ神社行政ヲ統一シ左記事項ヲ管

掌セシムル爲神祇ニ關スル特別官衙ヲ速ニ設置スヘシ

神祇ニ關スル特別官衙管掌事項

一 祭祀ニ關スル件

二 神社費ニ關スル件

三 神社修造ニ關スル件

四 神官神職任免ニ關スル件

五 神官神職養成ニ關スル件

六 神社調査ニ關スル件

七 其ノ他神祇ニ關スル一切ノ件

右建議ス

〔熊谷直太君登壇、拍手〕

○熊谷直太君 只今議題トナリマシタ神祇ニ關スル特別

官衙設置ニ關スル建議案デアリマスガ、本案ハ第四十議會

ニ於テモ滿場一致ヲ以テ可決サレマシタ所ノ建議案デアリ

マス、申上ゲルマデモアリ、マセス、祭政一致ハ我皇國ノ國體

デアリマシテ、敬神崇祖ハ我カ國教育界ノ根本觀念デアリ

マス、然ルニ之ヲ所轄致シマス所ノ行政機關ト云フモノハ

區々ニ分レテ居リマシテ、國內ニ於キマシテモ、内務省ノ一

角、即チ神社局ニ於テ其行政ヲヤルモノモアリマス陸軍、海

軍、又樺太、臺灣、朝鮮ト云フヤウナ風ニ其行政ト云フモノ

ガ種々ニ分レテ居ルデアリマス、斯ノ如ク致シマシテハ、眞

ニ神祇ニ關シマシテ、立派ナ行政ノ目的ヲ達スルコトガ出來

ヌノデアリマスカラ、致シマシテ之ヲ統一シマシテ祭祀ニ關ス

ル事ヤラ、神社ノ費用ニ關スル事ヤラ、神社ノ修造ニ關スル

事ヤラ、其他ノ案件ニ就テ、劃一シタル所ノ行政ヲシタイ爲

メニ、特別官衙ノ設置ノ必要アルト云フコトヲ建議スル次

第デアリマス、本會ニ於キマシテモ滿場一致ヲ以テ本案ヲ可
決セラレンコトヲ希望スルノデアリマス

〔贊成〕ト呼フ者アリ

○岩崎勳君 本案ハ深見寅之助君外五名提出、國幣大

社大山祇神社昇格ニ關スル建議案、外六件ノ委員ニ併セ

テ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔贊成〕ト呼フ者アリ

○議長(與繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニハ御異議ナイト認

メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ——日程第二十二、高田

川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案ヲ議題

ト致シマス、志賀和多利君

第二十二 高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案(志賀和多利君外一名提出)

道敷設ニ關スル建議案(志賀和多利君外一名提出)

高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案

高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案

高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案

高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案

高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案

高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案

高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案

高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案

高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案

高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案

高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案

高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案

高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案

高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案

高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案

高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案

高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案

高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案

高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案

高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案

高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案

高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案

高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案

高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案

高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案

高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案

高田川井間及世田米水澤間鐵道敷設ニ關スル建議案

食料品供給施設ニ關スル建議案
食料品供給施設ニ關スル建議案

食料品ノ貯藏ヲ潤澤ニシ其ノ供給ヲ圓滑ナラシメ以テ
價格ノ調節ヲ圖ルハ國民ノ生活ヲ安定ナラシメ社會政
策上最緊要ナリト認ム政府ハ速ニ之カ適當ナル施設ヲ
議セラレムコトヲ望ム

右建議ス

〔山本条太郎君登壇、拍手〕

○山本条太郎君 食料品ノ需要供給ノ關係及之ガ調節
ハ國民ノ生活上最モ重大ナル問題デアリマスコトハ、今更
申上ゲルマデモナイ事デアリマス、而シテ我國ノ現狀ヲ見マ
スルニ、幸ニ米穀ハ昨年ノ大豐作ノ後ヲ承ケマシテ、供給モ
潤澤ニナリ、隨テ價格モ著シク低廉トナリマシタノデアリマ
ス、然ルニ他ノ食料品ハ、之ヲ一般ノ日常商品ニ比較シマ
シテ、未ダ著シキ高値ヲ維持シテ居ルノデアリマス、就中吾
吾ガ日常用井テ居リマス副食物ノ魚類肉類等ニ至リマシ
テハ、殆下戰時中ノ値段ニ大差ナシ狀況デアリマス之ヲ他
ノ外國ノ狀況ニ較ベマシテモ、殆下世界ノ最高「レコード」ヲ
爲シ、アルト云フヤウナ狀況デアリマス、本案ノ趣旨ハ一
般ノ食料品ニ對スル供給及調節ノ目的デゴザイマスガ、何
分多種多様ニ互リマシテ、其範圍モ頗ル廣汎デアリマス
カラ、先ツ當面ノ急ト致シテ居リマス、只今申述ベマシタル
魚類肉類等ノ副食物ニ對シテ、第一ニ解決ノ途ヲ講ジ、漸
ブ逐ウテ他ニ進ミタイト云フ考デゴザイマス、如何故ニ只今
申述ベマシタル副食物ノ値段段ガ、戰時中左様ニ暴騰致シマ
シタカト申シマスルノニ、申スマデモナク戰時中一般國民ノ
生活ノ程度ガ膨脹致シマシテ、俄ニ其需要ガ増加シ且ツ供
給品ノ生産費ガ向上致シマシタコト、及外國ニ依テハ、戰時
中食糧品ノ輸出ヲ絕對ニ禁止シタ處モアルノデゴザイマス、
又内外ニ互テ之ヲ運送シマスルノニ、船舶ノ缺乏、運賃ノ
騰貴ト云フヤウナコトガ、其騰貴ヲ來シマシタル主ナル原因
デアルコトハ、私ガ申述ヘルマデモナイ事デアリマス、然ラバ平
和恢復ノ後ニ當リマシテ、總テノ商品ガ大ニ下落シ響ヘテ
申セバ生絲木綿ノ如キ、或ハ米ノ如キ、砂糖ノ如キ物ガ、戰
時中ノ高値ニ比較致シテ、半額若クハ其以下ニ低落致シ
又運賃ノ如キニ至テハ、之ヲ最モ最高ノ時期ニ較ベマス
ト八分ノ一若クハ十分ノ一ニ低落シ、又只今デハ何レノ國カ
ラデモ、食糧品ノ輸入ヲ致スコトガ自由ニナテ居ルニ拘ラ
ズ、尙ホ現在ノ如キ高値値段ヲ維持シテ居リマスノハ、甚ダ

謂レトイテアルノデアリマス、此點ニ關シテ私共多少調査ヲ致シテ見タノデアリマス、調査ノ結果ハ甚ダ複雑デアリマシテ、此所デ其詳細ヲ申上ゲルコトハ省略致シマス、要スルニ是等ノ特殊ナル物資ニ對シマシテ、供給ノ方法ト、之ヲ配給スル機關ト一、大缺陷ガアリマスコト、恐ラクハ今日不自然ナル價值ヲ保テ居ル原因ト認メル理由ガアルノデゴザイマス、或ル説ニ依リマス、全ク是等ノ副食物ノ供給ノ根據ガ枯渇シテ居ル、或ハ缺乏シテ居ルト云フ説モアルノデアリマス、私共ハ之ニ對シテハ、全ク見解ヲ異ニ致シテ居ルノデアリマス、假リニ魚類ニ就テ見マシテモ、我國ノ漁場ハ御承知ノ通り、昨今ハ遠ク朝鮮及沿海州ニ發展致シテ居リマス、尙ホ發展ノ餘地が大ニアルノデゴザイマス、又近海漁業ノ點ニ就キマシテ、只今ノ狀況デハ只ダ自然ニ委セテ捕獲スルノミデ、更ニ人工ノ繁殖ノ途ナドハ講ジテ居ラレヌノデアリマス、只今ノ魚類ノ價值ノ不平均、若クハ高價デアル理由ハ、主トシテ配給ノ不圓滑デアル、即チ甲ノ土地ノ過剩ノ物ヲ以テ、乙ノ不足ヲ償フト云フ設備ノ不完全ナルコトガ、其主ナル原因デアルカノヤウニ認メラル、ノデアリマス、一例ヲ申上ゲマス、昨年樺太ニ於テ鮭鱈ナドガ七八千石モ、鹽ノ配給及運搬ノ不備ノ爲メニ腐敗セシメタト云フヤウナ事實ガアリマス、是等ハ皆ハ設備ノ不完全ニ基ヅイタモノデアルノデアリマス、又肉類ニ就テ之ヲ見マシテモ、成程我國ノ供給ハ甚ダ不足デアリマス、併ナガラ幸ニシテ是等ノ物資ノ最も豊富デアリマス、朝鮮、遼洲、ナドガ手近ニアリマシテ、今日デハ殆ド無制限ニ、又最も安値ニ輸入スル便利ガアルノデアリマス、私共最近ニ調査シマシテ所ニ依リマシテモ、山東肉ヲ輸入致スノニ、百目一斤二十四五錢、又遼洲カラ冷蔵肉ヲ輸入致シマシテモ、約二十錢内外ヲ輸入セラレヤウナ狀況デアリマス、之ニ對シテ吾共ハ一圓内外ノ高價ヲ拂ヒツ、アルノハ、要スルニ先刻申上ゲマス、供給機關ト貯藏スル設備ノ缺乏ガ、其原因ヲ成シテ居ルモノト考ヘルノデアリマス、歐米ノ狀況ヲ此點ニ關シテ調査致シマス、ニ（委員會デ述ベテ下サイ）ト呼フ者アリ、簡單ニ申シマス、（御靜ニ）ト呼フ者アリ、種々ナル設備ガ行ハレテ居リマス、最モ廣ク行ハレテ居リマス、冷蔵機關ノ設備デアリマシテ、其一例ヲ申上ゲマス、英國デハ（一例ハ委員會デ顯ヒマス）ト呼フ者アリ、一昨年ノ調査ニ依リマス、同國ニ於ケル冷蔵庫ハ（後ガ支ヘテ居リマスカラ簡單ニ顯ヒマス）ト呼フ者アリ、倉庫十萬立方尺以上ノモノダケテ約五十萬噸、之ニ運送シマス、冷蔵機關ヲ備ヘタ船ガ、三十五萬噸ニ達シテ居ルト云フヤウナ狀況デアルノデアリマス、殊ニ支那カラ同國ニ輸入サレテ居リマス、中ニ一近來支那カラ輸入シテ居ル肉類ガ段々増加スル傾向ヲ持テ居

リマス、倫敦ニ於キマシテ、昨今ノ肉ノ價值ガ、隣接シタル東京ニ於ケル價值ヨリモ安値デ販賣サレテ居ルト云フヤウナ甚ダ一見不自然ナル狀況ニ在ルノデアリマス、此點ニ關シテ建議者ノ具體的ノ案ト致シマシテハ、先ヅ第一ニ鐵道省ヲシテ、各重要集散地ニ冷蔵庫ヲ建設シマス、或ハ民間ノ營業者ニ對シテ相當ノ保護ヲ與ヘルカスルノデアリマス、第二冷蔵設備アル汽船、及公設市場ニ對シテ相當ノ保護ヲ與ヘル、斯ノ如クニシテ食料品一般ニ涉ル供給ノ第一歩ノ解決ヲ圖リタイト云フノガ、本案ノ骨子デゴザイマス、食料品ノ事ハ社會政策ニ對シテ最も重大ナル事デアリマス、デ、願クハ御賛成ヲ得マシテ、一日モ速ニ實行セラレンコトヲ希望シマス（拍手）

○岩崎勳君 本案ハ奥村安太郎君外二名提出、發明獎勵ニ關スル建議案外十一件ノ委員ニ併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長（與繁三郎君） 岩崎君ノ動議ニ御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ——日程第二十四、地方稅財源擴張ニ關スル建議案ヲ議題ニ致シマス、八田宗吉君

第二十四 地方稅財源擴張ニ關スル建議案 案（八田宗吉君外二名提出）

地方稅財源擴張ニ關スル建議案

近時地方自治團體ニ於テハ教育土木勸業ヲ始メ地方費支辨ノ新事業漸次増加シ現在ノ地方費財源ヲ以テハ到底物價ノ暴騰ニ應ジ時勢ノ進運ニ伴フ經費ヲ支辨スルコト甚ダ困難ナル狀態ニ在リ依テ政府ハ左記事項ニ付相當ノ改正ヲ加ヘ以テ地方稅ノ財源ヲ擴張セラレムコトヲ望ム

一 國有林野所在ノ公共團體ニ對シ毎年一定ノ金額ヲ國庫ヨリ交付スルコト

一 酒造稅ニ對シ附加稅ノ課稅ヲ許スコト

一 鑛業稅ニ對スル附加稅率ヲ高ムルコト
右建議ス

○八田宗吉君 會期切迫ノ場合ニ爰ニ登壇シマシテ御清

聽ヲ煩ス、ハ、深ク恐縮ニ感ジマス、本問題ハ大問題ト信ジマス、故ニ、特ニ暫クノ間御清聽ヲ煩シタイと思ヒマス、（謹聽々々）ト呼フ者アリ、近來地方公共團體ノ財源ガ非常ニ枯渴シマシテ、年一年ト團體自體ノ膨脹ニ伴ヒ、經費ハ多端デアアルニ拘ラズ、此財源ノ窮乏ヲ告ゲテ居ルト云フコ

トハ一般ノ認知スル所ノ問題ガアリマス、昨年此地方稅ノ財源ニ對シテ、制限外ノ賦課ヲ爲スコトヲ政府ニ於テ提案サレマシテ、サウシテ可決サレテ居ルノデアリマス、クレドモ、是ハ申サバ九牛ノ一毛トモ申スベキモノデアリマシテ、洵ニ此地方ノ公共團體ノ理事者トシテハ、全ク財源無キニ苦ンデ行詰ノ狀態ニ在ルノデアリマス、實際此地方ノ諸官衙ニ往テ見マス、其財源ノ窮乏シテ居ル狀態ハ、總テノ設備ニ於テ不完全不備ナコトニ於テ、是ハ誰モ認ムル所デゴザイマス、斯様ニシテ一面ニ財源ガ無イカラ、已ムヲ得ズシテ之ヲ戶數割等ニ賦課スル、其結果地方ニ於ケル資產家ハ地方ニ居ルコトヲ厭ウテ、皆ナ都會地ニ走ルト云フ狀態ニナレテ居ルコトハ、地方ニ居ル吾共ハ實際ニ目撃シテ居ル所デアリマシテ、洵ニ國家ノ爲メニ痛嘆ニ堪ヘザル次第デアリマス、（拍手起ル）デ此救濟策トシマシテ、地方公共團體ニ於ケル負擔ヲ輕減スベク、當然國家ガ負擔スベキ所ノ經費例ヘバ市町村ノ教育費デアルトカ、或ハ府縣廳ノ廳舍費デアルトカ、郡役所ノ費用デアルトカ、郡書記ノ費用デアルトカ、是等ハ當然國家ガ負擔スベキ性質ノモノデアルト信ジマス、小學校ノ教員ノ費用ニ就キマシテハ、是ハ度々請願トナリ、或ハ建議案トナレテ現ハレテ居ル問題デアリマス、更ニ此費用ノ上カラ申シマセルト云フ、府縣廳舍ノ費用ニ於テ、大正九年度ニ於テハ七十九萬圓ノ費用ヲ支出シテ居リマス、國家ノ官吏タル郡書記並ニ郡役所ト云フヤウナ廳舍ニ拂フ所ノ費用ガ、六百三十八萬圓アルノデアリマス、斯様ナ費用ハ當然國家ガ負擔スベキモノデアテ、私ハ地方ニ資源ヲ與フル上カラ申シマシテモ、是ハ當然國家ガ負擔シテ、地方ノ財源ニ充サシムルコトガ必要デアラウト思ヒマス、是ハ私ハ消極的ニ申シタノデアリマス、本員ハ更ニ積極的ニ地方ニ資源ヲ與フル爲メニ、爰ニ三ツノ提案ヲ爲シタノデアリマス、其ノ一ハ國有林野所在ノ公共團體ニ對シテ毎年一定ノ金額ヲ交付スルコト、國有林野ニ就キシテハ、六百九十九萬町歩ノ大面積ガアリマス、國ガ此所ノ收入ヲ殘ラズ取ツテ居テ、町村ハ國有林野ノ所在地ノ面積ニ對シテ、何等賦課スベキ權利ヲ持ツテ居ラヌ、之ガ爲メニ此收入ハ皆ナ國庫ニ入ッデシマテ、サウシテ町村ハ此土地ニ對シテ、何等ノ賦課スル權利ヲ持ツテ居ラヌト云フノコトハ、町村ノ爲メニ默過シ能ハザル問題デアルト思ヒマス、國有林ノ面積ヲ全國ニ互テ調ベテ見マス、ト云フト、或縣ニ於テハ全ク國有林野ノ無イ所ガアリマス、サウシテ或縣ノ如キハ、殆ド縣下ノ三分ノ二位ノ國有林野ノ大面積ヲ有シテ居ル所ガ數縣アリマス、僅ニ二十五町歩ノ國有林野ノ面積ヲ持ツテ居ル所ハ東京市、ソレカラ只々僅ニ二町歩許リシカ無イノガ神奈川縣、斯ウ云フヤウナ府縣モ、斯様ナ狀態

ニテテ居リマスルガ、國有林野ノ大面積ヲ有スル地方ニ於テ財源ガ無イト云フ此狀態ハ、實ニ默過シ能ハザル問題デアルト信ジマス、御料林ニ於テハ、一町歩ニ付テ近年市町村等ニ對シテ、一圖位并ノ交付金ヲ與ヘテ居ルト云フコトヲ聞イテ居リマス、市町村ガ此交付金ヲ得ルガ爲メニ爰ニ多大ナル財源ヲ得マシテ、市町村ガ非常ニ幸福ナル狀態ニテ居リマス、然ルニ一方ニ於テハ斯ノ如ク不幸ナル狀態ニ沈ンデ居リマス、彼ト此ト比較シテ考ヘ來リマスルト云フト、確ニ茲ニ不公平ヲ見出スコトガ出來ルノデアリマス、此不公平ヲ公平ナラシムベキ方法トシマシテハ、ドウシテモ此國有林野ニ對シテ、一町歩ニ付テ一圖デアルトカ何ト云フ交付金デモ下付シテ、之ヲ公平ナラシムベク國家ガ爲メト云フコトハ、確ニ政治ノ要ヲ得タルモノデアルト信ジマス、(ヒヤヒヤ)デ此六百九十町歩ニ對シテ百分ノ一ヲ賦課スルトスレバ、茲ニ百萬圓ノ資源ヲ地方ガ得ルコトニナッテ參リマス、是ハ私ハ地方ニ於テ政府ニ要求スベキ題目デアルト思ウテ、爰ニ提案シタ次第デアリマス、其次ニハ酒造稅ノ附加稅ヲ許スコトデアリマス、酒造稅ハ今年此豫算ニ計上致サレマシタル金額ヲ見マスルト云フト、一億三千六百三十三萬九千圓デアリマス、之ニ對シテ地方ニ假リ十分ノ一ノ附加稅ヲ課スルコトヲ許スコト云フコトニナリマシタナラバ、千三百六十三萬餘圓ノ財源ヲ地方ガ得ルコトニナッテ參リマス、(ヒヤヒヤ)是モ私ハ大ニ攻究スベキ題目デアルト信ジテ爰ニ提案シタ次第デアリマス、其次ニハ鑛業稅ノ附加率ヲ高ムルコトデアリマス、鑛業稅ハ大正九年度ニ於テ收入シタル附加率ノ狀態カラ申シマスルト、僅ニ五十四萬圓ニ過ギナイ、是ハ明治三十八年ニ制定セラレマシタル所ノ鑛業稅法ニ依リマシテ、市町村ハドウシテモ此百分ノ三以上百分ノ十、是ヨリ以上ハ絕對ニ賦課スルコトガ出來ナイト云フコトニナッテ居リマス、結果、僅ニ五十四萬圓ノ收入ニ過ギナイデアリマス、是ハ舊イ法律デアリマシテ、モウ既ニ二十年ニ近イ歲月ヲ經過シ來タ今日デアリマスカラ、茲ニ幾分カ此地方ノ例ヘバ災害復舊費デアルトカ、公債ノ償還デアルトカ、或ハ傳染病豫防費デアルトカ、斯様ナ費用ヲ支出シナケレバナラヌ場合ニ接シタナラバ、矢張此制限外ノ附加率ヲ許スト云フ特例ヲ設ケテ、地方財源ニ緩和ノ途ヲ與ヘラレタナラバ、相當ナル財源ヲ地方ガ得ルコトデアラウト私ハ信ジマス、(拍手起ル)斯様ナ考ヲ以テ、爰ニ三ツノ條項ヲ掲ゲテ建議ヲ致シタ次第デアリマス、決シテ此三ツヲ以テ盡キタモノデハナカラウト思ヒマス、マダ澤山アラウト信ジマスガ、何レ詳細ノ事ハ委員會ニ於テ政究サレコト、信ジマス、本員ハ爰ニ只ダ感シマシテ此提案ヲシマシタル三項目ニ就キマシテ御贊同ヲ仰ギ、委員會ニ於テ十分ニ討究審議サレマ

シテ、何卒本案ヲ通過セシメラレコトヲ切ニ希望致シマス(拍手起ル)
○岩崎勳君 本案ハ議長指名ヲ以テ、九名ノ委員ニ付託アラント望ミマス
〔贊成ト下呼フ者アリ〕
○議長(奧繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第二十五、片町西條吸間電力鐵道延長ニ關スル建議案ヲ議題ニ供シマス
――植場平君

第二十五 片町四條吸間電力鐵道延長ニ關スル建議案(植場平君外一名提出)

片町四條吸間電力鐵道延長ニ關スル建議案
片町四條吸間電力鐵道延長ニ關スル建議案
政府ハ曩ニ大阪片町木津間鐵道ニ於テ交通ノ便宜ヲ計ル爲片町四條吸間鐵道ニ對シテハ電氣動力ヲ以テセラルルノ計畫アルヲ聞ク是レ洵ニ時宜ニ適シタル處置ナリト認ム然レトモ單ニ之ヲ片町四條吸間ニ止メムトスルハ眞ニ片町木津間ニ於ケル交通ノ便宜ヲ完ウスル所以ノ途ニ非ス故ニ更ニ進ムテハ四條吸以東長尾ニ至ル迄之ヲ延長セラレムコトヲ望ム
右建議ス

○植場平君 簡單デアリマスカラ當席カラ說明致シマス、建議案提出ノ理由デ大低明瞭ニナッテ居ルト存ジマス、此日程ニ記載シタル所ニ依リマスルト、多少徹底ヲ缺イテ居リマスカラ、一言加ヘテ置キマス、日程ニハ片町四條吸間電力鐵道延長ニ云々トアルノデアリマスガ片町ヨリ四條吸ニ至ル間ハ、既ニ政府ニ於テ電力鐵道ノ計畫ガアリマシテ、十一年度以後ニ實施セラレ、コトニ相成ッテ居ルト云フコトヲ承知シテ居リマス、之ヲ延長シテ四條吸ヨリ長尾ニ至ル迄、電力鐵道ヲ延バシタイト云フコトヲ要求スルノデアリマス、之ヲ一言致シテ、詳細ハ委員會ニ讓ルコトニ致シマス、御贊成ヲ請ヒマス(拍手起ル)
○岩崎勳君 本案ハ山口義一君外四名提出大阪和歌山間鐵道敷設ニ關スル建議案外七件ノ委員ニ併セテ付託セラレコトヲ望ミマス
○議長(奧繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第二十六、直江津港築港ニ關スル建議案ヲ議題ニ致シマス、鈴木義隆君

第二十六 直江津港築港ニ關スル建議案(鈴木義隆君外二名提出)

直江津港築港ニ關スル建議案
直江津港築港ニ關スル建議案
新潟縣下直江津港ハ北陸ノ要津ニシテ本州中部地方ニ對スル咽喉ナリ然ルニ此ノ交通上ノ重要ナル位置ニ對シ其ノ設備殆ト見ルヘキモノナク不便尠カラス之カ築港ハ實ニ交通上ノ急務ニ屬ス政府ハ速ニ其ノ計畫ヲ立テラレムコトヲ望ム
右建議ス
○岩崎勳君 本案ハ說明ヲ省略シテ、成田榮信君提出溫泉政策ニ關スル建議案、外九件ノ委員ニ併セテ付託セラレコトヲ望ミマス
○議長(奧繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第二十七、支那共和國留學生教育ニ關スル建議案ヲ議題ニ致シマス、一官房治郎君提出

第二十七 支那共和國留學生教育ニ關スル建議案(一官房治郎君提出)

支那共和國留學生教育ニ關スル建議案
支那共和國留學生教育ニ關スル建議案
政府ハ左ノ諸項ヲ實行セラレムコトヲ望ム
一 支那共和國留學生ニ對シテ諸般ノ經濟的便宜ヲ與フヘシ
二 支那共和國留學生ニ對シテハ諸學校ノ門戶ヲ開放シ煩瑣窮屈ノ規定ニ據ラスシテ其ノ入學ヲ簡便ニスヘシ
三 支那共和國留學生ニ日本語ヲ主トスル中學程度豫備教育ヲ施スヲ目的トシテ設立シ而シテ相當ノ成績ヲ顯シ居ル私立學校アリ此等ニ對シテハ相當ノ保護ヲ與ヘテ其ノ設備ヲ充實セシメ以テ完全ノ效果ヲ舉ゲシムヘシ
四 從來我カ文部省ト支那共和國教育部トノ間ニ成レル毎年一定ノ官費留學生ヲ第一高等學校東京高等工業學校東京高等師範學校千葉醫學專門學校ノ四校ニ入學セシムルノ特約ハ大正十一年度ヲ以テ滿期トナセリ政府ハ支那當局者ト隔意ナキ折衝ヲ遂ケ永ク之ヲ續行スルノ協定ヲ爲シ且能フヘクムハ官費留學生ノ數ヲ増加シ前記四校以外ニモ廣ク收容スルノ計畫ヲ立ツヘシ
五 支那留學生ノ性質ヲ研究シ之ヲ善導シテ我カ真正ノ國情ヲ理解セシメ以テ本教育ノ趣旨ヲ達成

スルニ遺憾ナカラシメムカ爲ニ官民ノ支那事情ニ
精通スル人士ヲ以テ組織スル支那留學生教育
調査會ノ如キ一機關ヲ設置スヘシ

右建議ス

○一官房治郎君 簡單デアリマスカラ、我ガ日本ガ善隣ノ誼ヲ致シテ、支那ノ文化事業ノ發達ニ協力援助スルト云フコトハ、最も我ガ官民ノ至當ナル義務デアラウト思フ。デアリマス、然ルニ近來會テハ數萬ニ達シテ居テ所ノ留學生ガ、漸次ニ我國ヲ去テ歐米ニ向ハントスル傾向ノアルハ、善隣ノ我國ヲ致シマシテ、大ニ憂フベキ現象デアルト思フ。デアリマス、(ヒヤ)「近來支那ニ對シテ文化的事業ニ力ヲ注グト云フコトニ、歐米諸國ニ於キマシテモ大ニ注意ヲ致シテ參リマシテ、米國ガ先年拳匪事件ノ賠償金千數百萬弗ヲ免除致シマシテ、之ヲ支那ガ米國ノ留學生ノ經費ニ向ケマシタ以來、例ヘバ「ロフエラ」財團ノ活動トナリ、又英國ニ於キマシテハ、英支大學ガ倫敦ニ設ケラル、ト云フ狀況ニナッテ居リマス、又佛蘭西ノ如キモ、昨秋前內閣議長「パレルベエ」氏ヲ派遣致シマシテ、支那留學生ヲ佛蘭西ニ招徠スルコトニ對シテ、支那共和國ト打合フ爲シテ居ルヤウナ次第デアリマス、斯ノ如ク各國ガ舉テ官民力ヲ一ニシテ、支那ノ文化上ノ發達ノ爲メニ盡シテ居リマス際ニ於キマシテ、我國ニ於テハ漸次ニ留學生ガ減少シテ行クト云フコトハ、善隣ノ誼ヲ致シマシテ、又同文同種ノ誼ヲ致シマシテ、洵ニ憂フベキ現象デアルト思フ。デアリマス、故ニ此際ニ於キマシテ、民間ニ於テ極力此文化事業ニ協力致スト云フコトノ必要デアルノハ勿論デアリマスガ、政府ニ於キマシテモ、相當ナル施設ヲ爲シテ、サウシテ是等ノ留學生ヲ我國ニ引留メ或ハ更ニ大ニ招徠致シマシテ、支那ノ文化ノ爲メニ貢獻致スヤウニシタイト云フノガ、本案提出ノ理由デアリマス、如何ニシテ其財源ヲ求メルカ、或ハ如何ナル施設ヲ爲スカト云フコトニ就キマシテハ、提案中ニ略、其事ガ記載シテアリマスルガ、委員會ニ於キマシテ、詳シク由述ベルコトニ致シタイト思フ。デアリマス、此趣旨ニ於キマシテ、滿堂諸君ガ日支親善ノ點ニ顧念致サレテ、御賛同アランコトヲ偏ニ希望致ス次第デアリマス(拍手起ル)

○岩崎勲君 本案ハ砂田重政君外二名提出、小學校教員俸給國庫負擔額增加ニ關スル建議案外七件ノ委員ニ、併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長(與繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第二十八……

○高木第四郎君 鴨綠江岸道路改築ニ關スル建議案ノ委員會ヲ開キタイト思ヒマス

○議長(與繁三郎君) 日程第二十八、日本海沿岸鐵道完成ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、齋藤已三郎君

第二十八 日本海沿岸鐵道完成ニ關スル建議案(田邊熊一君外五名提出)

日本海沿岸鐵道完成ニ關スル建議案
日本海沿岸鐵道完成ニ關スル建議案
新潟市ハ古來我カ邦五大開港場ノ一タリシノミナラス、晚近市勢ノ發展甚シク商工業ノ振興亦見ルヘキモノアリ、殊ニ近ク築港工事ノ完了ヲ見ルニ至ラムトシ、又一方上越鐵道ノ敷設ニ依テ關東地方ニ近通シ羽越鐵道ノ全通ト同線中阪町、米澤間分岐線ノ開通トニ依テ奥羽東北及北海道地方ニ接近セムトスルノ狀態ニ在リ之等諸種ノ事業ニシテ實現セムカ我カ新潟市ハ實ニ日本海沿岸ニ於ケル一大要港トシテ交通機關ノ中心點トナルニ至ルヘシ

然ルニ獨リ北陸線ヨリ羽越線ニ連絡スル鐵道幹線ニ於テ我カ新潟市ハ新津驛ヨリ往復一時間ヲ要スル分岐線ニ在リ之レ交通機關ノ整備海陸連絡ノ上ニ於テ一大缺點ナリト云ハサルヘカラス此ノ際政府ハ速ニ新潟新發田間ニ直通鐵道ヲ敷設シ同時ニ越後鐵道利用ノ計ヲ立テ以テ日本海沿岸鐵道ノ完成ヲ期セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○齋藤已三郎君 本案モ簡單デアリマスカラ、當席ヨリ申シマス、本案ニ於テ日本海沿岸鐵道ト申シマスルノハ、ソレハ滋賀縣ノ米原カラ北陸線ニ依リ、新潟縣ヲ經テ羽越線ヲ通リ、山形縣、秋田縣ヲ經テ青森市ニ達スルノヲ日本海沿岸鐵道ト申シテ居ルデアリマス、此鐵道ハ大正十二年度デ全通スルコトニ相成テ居ルデアリマス、此鐵道ガ愈々全通致シマスレバ、關西及中國、九州並ニ其他ノ方面ニ於ケル旅客貨物ハ、多ク皆此鐵道ニ依リマシテ、東北北海道方面ニ往來ヲ爲スコトナリデアリマス、而シテ此沿岸鐵道ハ、日本海沿岸ニ於ケル有ル都市ヲ通過聯絡致シテ居リマス、ニ拘ラズ獨リ新潟縣ニ於ケル新潟市タケガ此沿岸鐵道ノ幹線カラ外レテ居ルデアリマス、之ヲ本員等提出者ガ甚ダ遺憾トスルデアリマス、申スマデモナク新潟市即チ新潟港ハ、由來我國ノ日本海ニ於ケル唯一ノ一大港灣トシテ、我國ノ五港ノ一ツノ開港場ニナッテ居ルデアリマス、ミナラズ新潟築港モ近來其築港ノ工事ヲ進メテ參ッテ居リマス、是モ兩三年ノ中ニ愈々新潟港モ完成スルコトニナッテ居リマス、若シ新潟港ガ兩三年ノ後ニ完成致シマスレバ、臺灣、朝鮮、滿蒙、西伯利、或ハ樺太方面ニ對シマシテ、運輸航海ノ便ノ開ケマスルコトハ申スマデモナイ事デ

アリマス、又一面陸上交通機關ノ發達ハ相須シテ、我國ノ產業ノ發達通商貿易ニ於キマシテ、大ナル貢獻アルモノト本員等ハ考ヘルデアリマス、然ルニ此新潟港ヲ獨リ日本海沿岸ノ鐵道ノ幹線カラ之ヲ除外スルコトハ、國家ノ大體ノ上カラ見テモ、甚ダ不利デアルト信ズルデアリマス、ソレレバ此日本海沿岸鐵道ヲシテ、越後鐵道ヲ利用シテ新潟港ニ達セシメ新潟港カラ新發田迄ノ間約十七哩程アルデアリマス、此間ニ鐵道敷設ヲ速ニシテ貫ヒタイ、斯ウ云フノガ本案提出ノ骨子トスル所デアリマス、此事ハ新潟縣ノ輿論デアリマス、昨年ノ縣會ニ於キマシテ全會一致ヲ以テ決議ヲシタ事柄デアリマス、隨テ今回當議會ニ提案致スニ就キマシテモ各派聯合シテ本案ヲ提出シタ次第デアリマス、尙ホ詳細ノ事ハ委員會ニ於テ申述ヘマスガ、滿場諸君ノ御賛成ヲ仰ギマス(拍手起ル)

○岩崎勲君 本案ハ植竹龍三郎君外五名提出、宇岩鐵道敷設ニ關スル建議案外十五件ノ委員ニ、併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長(與繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第二十九、千曲川鳴瀬川江合川改修工事費國庫補助額增加ニ關スル建議案ヲ議題ト付シマス

第二十九 千曲川鳴瀬川江合川改修工事費國庫補助額增加ニ關スル建議案(遠藤良吉君外十四名提出)

千曲川鳴瀬川江合川改修工事費國庫補助額增加ニ關スル建議案
千曲川鳴瀬川江合川改修工事費國庫補助額增加ニ關スル建議案
長野縣下千曲川及宮城縣下鳴瀬川江合川ハ全國中屈指ノ大河川ニシテ利害ノ關係重大ナルモノアリ而モ近時水源地ノ荒廢ニ伴ヒ河川ノ狀態益々不良ニ傾キ洪水時ニ於ケル被害ノ程度漸次増大スルノ實況ヲ呈ス茲ニ於テ右各河川ノ改修ハ先年政府其ノ必要ヲ認メ千曲川ハ大正七年度ヨリ同十六年度ニ至ル十箇年繼續事業トシテ總工費金九百五十萬圓又鳴瀬川江合川ハ大正六年度ヨリ同十五年度ニ至ル十箇年繼續事業トシテ總工費金五百六十九萬二千圓ニ對シ各其ノ縣ヨリ二分ノ一ノ地方分擔金ヲ納付シ執レモ政府ノ直接施行トシテ起工ノ緒ニ就クニ至レリ然ルニ計畫後ニ於ケル物價ノ變動ハ豫定工費ヲ以テ之カ完成ヲ期シ難キノミナラズ蠶絲ノ不況米價ノ暴落ノ爲民力ノ疲弊甚シク茲ニ於テカ縣民中

本事業ノ成效ヲ危ム者多ク之カ前途ハ實ニ不安ノ實狀ニ在リ然リト雖本事業タル將來ノ禍根ヲ絶チ恆久ノ福利ヲ増進スヘク所謂百年ノ長計トシテ實現シタルモノナラバ以テ其ノ成否ハ國家ノ利害ニ影響スル所甚大ナルモノアリ而モ成否如何ハ一ニ懸リテ縣民ノ負擔關係ニ存ス依テ政府ハ本事業ノ所要經費ニ對シ現行制度ノ最高限度迄國庫補助ヲ増額シ以テ其ノ完成ヲ期セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○岩崎勳君 本案ハ説明ヲ省略シテ、原田藤次郎君外五名提出山田川ニ河川法適用ニ關スル建議案外六件ノ委員ニ併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔贊成〕ト呼フ者アリ

○議長(奥繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ハナイト認メマス、仍テ動議ノ通り決シマシタ—日程第三十、仁淀川外五川改修費國庫支辨ニ關スル建議案ヲ議題ニシマス—水野吉太郎君

第三十 仁淀川外五川改修費國庫支辨ニ關スル建議案(水野吉太郎君外四名提出)

仁淀川外五川改修費國庫支辨ニ關スル建議案

仁淀川外五川改修費國庫支辨ニ關スル建議案 高知縣ハ大河多クシテ年々水害ヲ蒙リ特ニ昨年ノ水害ノ如キハ全國ニ比類ナキ大災ヲ受ケタルコトハ天下公知ノ事實ナリ然レトモ河川ヲ改修シ水災ヲ防止スルコトハ地方費ヲ以テシテハ到底企及シ得ヘカラス依テ政府ハ速ニ縣下仁淀川渡川物部川鏡川國分川奈半利川ノ六川ヲ調査シ國費ヲ以テ其ノ改修事業ヲ遂行セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○水野吉太郎君 極メテ簡單デアリマスカラ、當席カラ説明致シマス、仁淀川外五川ハ高知縣下ニ在リテ河川アリマス、而シテ高知縣ガ河川多ク、而モ非常ニ雨量ノアル土地デアリマシテ、年々非常ニ水害ヲ受ケタルコトハ、爰ニ説明スルマデモアリマセヌ、殊ニ昨年ノ如キハ慘澹タル被害ヲ見タノデアリマス、然ルニ是等ノ河川ヲ地方費支辨ニ依リマシテ改修致シマスルコトハ、到底企及スルコトノ出來ナイ次第デアリマス、國費支辨ニ依テ此改修ヲセラレタイト云フコトガ建議ノ趣旨デアリマス、元來私ハ大體ニ於テノ國家ノ施設ガ常ニ都市ニ偏シテ、地方ニ薄イト云フコトノ憾ヲ持ッテ居ル次第デアリマス、是等ノ事ヲ一々此所デ申上ゲマセヌガ、ソレノミナラズ四國四縣、殊ニ其中ノ高知縣ト云フモノハ、從

來國家ノ文明的施設ニ對シ、其恩惠ニ浴スルコトハ他ノ府縣ト違フテ非常ニ薄イデアリマス、高知縣ハ謂ハバ天恩ノ外ニ、殆ド國家ノ恩惠ヲ享クルコトガ出來ナイヤウナ狀態ニ今迄置カシテ居タルデアリマス、一方ニ於キマシテ日本ハ國際聯盟ニ對シテ、人種的差別待遇ノ撤廢ヲ高唱シテ居リマス所ノ日本デアル、ソレガ同ジ國民ノ間ニ於テ、地方的差別待遇ヲ此際ニ大ニ緩和シテ貫ヒタイト云フ是等ノ建議ガ、非常ノ同情ヲ以テ諸君カラ迎ヘラレト云フコトハ、是ハ當然ノ事デアルト私ハ考ヘテ居リマス、何卒御援助ニ依リマシテ、此建議ノ目的ヲ達成シタイト考ヘテ居リマス(拍手)

〔贊成〕ト呼フ者アリ

○議長(奧繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(奧繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ通り決シマシタ—日程第三十一、佐原松岸間鐵道速成ニ關スル建議案ヲ議題ニシマス—濱口吉兵衛君

第三十一 佐原松岸間鐵道速成ニ關スル建議案(濱口吉兵衛君外五名提出)

佐原松岸間鐵道速成ニ關スル建議案

佐原松岸間鐵道速成ニ關スル建議案 一千葉縣下佐原ヨリ小見川ヲ經テ松岸ニ至ル鐵道右ハ鐵道敷設法案別表ニ掲ケアル鐵道ナルカ該地方ハ物資頗ル饒多ナルニ拘ラズ交通甚タ不便ニシテ僅ニ汽船ノ便アルモ其ノ通行ノ數甚タ少ク其ノ時間モ不定ニシテ固ヨリ交通機關トシテ多クノ價值アルモノニ非ス之ニ加フルニ茨城縣鹿島以東亦其ノ地理上此ノ鐵道ニ賴ラサルヲ得サルモノアリ依テ政府ハ速ニ計畫ヲ立テ其ノ敷設ニ著手セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○岩崎勳君 本案ハ説明ヲ省略シマシテ、植竹龍三郎君外五名提出宇岩鐵道敷設ニ關スル建議案外十六件ノ委員ニ併テ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔贊成〕ト呼フ者アリ

○議長(奧繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ通り決シマシタ—日程第三十二、東洋文庫設立ニ關スル建議案ヲ議題ニシマス—澤來太郎君

第三十二 東洋文庫設立ニ關スル建議案(澤來太郎君外五名提出)

東洋文庫設立ニ關スル建議案

東洋文庫設立ニ關スル建議案 將來新文明ノ創造者タルヘキ光輝アル運命ヲ有シツツアル我カ日本帝國ニシテ未タ東洋文庫ノ設備ナキハ實ニ遺憾ニ堪ヘサルコトナリ政府ハ速ニ適當ナル方法ニ據リ我カ神典國書ヲ始メ支那ニ於ケル四庫全書、道藏、大藏經其ノ他印度諸哲學ニ關スル東洋古今一切ノ群籍ヲ蒐集シ以テ完全ナル一大文庫ヲ設立セラレムコトヲ望ム

右建議ス

〔澤來太郎君登壇、拍手起ル〕

○澤來太郎君 當期議會モ剩ス所僅ニ二日間、如何ニ一瀉千里ノ勢ヲ以テ議事ヲ進行致シマシテモ、尙ホ其時間ノ足ラザルコトヲ心配致シマセヌケレバ相成ラヌ場合ニ於テ、例今數分間タリト雖モ御清聴ヲ煩シ上ケマス云フコトハ、恐縮ノ至リニ堪ヘヌト同時ニ、斯ル建議案ハ當面ニ於ケル實際政治問題ト、甚ダ懸離レテ居リマスガ爲メニ、或ハ迂遠ニシテ時情ニ遠ザカルモノナリト云フ御批評ヲ受クルコトナカラシカト、心私ニ多少心配モ致シマシタノデアリマス、併ナガラ此問題ヲ仔細ニ考ヘテ見マスナラバ、決シテ嗤フ人ノ言フガ如ク迂遠ナル問題デアリマセヌノデ、極メテ實際的デアリテ、又極メテ適切ナル問題ナリト信ズルノデゴザイマス(拍手)御承知ノ如ク國家ノ政策設備ナルモノハ、之ヲ要スルニ一大方面ニ分レテ居ルノデアリマシテ、一面ニ於テハ精神のニ關スル政策施設ヲ爲スト同時ニ、他面ニ於キマシテ、物質的の方面ニ於ケル政策施設ヲ立デマシテ、始メテ此完成ヲ期スルコトヲ得ルデアラウト思フノデアリマス、就中此物質的の方面ト、精神の方面ト看テ見マシテ、孰レニ重キヲ置カナケレバナラヌカト申シマスレバ、無論物質的の方面ヨリモ、精神の方面ニ重キヲ置カナケレバナラヌデアラウト思フノデアリマス(拍手)此點ニ於テ古今ノ大政治家大哲人タルモノハ、矢張吾ヒト感フ同ジウシテ、此物質的の方面ノ政策施設ヲ重シズルト同時ニ、ヨリ以上精神の方面ノ政策施設ニ重キヲ置イタノデアリマス、之ヲ我が東洋ノ史乘ニ於テ其一ニ例ヲ申シテ見マスナラバ、我が徳川家康ハ擾亂反正ノ功ヲ奏シテ、而シテ天下治平ノ基ヲ立テント欲スル時ニ方リマシテハ如何ナル政策施設ニ重キヲ置カレタノデアリマシタラウカ、御承知ノ如ク將ニ天下ヲ治メントスル時ニ方リ、天下ニ今シテ民間ノ有ユル書籍ト云フモノヲ斷簡零墨ノ微ト雖モ、剩ス所ナク殘ル所ナク聚メマシテ、之ヲ京

都ヲ首ノ江戸並ニ駿府ニマデ備付ケラレタト云フノガ、即チ徳川家康ガ天下ヲ治ムルノ第一著手デアリマス、大御承知ノ通り水戸義公ガ大日本史編纂ノ大學ヲ企テラル、ニ當テハ、是ガ材料トシテ、矢張天下ノ群籍ヲ集メマシテ、而モ之ガ爲メ水戸二十五万石ノ歳入ノ中、諸君如何デアリマセウ、其三分ノ一即チ十萬石宛年々支出シタト云フニ至リマシテハ、水戸義公ノ如何ニ此精神ノ方面ニ重キヲ置カレテアタト云フコトハ、今ニ於テ其當時ヲ想像致シマシテ、私ハ多大ノ敬意ヲ拂ハザルヲ得ヌト思フ居ルノデゴザイマス、又隣國支那ニ其大ナル例ヲ求メマシタナラバ、是亦皆様ノ御承知ノ通り、彼ノ乾隆皇帝ガ矢張我が徳川家康ノ如ク、彼ノ大國ノ治ヲ爲サント欲スルヤ、矢張此精神ノ方面ニ非常ニ重キヲ置カレマシテ、御承知ノ四庫全書ナルモノ、大編著ヲ企テマシタノデアリマス、而モ四庫全書ナルモノハ、皆様御承知ノ如ク其範圍ハ經子史書ニ涉テ居リマシテ、私ハ常ニ調査好キデアリマスカラ、是ガ部數數等ヲ調ベテ見マシタ所ガ驚タベキ大部大卷ニ涉テ居ルノデアリマス、即チ此乾隆皇帝ノ編纂セラレタル四庫全書ノ部數ハ、是コソ諸君驚ク勿レ一万五千四百八十八部ノ多キニ達シテ居ルノデアリマス、其卷數幾ラアルカト云フテ見マス、十七萬二千六百八十一卷ノ多キニ相成テ居ルノデアリマス、斯様ニ古今ノ東西ノ大政治家大哲人ガ此方面ニ重キヲ置カレテ居ルノデアリマス、乃チ我國ニ大ナル文庫ヲ求メマシレバ、是亦諸君ノ御承知ノ通り著名ナル金澤文庫ニ於ケルガ如キ、又足利文庫ニ於ケルガ如キ、我が徳川ノ千代田文庫ニ於ケルガ如キ、其他各藩ニ於テハ大小ノ文庫ト云フモノヲ設ケテ、此精神ノ方面ニ貢獻スル所大デアリマス、我が明治政府即チ維新以來ニ於テ、斯ル方面ニ重キヲ置カナカッタ申シマスレバ、無論多少ノ重キハ置キマシタレドモ、之ヲ他ノ物質ノ方面ニ於ケル政策施設ニ比シテ見マスと云フト、甚ダ私ハ大ナル遺憾ナキ能ハザルモノデアリマス、(拍手起ル)物質ノ方面ニ於ケル政策施設ニ至リマシテハ、次第々々ニ稍、完キ方面ニ向テ進シテ居リマス、惜イ哉精神ノ方面ニ於キマシテハ、甚シキニ至リテハ閑却シテ居ルモノ、舉ゲテ算フベカラザルノ有様デアリマス、(同感々々ト呼フ者アリ)殊ニ諸君、我が東洋ニ於ケル東洋專門ノ書籍ヲ、未ダ之ガ蒐集ヲ企テナイト云フニ至リマシテハ、吾々東洋人トシテ甚ダ遺憾ナルノミナラズ、之ヲ西洋諸國ニ對シテ、吾々ハ面目ヲ失シナケレバナラズトマデ感ジテ居ルノデゴザイマス、聞ク所ニ依リマスレバ西洋諸國ニ於キマシテモ、我が東洋文明ノ長所ノアル所ヲ深ク考付キマシテ、東洋古代文明ノ研究ヲ爲サナケレバナラズト云フ方面ニ重キヲ置キマシテ、(拍手)彼ノ佛蘭西ノ

如キハ就中大部分東洋ノ書籍ヲ集メタト云フコトデアリマス、聞ク所ニ依リマスレバ、佛蘭西ニ於ケル此東洋文庫ニ於ケル其書籍ノ目錄バカリデモ、其價ハ七萬圓モシテ居ルト云フニ至リマシテハ、如何ニ西洋諸國ニハ東洋文明ノ深長ナル文明ニ注意ヲ拂ウテ居ルカ、此一事實ヲ以テ向ホ知ルニ餘リアルト思フノデゴザイマス、(拍手)其他英吉利ニ於テ、或ハ亞米利加等ニ於キマシテモ、深ク我が東洋文明ニ注意ヲ拂ウテ、矢張著々東洋ノ書籍ヲ蒐集メテ居ルト云フコトデアリマス、然ルニ諸君、我が日本ハ御承知ノ通り自ラ任ジテ新文明ノ創造者、新文明ノ宣傳者ヲ以テ任ジテ居リマスニ拘ラズ、比較的遠シ西洋諸國ニ於テスラ、大ナル文庫ヲ立テ、東洋ノ書籍ヲ蒐集メテ居リマス、何事ゾ即チ自分自ラ任ジテ居ル我が日本ニシテ、而シテ此東洋文明ヲ輕シズルノ甚シキヤトマデ申上ゲタイノデゴザイマス、(拍手)是レ即チ私ガ一見シテ甚ダ迂遠ニ見エル所、此建議案ヲ提出シタル所以デアリマス、然ルニ諸君、如何ニ汝ガ斯ノ如キ建議案ヲ提出シテモ、之ヲ蒐集スルニ當テハ頗ル困難ニシテ、或ハ其目的ヲ達スルコト不可能デハナカラウカト御心配ナサル方モ、或ハ無イデナカラウカト思フノデアリマス、然ルニ私考ヘマスルニ、左様ナ心配ハ私ハ無用ノ心配ニ過ギナイト思フノデアリマス、何トナレバ幸ニシテ我が東洋ノ乾隆皇帝ノ如キ大偉業ヲ企テラレテ、此四庫全書ノ中ニ東洋文明ノ精華淵源、總テニ餘程支那文明ヲ味フニ足ルベキモノハ、遺憾ナク蒐集セラレテ居ルノデアリマス、僅ニ乾隆皇帝以外ノ書籍ヲ之ニ加ヘマスレバ、支那文明ノ書籍ト云フモノハ完キヲ得ルノデアリマス、單リ我朝ノ書籍ニ至リマシテハ、之ヲ蒐ムルコト甚ダ困難ノ事業デアラウト思フケレドモ、是亦幸ニシテ仁和寺宮家ノ傳書ト傳ヘマシテ居リマス所、本朝書籍目錄ト云フモノガ、私ハマダ見マセケレドモ有ルサウデアリマス、此本朝書籍目錄ナルモノハ、所謂支那ニ於ケル四庫全書ノ目錄同様デアリマス、而モ部類別ニナッテ、整然トシテ日本ノ書籍目錄ヲ記サレタルト云フコトデアリマス、幸ナク我朝ハ此本朝書籍目錄ノ有ルアリ、又支那ニハ四庫全書ノアルアリ、大半之ニ依テ蒐集スルコトヲ得ルノデアリマス同時ニ、更ニ之ニ加ヘマシテ、而モ東洋ノ誇トシテ居リマス所ノ希臘羅馬ノ古典ト相並ンデ世界ノ偉觀ト稱セラレテ居ル所ノ印度ニ於ケル諸哲學ノ書籍ヲ加ヘマシタナラバ、茲ニ始メテ東洋ノ文明ノ淵源タル所ノ書籍ハ、全ク蒐集シ得ルノデアリマス、而シテ私ノ主トシテ東洋文庫ニ藏メタイト思フ範圍ハ、既ニ理由書中ニモ書イテ置キマシタ通り、先以テ日本ノ神典國書ニ關スル一切ノ書籍、第二ハ支那ノ四庫全書並ニ老莊ノ道教其他ノ一切ノソレカラ第三ニハ印度佛教大藏經ハ勿論ノ事、其他婆羅門諸哲學ニ

至ル一切ノ書籍、即チ此東洋專門書籍ヲ蒐メマシテ、帝國圖書館以外ニ、東洋文庫ヲ設立致シタイト思フノデアリマス、或ハ既ニ帝國圖書館ノ有ルアリ、ソレニ何ノ必要アデ東洋文庫ヲ設ケルカ、斯ノ如キハ即チ屋上屋下架スルニ等シキ事業デアルト申ス人モアリマセウケレドモ、帝國圖書館ハ御承知ノ通り東西雜然トシテ居ル、又見様ニ依テハ、玉石薰蕕一器ニ盛ラレテ居ル爲メニ、難然タルモノデアリマシテ、即チ私ノ謂フ所ノ東洋文庫ハ、東洋ノ專門ノ文庫ト曰フ同ジクシテ語ルベキモノデアリマス、諸君幸ニシテ此問題ニ諸君ノ御賛成ヲ蒙ルコトヲ得マスナラバ、此東洋文庫ナルモノハ將來ニ於テ、即チ諸君ト吾々トガ理想トシ、又希望致シテ居リマス所ノ、世界ニ對シテ新文明ヲ創造シ、新文明ヲ宣傳スル所ノ大原動力ヲ成スモノデアラウト思フト同時ニ、此事業ハ即チ永久ニ互ニ限リナキ事業デアリマス、御賛成下サイマシタル、諸君ト吾々トノ生命ニハ限ガアリマシテ、此東洋文庫ノ生命ハ長ヘニ光ヲ放テ、即チ此日本ヲ照ラスト同時ニ、全世界ニ向テモ光輝ヲ放ツノデアリマスカラ、ドウカ御賛成アラント切ニ希望致ス次第デアリマス、(拍手起ル)尚ホ申上ゲタイノデアリマス、所謂心馬蹄ト共ニ忙ハシキ場合デアッテ、一刻千金ニ値スル時デアリマスカラ、餘ハ悉ク委員會ニ譲リマシテ此壇ヲ引下ル次第デアリマス

○岩崎勳君 本案ハ佐藤寅太郎君提出、滿洲大學設立ニ關スル建議案ノ委員ニ併セテ付託セラレシコトヲ望ミマス

○議長(與繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第三十三、漢學振興ニ關スル建議案ヲ議題ニ致シマス、戸水寛人君

第三十三 漢學振興ニ關スル建議案(木下成太郎君外十名提出)

漢學振興ニ關スル建議案

漢學ハ古來我カ邦ノ文化ニ貢獻シ國民思想ノ涵養ニ資益セシ所大ナルモノアリ而シテ今後亦之ニ待ツ所少シトセス之カ振興ノ途ヲ講スルハ刻下ノ急務ナリトス依テ政府ハ之ニ關シ適當ノ方法ヲ施サレムコトヲ望ム

右建議ス

○戸水寛人君登壇、(拍手起ル)

○戸水寛人君 漢學振興ニ關スル建議案、此建議案ノ說明ヲ申上ゲルニハ學究的ニナル虞ガアル、學校講義ニ類スルノ虞ガアル、是ハ私ノ憂フル所デアリマス、智識アル諸君ニ向テ斯ノ如キ事ヲスルノハ、失禮デアルト云フ感ガアルノ

デゴザイマス、併ナガラ此建議案ノ性質上、ドウシテモ是ガ講義ニ類スルニ至ルノデゴザイマスレ、ドウゾ豫メ御容赦ヲ乞ヒマス、且又此議案ハ極メ重大ナル案件デゴザイマスルカラ、連モ五分ヤ十分デ以テ説明ヲ終ル譯ニハ行カヌ、會期切迫ノ折甚ダ恐縮デゴザイマスレドモ、ドウゾ暫時御静聴ヲ乞ヒマス、(謹聴)ト呼フ者アリ、先ゾ道德及儒教ノ事ニ就テ申上ゲタイト思フノデゴザイマスガ、即チ儒教ノ事カラ申上ゲタイ、論語ガ應神天皇ノ十六年ニ日本ニ渡來致シマシテカラ、今日ニ至ルマデ千六百年ニナル、其間ニ日本人ガ論語ヲ愛讀シ、論語ヲ研究シ、論語ニ依テ精神ヲ修養シテ來タモノデアアル、又論語ニハ中ニ旨ヒ事ガ深山書イテアル、二三例ヲ舉ゲテ申シマスレバ、則チ「過テハ則チ改ムルニ憚ルコト勿レ」極メテ平凡ノ事ノヤウダガ、脊々服膺スベキ言葉デアアル又「揖讓シ升リ下テ飲ム其ノ爭ヤ君子ナリ」是モ矢張大切ナ事ト思フ、中ニ優美ナ事柄デアアル、ソレカラ「不義ニシテ富ミ且貴キハ我ニ於テ浮雲ノ如シ」ト云フコトモアル、實ニ一誦三歎ノ所デアザイマス、免ニ角論語ニ於テハ餘程澤山ナ金言ヲ掲ゲデアアル、論語ハ金言ノ塊リデアアルト言、デモ宜シイ位デアアル、世界ニ於テ倫理ニ關スル書籍ガ幾千アルカ、幾万アルカ知リマセヌケレドモ、恐クハ論語ノ右ニ出ヅルモノハ無イト私ハ考ヘマス、論語ハ實ニ立派ナル書籍デアザイマス、孟子ニナテ來ルト云フ少シ劣ルモノデアアル、而モ日本ノ國體ト相容レザル言葉ガ入テ居ルモノデアザイ、一スカラ、封建時代ニ於テモ、孟子ヲ排斥シテ居タ藩ガアタ位デアザイマスレドモ、浩然ノ氣ヲ論ジテ居ル所ノ如キハ隨分參考ニナルノデ、勤王家ノ隨一ト云ハレテ居ル所ノ藤田東湖ノ如キモ、正氣ノ歌ニ於テ浩然ト云フコトヲ態ニ入レテアル位デアリマス、免ニ角此儒教ハ立派ナ所ハ、是ハ孔子ガ初メテ作タ譯デアハナイノデ、述ベテ作ラズ信シテ而シテ古ヲ好ムト言、タ位デア據ルガ甚ダ多イ、堯舜禹湯文武周公ト云フノハ無論ノ事デアアルガ、更ニ溯テ黃帝、ソレカラ伏羲ニ及ンデ居ル儒教ノ哲學ガアル、即チ易デアリマス、易ヲ見マスト云フト、乾ト坤ト相對セシメテ居ル、天ト地ト相對セシメテ居ル、男ト女ト相對セシメテ居ル、唯ダ一見スルト云フト、二元論ヲ採用シテ居ル如ク二見エルケレドモ、十翼ヲ見マスト、繫辭傳ニハ矢張其ニツノモノヲ統一セシメルコトニナテ居ル、易ニ大極アリ、是レ兩儀ヲ生ズ兩儀四象ヲ生ズ、四象八卦ヲ生ズト書イテアル位、乾坤ノ二ツヲ大極ト云フモノデア以テ統一シテアル、即チ易ハ中ニ立派ナ哲學ヲ採用シテ居ルノデアリマス、其大極ナルモノハ老子ノ議論ト一致シテ居ル所モアリ、又佛敎ト一致シテ居ル所モアル、詳シイ事ハ申シマセヌケレドモ、免ニ角儒教ニハ立派ナル哲學ガ根據トナテ居ルト云フコトヲ、速ベテ置カナレバナラ

ヌノデゴザイマス、此點ニ於テハ儒敎ト耶蘇敎ナド、ハ違テス、耶蘇敎ハ固ヨリ立派ナ宗教ニハ相違ナイノデアアルケレドモ、併ナガラ「バイブル」ノ始カラ終マデ見マシタ所デ、理論ハ餘リ書イテナイノデアアル、ソコデ此世ノ中ノ學者ハソレニ満足シナカッタモノデアザイマス、其足リナイ點ヲ補フガ爲メニ、中古時代ナドニ於テハ「アリストテレス」ノ哲學ヲ研究シテ居タ、耶蘇敎ノ最モ盛ナル時代、即チ中古時代ニ於テハ、天主教ノ僧侶ハ「バイブル」ノ外ニ羅馬法ヲ研究シ、又ハ「アリストテレス」ノ哲學ヲ研究シテ居タノデアアル、サウ云フ哲學ヲ以テ、ドウシテモ「バイブル」ヲ補ハナケレバナラヌコトニナテ居タノデアアル、所ガ儒敎ノ方ハサウ云フ譯デアザイマセヌデ、儒敎其モノ、中ニ立派ナル哲學ヲ包含シテ居タト云フコトハ、記憶シナケレバナラヌノデアザイマス、(簡單ニ顯ヒマス)ト呼フ者アリ、最モ簡單ニ申上ゲルノデアザイマスガ、重大ナル事件デアザイマス、サウ暫時御清聴ヲ乞ヒマス、(ヒヤ)「武士道ハ固ヨリ日本固有ノモノデアアル、支那カラ持テ來タノデアハナイ、併ナガラ武士道ト雖モ、矢張儒敎ノ影響ヲ蒙」テ居タノデアザイマス、儒敎ハ免ニ角人ノ心ヲ高尚ニスルノ道具トナテ居タ、英國ニ於テ、度ミ希臘語ナドヲ敎ヘルコトハ廢メタ宜カラ居ラヌ云フ議論ガ出ルノデス、ケレドモ識者ハソレニ同意シテ居ラヌ、希臘語ノヤウナ古文學ヲ排シテ、近世ノ學問ヲ敎ヘテ行タナラバ、人間ハ皆ナ物質ノニ流レル虞ガアル、餘リ定質ノニ傾クモノダカラ、人ヲ高尚ニスルノハ、矢張古文學即チ希臘語ノ類ヲ敎ヘナケレバナラヌト云フコトヲ言、テ居テ、今日ニ至ルマデ矢張盛ニ希臘語ヲ敎ヘテ居リマス、是ハハニ參考トスベキ事柄ト私ハ考ヘテ居リマス、(ヒヤ)「日本ニ於テモ矢張サウデアアル、此漢籍ヲ排シ、儒敎ノ教育ヲ排スルト云フコトニナリマス、人間ハ動モスル物質ノニナル虞ガアルノデアアル、人心ヲ高尚ニセント欲スルナラバ、矢張漢籍ヲ盛ニシナケレバナラヌト考ヘマス、次ニ佛敎ニ就テ申上ゲマス、佛敎モ亦日本ノ國ヲ治メルニ甚ダ役立タモノデアアル、是ハ又甚ダ高尚ナモノデア、華嚴經ノ如キ六ヶシイニモ拘ラズ、高尚ト云フコトハ誰デモ知テ居ル、其他法華經ニ致シマシテモ、涅槃經ニ致シマシテモ、中ニ高尚ナモノデアアル、又禪宗ノ曹洞宗ノ用キテ居ル所ノ從容錄デアアルトカ、或ハ臨濟宗ノ用キテ居ル所ノ碧巖集ノ如キハ、是ハ理論ヲ書イタト云フヨリモ、寧ろ精神ノ修養ニ關係シテ居ルモノト云テモ宜シイガ、斯ノ如キモノモ亦日本ニ於テハ、非常ニ役立テテ居タノデアザイマス、日本ノ英雄豪傑ニシテ、禪宗ニ事寄セテ之ニ依テ精神ヲ修養シタ者ガ澤山アル、著シイ者ヲ舉ゲテ見マスト、北條時賴、足利尊氏ノ如キ、即チ禪宗ニ歸依ヲシテ居タノデアアル、(簡單ニ顯ヒマス)ト呼フ者アリ、簡

單ニヤ、テ居ル所デ、之ヲ詳シクヤレバ三日モ四日モ掛リマス、(謹聴)ト呼フ者アリ、所ガ楠正成ノ如キハ、眞言宗ニ依テ精神ヲ修養シテ居ルト云フヤウナ譯デアアル、免ニ角佛敎モ矢張日本ノ役ニ立テテ居ル、アリストテレスノ倫理學ト云フモノハ、固ヨリ有名ナモノデアアルガ、アルト雖モ矢張り自分デ以テ考ヘタノデアハゴザイマス、マ、デ多分釋迦ノ因明カラ來タモノデアラウト思ハレマス、ソレカラ又近世ノ哲學モ矢張多少少印度ノ趣味ヲ帶ビテ居ルモノモアル、例ヘバ「ヘーゲル」ハ絕對ノ有ハ絕對ノ無デアアルト云フコトヲ道破シテ居ルノデアアルガ、アレハ矢張印度哲學カラ來タノデアアルマイカト私ハ疑ヒテ居リマス、(ジョッペンハウエル)ハ、同情ト云フコトヲ根據トシテ哲學ヲ述ベテ居ルノデアリマスガ、アレハ矢張佛敎ノ慈悲ト云フ事カラ來タノデアアルマイカト思ハレル、免ニ角歐羅巴ノ哲學ト云フモノモ、段々印度風ヲ帶ビルト思ヒマス、今後ノ歐羅巴ノ哲學ノ運命ハドウナルカト申シマス、私ハ段々印度化スルドラウト斯ウ思ヒマス、東西文明ノ融合ノ結果ハサウナルト私ハ考ヘマス、免ニ角形而下ノ學ニ至テハ、歐羅巴ハ非常ニ進歩シタヤウデアリマス、ケレドモ、形而上ノ學ニ至リテハ、日本ノ方ガ寧ろ歐羅巴ヨリ進ンデ居タノデアリマス、(拍手起ル)サウシテ其形而上ノ學ト云フノハ、漢學ヲ修メルト能ク研究スルコトガ出來ルノデアリマス、此漢學ト云フモノハ餘程大切ナモノデアリマス、漢學ヲ研究スレバ、即チ儒敎ヲ研究スルコトモ出來レバ、又佛敎モ研究スルコトガ出來ルノデアリマス、又第二番目ニハ法律及政治ニ就テ申シマス、日本ノ法律デモ、政治デモ、元ハ皆漢學ニ根據シテ居タモノデアリマス、即チ法律ノ最モ古いノヲ見マスト、日本デハ大寶令ガ出來テ居ル、ソレニ續イテ養老令ガ出來テ居ル、皆漢文デ書イテアル、ノミナラズ其內容ヲ研究シテ見ルト、支那ノ書籍ニ基ヰテ居ルモノガ隨分アル、例ヘバ男女ノ關係ニ就テモ、七去三不出ノ規則ノ如キハ、孔子家語ニモ出テ居レバ、又漢ノ戴德ノ大戴禮記ニモ書イテアル譯デアリマス、律令格式悉ク漢文デ書イテアル、ソレカラ平安朝ノ詔勅ハ漢文デ出來テ居ル、ソレモ矢張故事ガ澤山引イテアル、詩經ノ故事モ書經ノ故事モ、其他色々澤山アル、又稍、近世ニ於テ徳川家康ガ政治ヲ爲スニ當テハ、林羅山ヤ天海ヲ以テ友達トシテ居テ、政治ヲ施カレタ、ソレニ其政治ト云フモノハ、矢張儒敎ニ基ヰテ居ルモノモアルシ、管子ニ基ヰテ居ルモノガアルヤウナ譯デアリマス、第三番目ニハ軍事ノコトヲ見マスト、漢籍ニ於テハ孫子ガアル、孫子ノ外ニ吳子モ六韜三略モ色々アリマス、ケレドモ、殊ニ傑出シテ居ルモノハ即チ孫子デアアル、

露西亞ノ宮廷ニ傳テ居タ所ノ成吉思汗ノ兵法ト云フモノガアルト云フコトヲ聞イテ居ルガ、ソレガ矢張孫子ニ基イテ居ルト云フコトヲ言テ居ル、免ニ角孫子ハ非常ニ傑出シタモノデ、大ニ日本ノ軍人ノ參考ニナツテ居ルト私ハ考ヘマス、第四番目ニハ文學及美術ニ就テ申シマスルト、日本ノ歴史ハ元ハ皆十漢文デ書イテアル、御存ジノ通り古事記ハ漢文デ書イテアル、ソレカラ日本書紀等ノ六國史ガ矢張漢文デ書イテアル、其時代ニ於テハ漢文ガ餘程流行シテ居リマシテ、管家文草ノ如キハ誠ニ立派ナモノデアル、其他和文デ書イタモノデモデス、例ヘバ清少納言ノ枕ノ草紙、ソレカラ紫式部ノ著作、即チ源氏物語、サウ云フモノハ大和文ニハ相違ナイケレドモ、デスナ、併ナガラ矢張漢文ノ書キ方ヲ味ツタモノダカラ、ア、云フモノガ出來ルノデアリマス、ソレカラ源平盛衰記、平家物語ハ無論デアルガ、後ノ大平記ノ如キニ至ラテハ精采ノ所ハ漢文ソックリデアル、又書デモ畫デモデス、サウ云フモノハ悉ク支那カラ來テ居ル、ノミナラズ其他ノ美術デモ支那カラ來タモノガ餘程多イ、日本ノ文明デ支那カラ來タ所ノモノハ餘程多イノデアリマス、ダカラサウ云フモノヲ研究スルニハ、矢張漢字ヲ研究シナケレバ支那ノ子類ニ、又第五番目ニハ所謂新思想ノ中ニモ、隨分支那ノ子類ニ書イテアルヤウナモノガ幾ラモアル、歐羅人モソレハ認メテ居リマス、「バートランドラッセル」ノ書イタ「ロジツワフリードム」ト云フ本ガアル、其第二章ニ於テハ、露西亞ノ「バクニン」ノ學說ヲ書イテアル、露西亞ノ「バクニン」ハ即チ無政府主義ヲ唱ヘテ居タノデアリマスガ、「ラッセル」ガ申シマスニハ、サウ云フヤウナ議論ハ決シテ新シイ議論デハナイノデ、紀元前三百年頃ニ住テ居タ所ノ支那ノ哲學者、莊子ノ中ニハソナンナコトハ幾ラモ書イテアルト云ツテ、馬蹄篇ヲ引合ニ出シテ居ルノデゴザイマス、其他莊子ノ則陽篇ニハ、莫爲或使ノコトガガ書イテアルガ、彼レハ歐羅巴ノ哲學者ノ研究シテ居タ所ノ深呼吸吸、彼自由ト必然ノコトデアル、ソレカラ近頃アル所ノ深呼吸吸、彼レナドモ餘程古イ時分カラ支那ニ存在シテ居ル、莊子ノ中ニモ其事ヲ書イテアル、大宗師ニ眞人ノ息ハ踵ヲ以テス、又刻意ニ熊經鳥申壽ヲ爲ス而已ト云フヤウナコトガ書イテアル、ア、云フヤウナモノハ矢張深呼吸ト解釋スルノガ適當デアル、抱朴子ヲ見ルト云フト、矢張抱朴子ノ中ニソレニ類シタモノガ幾ラモアル、道教ノ書籍ヲ見ルト云フト、例ヘバ性命主旨杯ヲ見ルト、胎息訣ノコトヲ書イテアル、矢張深呼吸吸ノ事デアル、佛教ノ所謂内觀法ト云フモノモ矢張深呼吸吸ダカラ、深呼吸吸ト云フモノハ、古イ時分カラアルノデアツテ、決シテ新シイモノデハナイ、第六番目ニハ近頃時トシテ漢字亡國論ト云フモノガ出テ居ル、漢文字ヲ研究スルノハ、中ニ六ヶノ子類、此世界競争ノ激シイ時ニ於テア、云フモノヲ研究スレ

バ、國ハ盛ニナラヌ抔ト言フテ、或ハ羅馬字ヲ採用スベシト云フ者モアレバ、或ハ假名ヲ採用スベシト云フ者モゴザイマスケレドモ、サウサウ云フ議論ハ悉ク間違テ居リマス、成程漢文字ヲ研究スルノハ易クハゴザイマセヌ、併ナガラ一旦ツレテ書イテ世ノ中ニ示シマスと云フト、讀ム人ハ甚ダ早く讀メルノデス、歐羅巴ノ文字ハ長イ、羅馬字ハ長イ、長イノハ讀ミ惡イ、ダカラ早く直グニ曰「留テ、腦髓ニ響クト云フ」ノハ、矢張漢文字デゴザイマス、世ノ中ニ羅馬字ニ心醉シテ居ル人ガアリマスケレドモ、私ノ考デ申シマスレバ、羅馬字ノ如キハ假名ヨリモ餘程劣テ居ル、例ヘバ「カ」ト書クニハ「ケ」イ、シ「ー」ト綴ラナケレバナラヌ、「ラ」ト書クニハ「アル、エ」ト綴ラナケレバナラヌ、日本ノ假名「カ」ノ字ヲ書イタリ「ラ」ノ字ヲ書イタリスルノト比較シテ居ル文字デアリマス、然ラバ假名バウラ羅馬字ハ甚ダ劣テ居ル文字デアリマス、申シマスレバ、中サウハ行カヌ、假名「ミ」デ書イタノハ餘程讀ミ惡イ、間ニ漢文字ガ論ニテ居ルノデ餘程讀ミ易イノデゴザイマス、ダカラ漢字ニ國語ノ如キハ取ルニ足ラヌ、併ナガラ新聞ナドヲ拵ヘルハ、是ハ別問題デゴザイマス、次ニ第七番目ニハ、此漢文字ハ日支親善ニ役ニ立テ居ル、漢文字ヲ研究シマスレバ日清親善ニハ極メテ便利デゴザイマス、日本ト支那トノ間ニ通商貿易ヲ行フニモ、日本人ガ漢文字ヲ知ツテ居ルガ爲メニ餘程便利デアル、是ハ亞米利加人ナドノ大ニ羨シデ居ル所デゴザイマス又戰時平時ヲ問ハズ、自足自給ト云フコトガ必要デアルト云フコトヲ能ク言フノデアリマス、成程其通りデアル、所ガ日本ノ國ハ餘リ大キクナイノデゴザイマスカラ、日本ノダケデ以テ自足自給ヲ圖ラウト云々ト所デ、中ニ思フ通りニ行カヌノデ、自給自足ヲ圖ルニハドウシテモ亞細亞大陸ニ跨ツテ仕事ヲシナケレバナラヌノデゴザイマス、鐵、石炭、石油、ツレカラ羊毛、棉、是ナドハ即チ國ヲ盛ニスルニ大切ノ道具デアアル、自足自給ト云フトキニハ、斯ウ云フ物ニ最モ注目シナケレバナラヌ、斯クノ如キモノヲ支配スル國ハ勃興スルノデ、之ヲ支配セザル國ハ、必ズ他ノ國ノ後ニ撞著タラザルヲ得ナイノデゴザイマス、諸テ日本ガ是等ノ物ニ關シテ自足自給ヲ圖ルニハ、漢學ヲ知ツテ居レバ甚ダ便利デゴザイマス、漢文字ヲ知ツテ居レバ極メテ便利デアル、假リニ日支親善ガ出來ナイト致シマシテモ、日本人ガ漢學ヲ知ツテ居レバ、斯ウ云フ事ヲスルニハ餘計便利ヲ得ルト云フコトハ、能ク承知シテ居ラナケレバナラヌ事柄デアル、漢學ハ即チ國家ヲ隆盛ニスル道具デゴザイマス、漢學ノ振興ト云フコトハ、重大ナル意味ヲ持ツテ居ルノデス、之ヲ小ニシテハ漢學ヲ研究シテ居レバ、一個人ノ心ヲ高尚ニスルコトガ出來ルノデアアル

ル、國家ヲ隆盛ニシ國威ヲ海外ニ宣揚スルノ道具ニナルノ
之ヲ大ニシテハ、國家ノ風教ヲ維持スルコトカ出來ルノヲ
デゴザイマス、漢學ノ振興ト云フコトハ、實ニ重大ナル意義
ヲ持シテ居ルノデゴザイマス、孔子沒シテカラ今日ニ至ルマデ
二千四百年、正確ニ申シマスルト、來年即チ大正十一年デ
二千四百年ニナルト云フコトデゴザイマスガ、此時ニ際シテ
漢學ノ振興ヲ圖ルト云フコトハ、最モ宜カラウト思フノデア
リマス、ドウカ諸君ノ御同意ヲ請ヒマス、大ニ御清聽ヲ汚シ
マシタ（拍手起ル）

○岩崎勳君 本案ハ佐藤寅太郎君提出ノ滿洲大學設立
ニ關スル……

○佐々木安五郎君 賛成ノ通告ガアリマス

○岩崎勳君 勸議ヲ撤回致シマス

○議長（奥繁三郎君） 佐々木君ノ賛成ノ通告ガアリマス

○岩崎勳君 簡單ニ聴キマス

〔佐々木安五郎君登壇〕

〔二時間位ヤリ給ヘ〕賛成ト呼フ者アリ、拍手起
ル

○佐々木安五郎君 最前カラ承テ居リマス、ト、戸水君ノ
漢學振興ノ建議案ニ對シテ、盛ニ簡單々々ト云フ聲ガ出
マス、是ハ重大ナル案件デアリマス、サウ簡單ニヤルモノデハ
ナイ、已ムヲ得ズンバ會期ヲ延長シテモ差支ナイ、國政ヲ議
スル爲メニ出來タ衆議院議員ガ何ノ爲メ急グノカ、國務ノ
重大ナル問題ヲソチ除ケニシテ、歸リサヘスレバ宜イト云フ
コトガアルモノデハナイ（ヒヤ）故ニ私ハ緩リヤリマス、歐
羅巴戰爭ガ半バナルトキニ、亞米利加ヲ經テ獨逸ニ歸ル獨
逸人ガアッタ、亞米利加人ニ託スルニ、二重底ノ「トランク」ヲ
持テ來テ、如何ナル事ガアデモ是ハ開イテ見テ呉レルナト
言ッタ、其時ハマダ米獨ノ國際關係ガ破裂シテ居ナカッタ、
預タ亞米利加人モ大事ニ之ヲ藏デ置イタ、然ルニ其後ニ
於テ亞米利加ト獨逸ガ愈々戰端ヲ交ヘルコトニナッタ、獨逸人
ハ預ケタル「トランク」ヲマダ取りニ來テ居ナイ、アレ程大事ニ
託シタ「トランク」デアルカラ、中ニハ定メテ秘密ナル軍用地圖
カ、又ハ重要ナル武器ノ製作法、見タヤウナモノヲ書イタモノ
ヲ入レテアルデアラウ、敵國トナッタ以上ハ差支ハナイカラ、開
イテ見テヤラウデヤナイカト云フノデ、其「二重底ノ「トランク」
ノ中ヲ調べテ見タラ、現ハレタルモノハ兵用ノ地圖ニ非ズ、武
器ニ非ズ、彈藥ニ非ズ、爆烈彈ニ非ズ、并モ何物ガ現ハレタ
カト申シマス」ト云フト、日本ニ於テハ無用ノ長物トシテ、古
本屋ノ棚ニ鼠ノ巢塗レニナツテ居ル「本草綱目」ト云フ書物
ガ現ハレテ出タ、何ノ爲メニ獨逸人ガ之ヲ持テ行カウトシ
タノデアルカ、是ハ戰時中ニハ自然ニ食糧ノ缺乏ヲ來タス、
此食糧ノ缺乏ヲ來スニ就テハ、之ヲ補フニハ到ル處ノ食用

草木、及藥用草木ト云フモノヲ調査スル必要ガアル、之ヲ調
査スル原料トスルニハ、古キ昔ヨリ調ベテアル、東洋方面ノ
「本草綱目」ト云フモノヲ參考ニ缺クベカラザルモノデア
ラシテ、持テ歸ラウトシタト云フ譯デアアル、所ガ此獨逸人ノ
注意ト同ジヤウナ注意ヲ拂フ獨逸人ガ居テ、「本草綱目」
ナルモノハ夙ニ獨逸ニ於テハ研究サレテ居ル、ソレガ爲メニ
彼ノ戰時中ノ獨逸ノ食糧ノ缺乏シタ眞最中、水ノ邊リニ生
ズル草畑ノ畔ニ生ヘル苔、斯ノ如キ物ノ中ニ於テハ藥ニ
ナル、是ハ喰ベラレルト云フ物ハ之ヲ一枚刷ノ彫刻ニシテ、
其色ヲ著ク其效用ヲ書添エ、之ヲ戸々ニ配テ、食物自給
ノ方法ヲ講ジタト云フコトデアアル、東洋ニ於テハ己レノ國ニ
左程貴重ナルモノガアルト云フコトヲ棄テ、置イテ、今日ニ
至ルマデ尙ホ顧ミザル者ガアル、顧ミザル者ガアルノミナラズ、
漢學ノ振興ヲ論議スルト簡單ニヤテ吳レト云フ、怪シカラ
ヌ話デアアル、若シ將來ノ事ヲ考ヘルナラバ、東洋ニアルダケノ
寶、東洋ニアルダケノ貴重ナル書籍、是ハ總テ調ベ盡シテ、其
餘澤ヲ西洋ニマデ露シテヤルト云フダケノ大見識ガナケレバ
ナラヌ、(拍手)只今西洋ノ文明ト云フモノハ物質文明デア
テ、今度ノ戰事ニ依テ物質文明ハ最早身代限り、是ヨリハ
東洋ニ向テ、精神文明ノ餘リ物ヲ頂戴シニ來ルコトハ斷ジ
テ疑ハヌコトデアリマス、東洋ニ於テ然ラバ西洋ニ負ケナイ
物ガアルト云ヘバ、今戶水君ガ色々例ヲ舉ゲラレマシタガ、
澤山アル、唯ダ東洋人ノ自ラ知ザルモノ、此二三年前ニ獨
逸ニ於テハ電氣ヲ食物ノ肥料ニスル、田畑ノ肥料ニ電氣
ガナルカ、日本ノ農科大學邊リニ於テハ隨分驚イテ居ル、電
氣ヲ肥料ニスルト云フコトハ、非常ニ進シテ學問デアアル、田
畑ノ上ニ縱横ニ銅線ヲ張テ、針金ヲ張テ之ニ電流ヲ通
ルト云フト、其空氣中ニ起ル化學作用ニ依テ、其食物ハ二
倍若クハ三倍ノ收穫ヲ多クスルト云フコトハ、疑ノハナシ事デ
アル、之ヲ以テ日本ノ方デハ非常ニ驚イタガ、古人ハ一ツモ
コシナ事ニハ驚カナイ、疾クノ昔ニ日本デモ言テ居ル、電氣
ノ電ノ字ハ何ト云フ、電ノ訓ハ「イナヅマ」ト付ケテ、稻ヲ助ケ
ル女房役イナヅマト付ケテアル、稻ノ花ガチラホラ白クナル時
ニ電光ガスツト通テ往ク、此電光ノ力ニ依テ稻ノ穗ガ能
ク實ルト云フコトハ、古人既ニ稻妻ノ言葉ニ於テ言ヒ盡シ
テ餘蘊ナシ、今ノ人間ハサウ云フ事ハ知ラヌ、一昨年獨逸ニ
ハ斯ウ云フ事ガ發見サレタ、天然痘ノ微菌ヲ撲滅スルニハ、
赤色光線ニ非サレバ微菌ヲ撲滅スルコトハ出來ヌ、痘瘡ノ
微菌ハ赤色光線ニ非サレバ、撲滅スルコトハ出來ヌト云フ
コトガ一昨年發見サレタ、日本ノ帝國大學デハ復タ眼ノ球
ヲ圓クシテ驚イテ居ル、何ゾ圓ラン東洋在來漢方ノ醫師ノ
學問ヲ調ベテ見ルト、痘瘡ニ赤イ物ガ附物ニナデ居ル、支
那ニ於テハ痘瘡患者ガアレバ、窓ノ硝子カラ何カラ、垂レル

布カラ幕カラ悉ク赤クスル、日本ニ於テモ痘瘡病ノ子供
ノ枕元ニハ、赤イ達磨サンヲ列ベタリ、赤イ手拭ヲ被セタリ、
赤イ小豆ノ粉ヲ顔ニ塗テヤル、赤色光線デ天然痘ヲ撲滅
スルト云フコトハ、東洋ノ方ガ先ニ發見シテ居ル、獨逸デハ
一昨年頃漸ク分テ來タ、己ノ國デ昔カラアル事ヲ知ラヌデ
皆ナ向フニ迷ウテ居ル、此頃又非常ニ日本デハ釜シク言ハレ
ル「スタイナ」ハ博士ノ長生法、長生藥、非常ニ長生ヲスル、
若返ル「スタイナ」ハ博士ガ之ヲ發明シタノハ、大發明ヲシ
タト云フヤウニ言ウテ居ルガ、是ハ支那ノ抱朴子ト云フモノ
ニ書イテアル、簡單ナ法デアテ生氣ヲ元ニ還ス、還丹ノ術ト
云フハ是デアアル、何デモナイ、又「ラジウム」ト云フモノハ中
中大事ナモノデ、「ラジウム」デ色々ノ難病ガ助カルト言フケ
レドモ、是ハ鉛ト同ジモノデアテ、鉛ト云フモノハ「ラジウ
ム」ニ包含セル或ル一種ノ礦物ヲ煎シ詰メタ、愈ノ澤ガ鉛
ニナルト云フコトハ日本ニモ考ヘテ居ル者ガアル、其方法ハ
漢學ノ書物ニチヤント分テ居ル、何モ昔ノ事ヲ調ベナイデ、
唯ダ向フノ方バカリ目ヲ著ケテ、己ノ足許ニ氣ヲ付ケヌデ居
ル、是ダケノ善イ實カアルコトヲ皆ナ忘レテシマテ居ル、ソレ
カラ此頃デハ理學博士ガ驚イテ居ルノハ、煉金ト云フ金ヲ
煉ルト云フコトヲ西洋人ガ言フテ、屢、小説ナドモ出シテ居
ル、東洋ニモ此事ハアル、鉛ニ何物カ化合シテ金ニスルコト
ガ出來ララウト云フ議論ガ起テ居リマス、鉛ト云フモノハ、
鉛ハ五金ノ母ナリト云フコトガ漢學ノ本ニチヤント書イテア
ル、是ト是トヲ化合シテ斯ウスレバ鉛ニナル、其元素ガ世界
ノ學術界デマダ研究ノ盡サレテ居ラヌ、ソコマデノ案ハ抱朴
子大仙眞經アタリノ漢字ノ書物ニ載セテ居ル、西洋人ヨリ
モ此方ノ人間ガ先ニ知テ居ル譯デアアル、ソレカラ奈良ノ大
佛ノ蓮ノ花瓣ガ殘デテ居ル、是ガ電氣鍍金デアアル、此頃日本
ノ三千年前ノ古墳カラ取出ス金環ト云フ物、及金ノ鐸、斯
ノ如キ物ハ皆電氣鍍金デアアル、西洋人ハ之ヲ見テ、日本ニ
ハ三千年前ニ電氣鍍金ガアッタデハナイカト言ヘバ、日本ノ
帝國大學ノ教授先生ハ之ニ返答ガ出來ヌ、日本ノ何時頃
ニサウ云フ電氣鍍金ガドウシテアツタカ返答ガ出來ヌ、何ゾ
圖ラン是ハ調ベテ見レバ、漢學ノ書物ノ中ニ腦砂ノ腦髓
ノ砂ノ燒ハ一即チ石ノ燒、是ハ原語ヲ言ウテ見マスト云フ
ト、是ガ即チ電氣ノ原ニナル所ノ「オロシテル」、此「オロシテ
ルト」ト云フ言葉ガ西洋ニ行テ「エレクトロ」ニナツタ、日本ノ方
ガ是ハ始メデ、奈良ノ大佛ノ鑄像ノ時ニハ、此鍍金ノ原料
ヲ百濟ノ坊サンガ持テ來タ、石燒ハ漢文ノ書物ヲ讀ンデ見
ルト腦砂トアツテ今デモアル、斯ノ如ク向フニアツテ、不思議ニ
思ッテ居ルモノガ日本ニ澤山アル、唯ダ日本人ハコンナ自分
ノ實ト云フモノヲ研究スルコトヲ忘レテ居ルノミナラズ、西洋
人ハ此頃漢字ノ研究ト云フコトヲ非常ニ詳シクヤリ出シタ

ソコデ太陽ノ中ニ現ハレル所ノ黑點、天文學者ガ不思議ニ
思フ黑點、是ハ日月ノ日ヲ象形文字ニ直ストマン丸ノ中ニ
黒イ點ガ打テアル、支那ニ於テハ日ノ字ヲ造ルトキニ、既ニ
太陽ニ黑點ガアルト云フコトヲ知テ居ル、地球ニ熱ガアル
ノハドウ云フカト云フト、大陸ノ陸ノ字ノ「下」カ除ケテ、「壺」
書イテ右ニ「九」ヲ書イテ「下」ニ火ヲ書クト、直グニ熱ト云フ
字ニナル地球ガ丸イ形デ、而モ中ニ地心熱ノアルト云フコト
ハ、「熱」ト云フ字ニ於テ現ハレテ居ル、西洋ノ學問ガ新シイト
云フガ、コチノ方ガ餘程新シイ、況ヤ此頃ノ思想社會ニ於テ
ル無政府主義過激主義ト云フガ、コンナ事ハ皆シテ東洋カラ
言ヘバ澤デアアル、帝力何ゾ吾ニアランヤト云フコトハ、堯舜ノ
時ニ既言ウテ居ル、過激主義ト云フモノヲ主張スルガ、アレバ宜
シクナイノデアデ、日本ニハアンナモノハ要ラヌ、要ラナイモノ
ハ取ラヌデモ宜イ、孟子ノ如キハ「一夫紂ヲ誅スルヲ聞ク未ダ
其君ヲ弑スル者ヲ聞カス」ト云フコトヲ言テ居ル、是ハ無政
府主義ヲ言フタモノデアアル、日本ノ國體ハ日本人ハ取ラナ
イ、善イモノハ消化シテ役ニ立タヌモノハ捨テル、消化シテ善
イモノダケハ殘ス、調ベテ見レバ或ハ老子、或ハ莊子、或ハ列
子、或ハ荀子、斯ノ如キモノヲ調ベテ見レバ、此頃西洋デ珍
シガル所ノ思想問題ナンカト云フモノハ、東洋ニ於テハ二千
年三千年モ昔ニ既ニ言ヒ盡シテ居ル、(拍手起ル)今更ソレ
ヲ驚クコトモ珍シガルコトモ、カブレルコトモナイ、ソナナ事ハ
有リ餘ツテ仕方ガナイコトデアアル捨テル程アル、ダカラ斯ノ如
キ事ヲ珍シガルト云フコトハ既ニ間違デアアル、間違デアアルカ
ラ之ヲ珍シガラヌヤウニスルニハ研究スルガ宜イ、研究スルハ
宜イガ、爰ニ一寸言テ置キマス、ハ學問ト云フモノト教育
ト云フモノトハ遠デ居ル、漢字ト云フモノハ康熙字典ニ依
レバ八万カラアル、八万カラアル文字ヲ之ヲ悉ク知ラシメヤ
ウト云フノハ、學問ノ方ノ議論、教育ノ方カラ云フト、一般
ノ國民ガ日常差支ナイ範圍ト云フモノカラ云ヘバ、文字ハ
三千字ヲ知テ居レバ學者デアアル、其中デハ八万字モ知テ居
レバ神様ト云ハレル、ダカラ學問ノ方ハ八万字迄突込ンデ
宜イ、教育ノ方ハ三千字位ニ止メテ置ク、漢字制限論モ、必
ズシモ此議論ト撞著スルモノデアナイ、ダカラ漢學ヲ捨テ、
ハイカヌ、教育ノ方ハ淺ク廣ク行ケバ宜イ、學問ノ方ハ狹ク
深ク行カケレバナラヌ、漢字振興ノ中ニ教育ト學問トアル
或者ハ望ニ依テ學問ニ走ル、或者ハ教育ニ止マル者デアアル、
教育ニ止マル者ハ漢字ヲ制限スルナリ何ナリシテ差支ナイ、
眞ニ其事ヲ一々皆ナ知ラナケレバナラヌト云フコトハ無イ、
學問ニ走ラウトスル者ハ其先キヲ知ルガ宜シイ、ソレハ幾ラ
知テモ差支ナイガ、斯クノ如ク言ウテ見ルト、漢字ヲ制限ス
ルモ亦宜シイ、漢學振興論ニハ漢字制限論ヲ包含スルコト
ガ出來ル、又中ニ引込ムゴトモ出來ル、之ニ反シテ戶水君ヨ

リモ申シマシタガ漢學ヲヤルト云フト國ガ衰ヘル、即チ漢學國亡論ト云フヤウナモノハ是ハ間違アル、アルハベト」デ子音ト母音トヲ合セテ一字ニスレバ國ハ榮エルト云フ、是ハ羅馬字論者ノ言フ事デアルガ、私共ハ是ニハ大反對デアル、若シ子音ト母音トヲ合セテ、二字一音デ「アルハベト」流ノ其文字デ國ガ榮エルト云フナラバ、敢テ問フ朝鮮ノ諺文ハ如何、朝鮮ノ諺文モ子音ト母音ト合シタモノデアル、蒙古文字ハ如何、滿洲文字ハ如何、チベット文字ハ如何、トルキスタン文字ハ如何、是ハ總テ「アルハベト」ト同ジク、子音ト母音ト造シタモノデアルケレドモ、國民ノ精神ソコニ至ラザレバ、如何ニ西洋人同様ナル「アルハベト」ヲ以テシテモ、駄目デアルト云フコトガ分ル、日本ハ漢字ノヤウナモノヲ有ツテ居ルガ、此漢字ニ依テ日本ノ文明ハ阻害サレテ居ラス、ドシノ進ンデ居ル、之ヲ整理シヤウト思フナラバ、漢字ノ整理ガ出來ル、今迄ノ漢字ヲヨリ多ク無茶苦茶ニ之ヲ詰込シテ、組織的ニ整理シタモノハ無イ、併シ整理シヤウト思ヘバ出來ヌコトハナク、例ヘバ康熙字典、玉編會編ノヤウナ辭書ハ悉ク扁分ケテアル、文字ノ扁デナク今度ハ旁分ケテアル、直クニ仁義禮智信ノ「義」ノ字ニ言扁ヲ加ヘレバ、衆議院ノ「議」ニナル、虫扁ヲ附ケレバ皆キニ附ク蟻ニナル、人扁ヲ附ケレバ儀式ノ「儀」ニナル、日扁ヲ加ヘレバ朝曦一照ノ「曦」トナル、是ハ忠義ト云フ主義カラ子供ニ教ヘルニハ、仁義禮智信ノ「義」ノ字ヲ一ツ教ヘテ、之ニ言扁ヲ加ヘレバ「議」トナリ、虫扁ヲ加ヘレバ「蟻」トナリ、日扁ヲ加ヘレバ「曦」トナルト云フコトハ、只ダ一字デ教ヘ得ラレル、サウシテ其譯ハ後デ附加ヘテ教ヘレバ宜イ、何モ六ヶシイコトハ無イ之ヲ一遍ニ錯雜シテ教ヘルカライケナイノデアル、是ハ今迄ノ漢字ヲ整理シテ教ヘレバ宜イ、私ノ友人清藤幸七郎ト云フ人ガ、五年掛テ表ヲ作シテ居ル、是ハ他日衆議院ニ向テ御採擇ヲ願ヒタイト云フ請願ガ出ルカモ知レナイ、出タラ私ハ紹介シテヤラウト思フデ居ル、斯ノ如キ譯デアリマスカラ漢字ト云フモノハ必ズシモ六ヶシイコトハ無イ、之ヲ六ヶシイト言フノハ、今迄ノ教育法ガ劣テ居ルカラデアル、文部省ナドデ漢字ヲ排斥スル論者ガアルガ、是ハ文部省ガ無能デアルト云フ證據デアル、文部省ガ一雙眼ヲ開イタナラバ、輒スク之ヲ教ヘルコトハ譯ハ無イ、之ニ依テ平易ナル文字ヲ以テ深遠ナル事ヲ教ヘル、卑近ナル事ヲ以テ深ク廣ク教ヘル、何モ譯ハ無イ、之ヲ爲シ得ナイノハ文部當局ニ手腕ガ無イ、眼識ガ無イ、經驗ガ無イカラ斯ノ如キ事ニナルノデアル、況ヤ將來

ノ日本ハ、支那ヲ離レテハ立ツコトガ出來ナイ、朝鮮ヲ捨テルコトモ出來ナイ、臺灣ヲ捨テルコトモ出來ナイ、支那、朝鮮、臺灣悉ク捨テルコトガ出來ナイ、日本人ガ支那、朝鮮、臺灣ニ往クノト、西洋人ガ支那、朝鮮、臺灣ニ往クノトハ非常ナ便不便ガアル、日本人ガ往クト小學校ヲ卒業シタ子供ガ往テモ、飯ヲ食ヒタイ時分ニハ飯ト云フ字ヲ書ケバ宜イ、水ガ飲ミタイ時分ニハ水ト云フ字ヲ書ケバ宜イ、小學校ヲ卒業シタ子供ガ支那ニ往テモ、朝鮮ニ往テモ、臺灣ニ往テモ、飢エモセネバ凍エモシナイ、是ハ漢字ノ御蔭デアル、五ニ東洋ヲ一ツニ纏メルト云フコトハ漢字ノ御蔭デアル、西洋人ハ八年掛ラナケレバ、日本ノ小學校ノ生徒ガ書キ得ル漢字ガ解ラヌ、ソレヲ日本人ハ子供ガ往テモ直グ解ル、是等ノ便利ト云フモノハ天ガ支那、朝鮮、臺灣ト云フモノト、日本ト云フモノトヲ共ニ結付ケル約束ト云フコトハ、朝鮮ト縁ヲ切リ、臺灣ト縁ヲ切リ、支那大陸ト縁ヲ切ルト云フコトハ、他日日本ハ物質上ニ於テ孤立スルノミナラズ、文教ノ上ニ於テモ其他凡テノ點ニ於テモ、孤立ノ位置ニ立タナケレバナラヌト云フ大問題デアル、故ニ斯ノ如キ問題ハ何ヨリモ大切ナ事デアリマスカラ、他ノ事ハ差措イテモ、此事ダケハ文部省ニ是非トモヤテ貴ハナケレバナラヌ之ヲヤラヌトキニハ、私ハ本當ニ文部大臣ヲ彈劾スル考デアル、是デ終リ(拍手起ル)

○岩崎勳君 本案ハ佐藤寅太郎君提出、滿洲ノ大學設立ニ關スル建議案外一件ノ委員ニ、併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔贊成「ト呼フ者アリ」〕

○議長(與繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第三十四、岡崎大井間鐵道建設ニ關スル建議案ヲ議題ニ付シマス齋藤鷲太郎君

第三十四 岡崎大井間鐵道建設ニ關スル建議案(齋藤鷲太郎君外二名提出)

岡崎大井間鐵道建設ニ關スル建議案

政府ハ東海道線岡崎驛ヨリ岡崎市足助町明知町ヲ經テ中央線大井驛ニ至ル鐵道ヲ建設スヘシ

右建議ス

○齋藤鷲太郎君 簡單デアリマスカラ此席カラ申上ゲマス、此建議案ノ理由ハ建議案理由書ニモ書イテアリマシス、尙ホ詳細ノ事ハ委員會ニ於テ申上ゲマスガ、是ヲ産業開發上最モ必要ナ鐵道デアリマスカラ、ドウカ滿場ノ御賛同ヲ得マシテ、成立センコトヲ希望シマス

〔贊成「ト呼フ者アリ」〕

○岩崎勳君 本案ハ松浦五兵衛外五名提出、遠美鐵道速成ニ關スル建議案外十件ノ委員ニ、併セテ付託アランコトヲ望ミマス

〔贊成「ト呼フ者アリ」〕

○議長(與繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第三十五 九州藥學專門學校設置ニ關スル建議案ヲ議題ニ付シマス——原田十衛君——上塚司君

第三十五 九州藥學專門學校設置ニ關スル建議案(原田十衛君外八名提出)

九州藥學專門學校設置ニ關スル建議案

九州藥學專門學校設置ニ關スル建議案

藥學教育ノ一日モ忽ニスヘカラルハ戰時中ノ實情ニ照シテ明ニシテ優秀ナル技術者ノ養成ハ今日ノ急務ナリ而シテ現下我カ國ニ於ケル官立藥學高等教育機關ヲ見ルニ僅ニ東京醫科大學藥學科及富山藥學專門學校ノ二アルノミ、故ニ我カ國藥學界ノ現狀並ニ地方分布ノ上ニ鑑ミ九州ノ中央熊本ニ更ニ一校ヲ新設セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○上塚司君 本案ハ過般來問題トナリマシタ昇格案ナルモノトハ、全然其趣ヲ異ニ致シテ居ルノデアリマス、即チ現下我國ニ於ケル藥學界ノ最モ貧弱ナル情勢ニ鑑ミマシテ、是ガ研究並ニ發達ノ基礎トナルベキ人材養成ノ機關ヲ設置セントノ案デアリマス、歐洲戰亂勃發致シマシテ以來、藥品ガ一時ニ輸入ガ杜絶致サレマシテ、其價ノ如キモ平時ノ二十倍乃至三十倍ノ高價ニ上リマシタコトハ、今尙ホ世人ノ記憶ニ新ナル所デアリマス、其當時ニ於キマシテ、識者ノ間ニ藥品自給ノ策ナルモノガ講セラレマシタガ、其結果ト致シマシテ、隨處ニ小規模ナル藥品製造會社モ出來マシタケレドモ、遂ニ焦眉ノ急ヲ救フニ足リナカッタノデアリマス、藥品ガ國民保健ノ上ニ於テ又一國工業ノ發達ノ上ニ於キマシテ、最モ重要ナル要素タルベキコトハ今更言フマデモアリマ

セヌ、然ルニ我國ノ現狀スノ如シトスレバ、是ガ研究ノ淵源タリ、又發達ノ基礎の人材ヲ養成致シマスル藥業專門教育機關ノ設置ハ、刻下ノ急務デアラウト思フノデアリマス、(ヒヤ)現今我國ニ於キマスル藥業專門教育機關ハ、東京ニ於キマシテハ帝國大學内ノ藥學科、並ニ富山專門學校ノ二校アルノデアリマス、此二校ヲ以テ致シマシテハ到底時勢ノ要求ニ應ズルコトガ出來マセヌガ故ニ、爰ニ地方分布ノ情勢ヲ考慮致シマシテ、九州ノ中央部ニ於キマシテ更ニ一校ヲ増設致シマシテ、三者相鼎立シテ、以テ斯業ノ發達ヲ期セントスルノガ此案ノ趣旨デアリマス、何卒御賛成ヲ御願申上ゲマス(拍手起ル)

○岩崎勳君 本案ハ砂田重政君外二名提出、小學校教員俸給國庫負擔額増加ニ關スル建議案外七件ノ委員ニ併セテ付託セラレントヲ望ミマス

○議長(奥繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、次ハ日程第三十六、三原吳間沿海鐵道速成ニ關スル建議案ヲ議題ニ供シマス——山道襄一君

第三十六 三原吳間沿海鐵道速成ニ關スル建議案(山道襄一君外六名提出)

三原吳間沿海鐵道速成ニ關スル建議案

三原吳間沿海鐵道速成ニ關スル建議案

廣島縣下三原町ヨリ吳市ニ達スル沿海鐵道敷設ハ緊要ノモノナルヲ以テ政府ハ速ニ著手セラレムコトヲ望ム右建議ス

○山道襄一君 簡單デアリマスカラ此席カラ發言ヲ許サレントヲ望ミマス、本日發ニ井上角五郎君外三名ヨリ提出ニナリマシタル、三原吳間鐵道速成ニ關スル建議案委員會ノ其席上ニ於キマシテ、私ハ政府當局及提案者ニ對シテ質問ヲ致シマシタ、而シテ之ニ對シテ答辯ヲ得マシタ結果、此委員會ハ井上君ノ提案ヲ可決スルニ至リマシタ、私モ之ニ對シテ答辯ヲ得マシテ、私ノ質問ガ終了シマシテ悉ク疑念ガ解ケマシタ爲メニ、此案ニ對シテ贊成ノ意ヲ表シテ置キマシタ、之ニ依リマシテ私ハ本日此案ヲ撤回スルコトヲ至當ト認メマシタ、故ニ撤回ヲ致スノデアリマス

○議長(奥繁三郎君) 提案者山道君ヨリ此案ヲ撤回スルト云フコトデアリマス、御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(奥繁三郎君) 御異議ナシト認メマス、仍テ撤回ニ決シマシタ——日程第三十七、日足鐵道速成ニ關スル建議案ヲ議題ニ致シマス——松岡俊三君

第三十七 日足鐵道速成ニ關スル建議案(松岡俊三君提出)

日足鐵道速成ニ關スル建議案

日足鐵道速成ニ關スル建議案

栃木縣上都賀郡日光町(日光線日光驛)ヨリ足尾町(足尾線足尾驛)ニ達スル十五哩間ノ日足鐵道ハ既ニ政府提出ノ鐵道敷設法案別表中ニ編入セラレ居ルノミナラス產業上交通上極メテ重要ナル線路ニ付政府ハ速ニ敷設完成セラレムコトヲ望ム右建議ス

○松岡俊三君 簡單デアリマスカラ此席ヨリ御許ヲ願ヒマス、本案ハ日光線日光驛ト足尾驛間ノ十五哩間ヲ連絡スル鐵道デアリマス、此所デ申上ゲルマデモアリマセヌガ、豫算委員會ニ於テ政府當局ハ、日光ハ將來國立公園トシテ、大日光ヲ建設スベキモノデアルト云フ御答辯ヲ得タル地デアリマス、足尾驛ハ帝國有數ノ鑛業地デアルコトハ申スマデモアリマセヌ、此僅ニ十五哩デアリマスルケレドモ、是ガ交通連絡ヲ取ラントシマスルト、栃木縣群馬縣、此二縣八郡ノ間ヲ通過シ、而モ日光線、東北本線、兩毛線、並ニ足尾線ノ各線百餘哩ノ間、二日間ヲ費スニ非ズンバ十五哩ノ間ヲ到達スルコトガ出來ヌト云フ、頗ル不便ノ地ニ在ルノデアリマス、此線ガ出來マスルト、國立公園大日光ノ開門ヨリシテ鑛業地ノ足尾ヲ通過シ而シテ信州善光寺方面ニ到達スルコトガ出來マシテ、實ニ内外ノ觀光者、並ニ產業上最モ必要ナル結果ニナルノデアリマスカラ、何卒滿場ノ諸君ノ御贊同ヲ得タイノデアリマス(拍手起ル)

○岩崎勳君 本案ハ植竹龍三郎外五名提出、宇岩鐵道敷設ニ關スル建議案外十七件ノ委員ニ併セテ付託セラレントヲ望ミマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(奥繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ——日程第三十八、縣社新田神社合祀昇格ニ關スル建議案ヲ議題ニ供シマス、武藤金吉君

第三十八 縣社新田神社合祀昇格ニ關スル建議案(武藤金吉君提出)

縣社新田神社合祀昇格ニ關スル建議案

縣社新田神社合祀昇格ニ關スル建議案

建武中興ノ元勳タル贈正一位左近衛中將新田義貞卿ヲ祀レル群馬縣新田郡金山縣社新田神社ニ新田家一門ニシテ共ニ王事ニ殉シタル贈從三位越後守義顯朝臣贈從三位左近衛將監義興朝臣贈從三位武藏守左兵衛佐義宗朝臣贈從三位刑部卿賜屋義助朝臣及從五位上式部大輔義治朝臣ノ五朝臣ヲ合祀シ且之ヲ別格官幣社ニ昇格セラレムコトヲ望ム右建議ス

○武藤金吉君 此席ヨリ御許シヲ願ヒタイ、本案ハ建武中興ノ元勳新田義貞卿ヲ祀テアリマスル群馬縣新田郡新田神社ニ、新田家一門ニシテ共ニ王事ニ殉シタル所ノ義貞ノ長子義顯、二子義興、三子義宗、義貞ノ弟賜屋義助、及其長子義治ノ五朝臣ヲ合祀致シマシテ、別格官幣社ニ昇格ヲシテ戴キタイト云フ希望デアリマス、詳細ノ事ハ理由書ニ書イテアリマスカラ、此理由書ヲ御一覽ヲ願ヒタイ、之ヲ要スル此建議案ハ、建武中興ノ王事ニ殉シタル新田家一門ノ熱淚ヲ碧血ヲ以テ染テアルノデアリマス、即チ楠氏父子ハ湊川神社、又四條神社、又北畠父子ハ安倍野神社、又靈山神社ニ執レモ祀テアルノデアリマス、新田家一門ニ於キマシテハ、未ダ此新田義貞卿ガ越前ノ藤島神社ニ祀ラレテアリマシテ、此新田家ノ發祥ノ地新田郡ニ於キマシテハ、僅ニ縣社アルノミデアリマスカラ、何卒此忠勇武烈ノ偉勳ヲ顯揚スル爲メニ、獨リ皇恩天日ノ如ク今や四方ニ遍キ場合ニ於テ、甚ダ遺憾トスル所デアルハ、此烈士ヲ是非共祀テ戴キタイト云フコトガ此建議案ノ趣旨デアリマス、殊ニ近時國民思想動搖ノ兆アル秋ニ當リマシテハ、之ガ善導ニハ多大ノ效果ガアルコトヲ信ジマシテ、本建議案ヲ提出致シテ次第デアリマス、茲ニ謹シテ簡單ニ説明ヲ致シマシテ、御贊同ヲ仰ギマス(拍手起ル)

○岩崎勳君 本案ハ深見寅之助君外五名提出、國幣大社大山祇神社昇格ニ關スル建議案外七件ノ委員ニ併セテ付託セラレントヲ望ミマス

〔贊成々々〕異議ナシト呼フ者アリ

○議長(奥繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ

○岩崎勲君 議事日程變更ニ關スル緊急動議ヲ提出致シマス、即チ茲ニ日程第四十二ヨリ第五百五十九ニ至ル請願特別報告ヲ一括ト爲シ、請願委員長ノ報告ヲ求メ、且ツ其審議ヲ進メラシムコトヲ望ミマス

〔異議ナシ〕異議ナシト呼フ者アリ

○議長(奥繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナシト認メマス、仍テ日程ハ變更サレマシタ、請願委員長ノ報告ヲ求メマス

第四十二 (特別報告第二百三十號) 高等試驗令改正ノ請願 (委員長報告)

第四十三 (特別報告第二百三十一號) 鹽煙草並收入印紙元賣捌ヲ町村ニ附託ノ請願外十六件 (委員長報告)

第四十四 (特別報告第二百三十二號) 家祿削減額未濟分返還ノ請願 (委員長報告)

第四十五 (特別報告第二百三十三號) 町村吏員退隱料及遺族扶助料國庫補助ノ請願外九件 (委員長報告)

第四十六 (特別報告第二百三十四號) 市町村會議員優遇ニ關スル請願 (委員長報告)

第四十七 (特別報告第二百三十六號) 鶴見川改修費國庫補助ノ請願 (委員長報告)

第四十八 (特別報告第二百三十七號) 利別、札内、音更、然別各河川改修ノ請願 (委員長報告)

第四十九 (特別報告第二百三十八號) 湧別川治水ニ關スル請願 (委員長報告)

第五十 (特別報告第二百三十九號) 網港修築ノ請願 (委員長報告)

第五十一 (特別報告第二百四十六號) 販賣ヲ目的トスル植物ノ種苗取締法制定ノ請願 (委員長報告)

第五十二 (特別報告第二百四十七號) 家畜市場法中改正ノ請願 (委員長報告)

第五十三 (特別報告第二百四十八號) 青森森林鐵道解放ノ請願 (委員長報告)

第五十四 (特別報告第二百四十九號) 鑛業ニ因ル農耕地ノ被害救済ニ關スル請願 (委員長報告)

第五十五 (特別報告第二百五十號) 漁船法制定ニ關スル請願 (委員長報告)

第五十六 (特別報告第二百五十二號) 國立水產試驗場設置ノ請願 (委員長報告)

第五十七 (特別報告第二百五十三號) 魚市場法制定ニ關スル請願 (委員長報告)

第五十八 (特別報告第二百五十四號) 漁港修築費國庫補助法制定ノ請願 (委員長報告)

第五十九 (特別報告第二百五十五號) 鮭ノ増殖設置ノ請願 (委員長報告)

第六十 (特別報告第二百五十六號) 駕泊漁港修築ノ請願 (委員長報告)

第六十一 (特別報告第二百五十七號) 余市町ニ漁港開設ノ請願 (委員長報告)

第六十二 (特別報告第二百五十八號) 壽都漁港修築ノ請願 (委員長報告)

第六十三 (特別報告第二百五十九號) 深浦港修築ノ請願 (委員長報告)

第六十四 (特別報告第二百六十號) 紋別漁港築設ノ請願 (委員長報告)

第六十五 (特別報告第二百六十三號) 江別町在住屯田兵ノ家族ニ土地給與ノ請願 (委員長報告)

第六十六 (特別報告第二百六十四號) 郡山驛附近ニ無集配郵便局設置ノ請願 (委員長報告)

第六十七 (特別報告第二百六十五號) 栗野郵便局ニ電信架設ノ請願 (委員長報告)

第六十八 (特別報告第二百六十六號) 彦島村ヲ下關電話普通區域ニ編入ノ請願 (委員長報告)

第六十九 (特別報告第二百六十七號) 本濱郵便局ニ集配事務開始ノ請願 (委員長報告)

第七十 (特別報告第二百六十八號) 堺郵便局昇格ノ請願 (委員長報告)

第七十一 (特別報告第二百六十九號) 船穗村船尾ニ郵便局設置ノ請願 (委員長報告)

第七十二 (特別報告第二百七十號) 東秋留村ニ宮ニ電信事務取扱郵便局設置ノ請願 (委員長報告)

第七十三 (特別報告第二百七十一號) 野尻郵便局ニ集配事務開始ノ請願 (委員長報告)

第七十四 (特別報告第二百七十二號) 網干驛前郵便局ニ集配事務開始並特設電話増設ノ請願 (委員長報告)

第七十五 (特別報告第二百七十三號) 鍋山郵便局ニ集配事務開始ノ請願 (委員長報告)

第七十六 (特別報告第二百七十四號) 宇部村ニ登記所新設ノ請願 (委員長報告)

第七十七 (特別報告第二百七十五號) 直方町ニ福岡地方裁判所支部新設ノ請願 (委員長報告)

第七十八 (特別報告第二百七十六號) 谷合村ニ登記所新設ノ請願 (委員長報告)

第七十九 (特別報告第二百七十七號) 小松町ニ西條區裁判所出張所新設ノ請願 (委員長報告)

第八十 (特別報告第二百七十八號) 和寒村ニ名寄區裁判所出張所設置ノ請願 (委員長報告)

第八十一 (特別報告第二百七十九號)津

別村ニ登記所新設ノ請願(委員長報告)

第八十二 (特別報告第二百八十號)高蓋

村ニ登記所新設ノ請願(委員長報告)

第八十三 (特別報告第二百八十一號)福島

縣岩瀨郡、石川郡、安達郡下町村區裁

判所管轄區域變更ノ請願(委員長報告)

第八十四 (特別報告第二百八十二號)佐

馬地村大字白地ニ區裁判所出張所新

設ノ請願(委員長報告)

第八十五 (特別報告第二百八十三號)林

田村ニ登記所新設ノ請願(委員長報告)

第八十六 (特別報告第二百八十四號)赤

湯町ニ米澤區裁判所出張所新設ノ請

願(委員長報告)

第八十七 (特別報告第二百八十五號)赤

湯町米澤區裁判所出張所新設ニ關ス

ル請願(委員長報告)

第八十八 (特別報告第二百八十六號)新

宮村ニ登記所新設ノ請願(委員長報告)

第八十九 (特別報告第二百九十一號)義

務教育年限延長並義務教育費國庫支

辨ノ請願(委員長報告)

第九十 (特別報告第二百九十二號)和

歌山、相可間(紀勢線)鐵道敷設速成

ノ請願(委員長報告)

第九十一 (特別報告第二百九十五號)水

海道、飯能間及水海道佐貫間並境、古

河間鐵道敷設速成ノ請願(委員長報告)

第九十二 (特別報告第二百九十七號)青森

驛津輕新城間(奥羽線)鐵道線路變更

並油川停車場新設ノ請願(委員長報告)

第九十三 (特別報告第二百九十九號)美

幌、相生間並釧路間鐵道敷設ノ請願

(委員長報告)

第九十四 (特別報告第三百號)網走港、

釧路港間(釧網線)鐵道竣工起限短縮

並網走斜路間起工ノ請願(委員長報告)

第九十五 (特別報告第三百一號)釧路、

相生間(釧美線)鐵道敷設速成ノ請願

(委員長報告)

第九十六 (特別報告第三百二號)四日市

驛、敦賀港間鐵道敷設速成ノ請願

(委員長報告)

第九十七 (特別報告第三百三號)枝幸港、

小頓別間鐵道敷設速成ノ請願

(委員長報告)

第九十八 (特別報告第三百四號)石卷町、

氣仙沼町間並松島驛、女川間鐵道敷

設ニ關スル請願(委員長報告)

第九十九 (特別報告第三百六號)渚滑、

サツクル間輕便鐵道ルベシベ迄延長

敷設速成ノ請願(委員長報告)

第一百 (特別報告第三百七號)朝鮮ニ於ケ

ル辯護士資格附與ノ請願(委員長報告)

第一百一 (特別報告第三百八號)朝鮮忠清

南道江景水道敷設ノ請願(委員長報告)

第一百二 (特別報告第三百九號)府中稅務

所復舊ノ請願(委員長報告)

第一百三 (特別報告第三百十號)石油輸

入關稅廢止ノ請願(委員長報告)

第一百四 (特別報告第三百十一號)黑石

稅務署復舊ノ請願(委員長報告)

第一百五 (特別報告第三百十二號)燐寸原

料課稅反對ノ請願(委員長報告)

第一百六 (特別報告第三百十三號)片曾根

村ニ葉煙草收納取扱所設置ノ請願

(委員長報告)

第一百七 (特別報告第三百十四號)仁德神

宮奉齋ノ請願(委員長報告)

第一百八 (特別報告第三百十五號)明治記

念日本大公國國立ノ請願(委員長報告)

第一百九 (特別報告第三百十六號)町村吏

員退隱料及遺族扶助料國庫補助ノ請

願外一件(委員長報告)

第一百十 (特別報告第三百十八號)大淀川

修築ノ請願(委員長報告)

第一百十一 (特別報告第三百二十號)津居

山港修築ノ請願(委員長報告)

第一百十二 (特別報告第三百二十一號)按

摩術營業取締規則ニ關スル請願

(委員長報告)

第一百十三 (特別報告第三百二十三號)賣

賣藥配伍藥品範圍擴張ノ請願

(委員長報告)

第一百十四 (特別報告第三百二十五號)蠶

絲業救済ノ請願(委員長報告)

第一百十五 (特別報告第三百二十六號)林

政ニ關スル請願(委員長報告)

第一百十六 (特別報告第三百二十七號)國

有林野放牧ニ關スル請願(委員長報告)

第一百十七 (特別報告第三百二十八號)廣

尾港修築ノ請願(委員長報告)

第一百十八 (特別報告第三百二十九號)枝

幸漁港修築ノ請願(委員長報告)

第一百十九 (特別報告第三百三十號)武藏

野村境ニ郵便局設置ノ請願

(委員長報告)

第一百二十 (特別報告第三百三十一號)根

雨郵便局ニ特設電話交換並通話事務

開始ノ請願(委員長報告)

第一百二十一 (特別報告第三百三十二號)

八丈島樫立村ニ無集配郵便局設置ノ

請願(委員長報告)

第一百二十二 (特別報告第三百三十三號)

額娃村上別府青戸ニ無集配郵便局設

置ノ請願(委員長報告)

第二百二十三 (特別報告第三百三十四號)

滑川町ニ集配郵便局設置ノ請願

(委員長報告)

第二百二十四 (特別報告第三百三十五號)

五條、新宮間ニ電話架設ノ請願

(委員長報告)

第二百二十五 (特別報告第三百三十六號)

誕生寺郵便局ニ集配事務開始ノ請願

(委員長報告)

第二百二十六 (特別報告第三百三十七號)

羽地村字仲尾次、大宜味村、國頭村役場所在地間電信架設ノ請願

(委員長報告)

第二百二十七 (特別報告第三百三十八號)

杉田村ニ郵便局設置ノ請願

(委員長報告)

第二百二十八 (特別報告第三百三十九號)

旭村ニ集配郵便局設置ノ請願

(委員長報告)

第二百二十九 (特別報告第三百四十號)

返地村ニ集配郵便局設置ノ請願

(委員長報告)

第二百三十 (特別報告第三百四十一號)

七栗村ニ集配郵便局設置ノ請願

(委員長報告)

第二百三十一 (特別報告第三百四十二號)

種市、侍濱、久慈湊、三日町ノ各郵便局ニ電信架設ノ請願

(委員長報告)

第二百三十二 (特別報告第三百四十三號)

阿蘇野村ニ集配郵便局設置ノ請願

(委員長報告)

第二百三十三 (特別報告第三百四十四號)

下加茂郵便局ニ電信、電話架設ノ請願

(委員長報告)

第二百三十四 (特別報告第三百四十五號)

永渡郵便局ニ集配事務開始ノ請願

(委員長報告)

第二百三十五 (特別報告第三百四十六號)

福榮郵便局ニ電信、電話架設ノ請願

(委員長報告)

第二百三十六 (特別報告第三百四十七號)

福岡郵便局ニ電話架設ノ請願

(委員長報告)

第二百三十七 (特別報告第三百四十八號)

村岡區裁判所出張所復活ノ請願

(委員長報告)

第二百三十八 (特別報告第三百四十九號)

田川郡ニ區裁判所新設ノ請願

(委員長報告)

第二百三十九 (特別報告第三百五十號)

杉戸町ニ登記所新設ノ請願

(委員長報告)

第二百四十 (特別報告第三百五十一號)

野邊地區裁判所復活ノ請願

(委員長報告)

第二百四十一 (特別報告第三百五十二號)

相馬町ニ登記所新設ノ請願

(委員長報告)

第二百四十二 (特別報告第三百五十三號)

大坂村ニ掛川區裁判所出張所新設ノ請願

(委員長報告)

第二百四十三 (特別報告第三百五十八號)

盲啞教育令發布ノ請願

(委員長報告)

第二百四十四 (特別報告第三百五十九號)

盲啞教育令發布ノ請願

(委員長報告)

第二百四十五 (特別報告第三百六十二號)

郡家、八鹿間鐵道敷設變更ノ請願

(委員長報告)

第二百四十六 (特別報告第三百六十三號)

宮崎町、福島間(日南東部線)鐵道速成ノ請願

(委員長報告)

第二百四十七 (特別報告第三百六十四號)

新入貨物驛普通貨物取扱ニ關スル請願

(委員長報告)

第二百四十八 (特別報告第三百六十五號)

荒神原停車場新設ノ請願

(委員長報告)

第二百四十九 (特別報告第三百六十六號)

白濱村、北條驛間鐵道敷設ノ請願

(委員長報告)

第二百五十 (特別報告第三百六十七號)

鹿兒島、振宿、枕崎間鐵道敷設速成ノ請願

(委員長報告)

第二百五十一 (特別報告第三百六十八號)

市、三次間鐵道敷設速成ノ請願

(委員長報告)

第二百五十二 (特別報告第三百六十九號)

杉田村ニ停車場新設ノ請願

(委員長報告)

第二百五十三 (特別報告第三百七十號)

立町信號所(中央線)ヲ停車場ニ改設ノ請願

(委員長報告)

第二百五十四 (特別報告第三百七十一號)

帶廣驛、苦小牧間鐵道速成ノ請願

(委員長報告)

第二百五十五 (特別報告第三百七十二號)

末恒村ニ停車場新設ノ請願

(委員長報告)

第二百五十六 (特別報告第三百七十三號)

上ノ山驛、白石驛間並白石驛、中村驛間鐵道敷設速成ノ請願

(委員長報告)

第二百五十七 (特別報告第三百七十四號)

桃谷停車場設備變更ノ請願

(委員長報告)

第五百五十九 (特別報告第二百七十八號)

上伊集院村ニ簡易停車場新設ノ請願

(委員長報告)

〔植場平君登壇、拍手起ル〕

○植場平君 只今上程ニナリマシタ 諸案ハ、請願委員ノ特別報告アリマス、此諸案件ニ就キマシテハ、委員ト政府委員トノ間ニ慎重ナル應答ヲ重ナシテ、向ホ政府委員ノ意見ヲ微シマシテ、慎重審議ヲ致シタ結果、總テ採擇ニ決シマシタノデゴザイマス、此經過ニ就キマシテハ、速記録ニ讓ルコトニ致シマシテ報告ヲ略シマス、尙ホ併セテ一言致シマスルガ、此諸案件ニ對スル意見書ハ、總テ議長ノ承認ヲ得マシテ速記録ニ掲載スルコトニ致シタ存ズルノデアリマス、又昨日報告ノ場合ニ、昨日決議ニナリマシタ諸案件ノ意見書ノ掲載方ヲ報告漏ニ致シテ居リマシタカラ、併セテ本日ノ同様ニ、速記録ニ掲載スルコトヲ議長ノ承認ヲ乞フ答デアリマス、右御報告申上デマス(拍手起ル)

特別報告第二百三十號

意見書

請願文書表第一九七號

高等試験令改正ノ請願 埼玉縣北葛飾郡彥成村大字彦名百十三番地平民農戶張守治呈出(紹介議員齋藤賢太郎君) 右請願ノ要旨ハ現行高等試験令第七條ニ據レハ中學校卒業者又ハ是ト同等以上ノ學力者ニ非サレハ豫備試驗資格ナキ旨ヲ規定セリ然レトモ幾多優秀ニシテ中等教育ヲ受クル能ハシテ獨學力行ノ篤學者尠カラス依テ彼等有爲ノ青年救済ノ爲國家試験ニ於ケル豫備試驗受檢資格ヲ開放シ文官普通試験合格者ニモ受檢資格ヲ與ヘラレタシト謂フニ在リ 衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百三十一號

意見書

請願文書表第一九五二號

鹽、煙草並收入印紙元賣捌ヲ町村ニ付託ノ請願 兵庫縣加東郡社町長松本兼藏外十四名呈出(紹介議員木下甚三郎君) 同 第一九五三號 同上 兵庫縣明石郡垂水村長松下常松外十名呈出(紹介議員木下甚三郎君) 同 第一九五四號 同上 兵庫縣美濃郡三木町長柏見嘉吉外十一名呈出(紹介議員木下甚三郎君)

同 第一九五五號 同上 兵庫縣武庫郡大庄村長矢野武一外十八名呈出(紹介議員下岡忠治君) 同 第一九五六號 鹽、煙草並收入印紙元賣捌ヲ町村ニ付託ノ請願 兵庫縣川邊郡伊丹町長安食高保外十三名呈出(紹介議員下岡忠治君)

同 第一九五七號 同上 兵庫縣有馬郡三田町長岡島喜久治外十五名呈出(紹介議員下岡忠治君) 同 第一九五八號 同上 兵庫縣美方郡村岡町長池尾甚作外九名呈出(紹介議員廣岡宇一郎君)

同 第一九五九號 同上 兵庫縣津名郡洲本町長山本文雄外二十九名呈出(紹介議員廣岡宇一郎君) 同 第一九六〇號 同上 兵庫縣赤穂郡鞍馬村長杉本嘉之助外十四名呈出(紹介議員改野耕三君)

同 第一九六一號 同上 兵庫縣佐用郡佐用村長野村敏三外十一名呈出(紹介議員改野耕三君) 同 第一九六二號 同上 兵庫縣栗原郡山崎町長前野忠雄外十八名呈出(紹介議員改野耕三君)

同 第一九六三號 同上 兵庫縣神崎郡大山村長佐想種藏外十七名呈出(紹介議員田中武雄君) 同 第一九六四號 同上 兵庫縣水上郡柏原町長土田文治外二十四名呈出(紹介議員中川幸太郎君)

同 第一九六五號 同上 兵庫縣多紀郡篠山町長古川岩太郎外十八名呈出(紹介議員中川幸太郎君) 同 第一九六六號 同上 兵庫縣飾磨郡水上村長白井新太郎外二十七名呈出(紹介議員土井權大君)

請願文書表第一九六七號 鹽、煙草並收入印紙元賣捌ヲ町村ニ付託ノ請願 兵庫縣加西郡北條町長宮崎龜太郎外十名呈出(紹介議員內藤濱治君) 同 第一九六八號 同上 兵庫縣多可郡中村長藤本八百藏外八名呈出(紹介議員內藤濱治君)

右請願ノ要旨ハ近時地方自治體ノ經費著シク膨脹シ各町村トモ財源ノ涸渇ニ困憊セリ依テ之ヲ財源ノ一トシテ鹽、煙草並收入

印紙ノ元賣捌ヲ町村ニ付託セラレタシト謂フニ在リ 衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百三十二號

意見書

請願文書表第五八八號

家祿削減額未済分返還ノ請願 高知縣土佐郡下知町農人町家祿及實典祿ヲ三箇年間に一時處分ヲ以テ三分ノ一削減セラレタリ然ルニ明治五年九月大藏大輔ノ達令ニ依リ舊債祿高ヲ合算シテ二箇年間に舊債充當分ハ返却セラレタリト雖殘餘ノ一箇年分ハ調査誤脱ノ結果給與セラレシテ今日ニ及ヘリ依テ其ノ一箇年分ニ付明治九年太政官第八號布告ニ依リ金祿公債證書ヲ下付セラレタル時ニ換算シタル三箇年平均石代相場(一石五圓四十錢餘)ヲ其ノ年限率ニ依リ計算シテ合計金六十四萬圓ノ公債證書ヲ以テ下付セラレタシト謂フニ在リ 衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百三十三號

意見書

請願文書表第一九四一號

町村吏員退職料及遺族扶助料國庫補助ノ請願 兵庫縣佐用郡佐用村長野村敏三外十一名呈出(紹介議員改野耕三君) 同 第一九四二號 同上 兵庫縣三原郡加茂村長武田恒一外二十名呈出(紹介議員廣岡宇一郎君) 同 第一九四三號 同上 兵庫縣津名郡洲本町長山本文雄外二十九名呈出(紹介議員廣岡宇一郎君) 同 第一九四四號 同上 兵庫縣加西郡北條町長宮崎龜太郎外十名呈出(紹介議員內藤濱治君) 同 第一九四五號 町村吏員退職料及遺族扶助料國庫補助ノ請願 兵庫縣多可郡中村長藤本八百藏外八名呈出(紹介議員內藤濱治君) 請願文書表第一九四六號 同上 兵庫縣加東郡社町長松本兼藏外十四名呈出(紹介議員木下甚三郎君) 同 第一九四七號 同上 兵庫縣美濃郡三木町長柏見嘉吉外十一名呈出(紹介議員木下甚三郎君)

同 第一九四八號

同上 兵庫縣有馬郡三田町長岡喜久治外十五名呈出(紹介議員下岡忠治君)

同 第一九四九號

同上 兵庫縣川邊郡伊丹町長安食高保外十三名呈出(紹介議員下岡忠治君)

同 第一九五〇號

同上 兵庫縣武庫郡大庄村長矢野武一外十八名呈出(紹介議員下岡忠治君)

右請願ノ要旨ハ近時官吏ハ何レモ皆適當ニ待遇セラレ在リト雖町村吏員ノ待遇ニ付テハ微力ナル財源ノ良カスル所ニ在ス依テ之ニ對シ相當退隱料及遺族扶助料支給ノ途ヲ啓キ町村吏員ヲシテ其ノ職務ニ安ムセシムル爲國庫ヨリ相當補助アリタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百三十四號

意見書

請願文書表第二二二四號

市町村會議員優遇ニ關スル請願 岡山縣小田郡笠岡町大字笠岡六百二十番地商業家市次郎外三十一名呈出(紹介議員高草美代藏君)

右請願ノ要旨ハ市町村吏員ニ對シテハ市制及町村制施行以來三十箇年勤績者ヲ表彰セラレ又帝國議會ニ於テハ憲法發布三十箇年ノ記念ニハ勤績議員ニ對シテ恩賞ヲ賜ハタリ然ルニ市町村會議員ニ對シテハ何等優遇ノ道ナシ依テ市町村制施行以來三十箇年勤績者ニ對シテモ市町村長同様優遇ノ方法ヲ講セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百三十六號

意見書

請願文書表第一八三四號

鶴見川改修費國庫補助ノ請願 神奈川縣橋本郡町田村市場四百五十二番地横山三佐二外三百五十九名呈出(紹介議員小野重行君外六名)

右請願ノ要旨ハ鶴見川ハ東京神奈川兩府縣ヲ貫流シ運輸ノ利便アルモ排水不良ニシテ連年水災ヲ被リ農作物ノ被害多キノミナラス下流一帶ノ地ハ橋本港ニ近ク工業地帶トシテ極メテ有望ナルモ草叢ノ荒野トシテ多ク手ヲ觸ルル者ナシ而シテ神奈川縣ハ曩ニ小規模ノ改修ヲ企テタレトモ其效渺キニ依リ目下中止ノ狀況ニ在リ之ヲ爲流域附近關係町村ノ住民ハ空シク悲歎ニ暮ルノ實狀ニ在リ依テ沿岸地方ヲ工業地トシテ發展セシメ且農作被

害ヲ免レシムル爲同縣々々圖スル大改修工事ニ對シ總工費ノ二分ノ一ヲ國庫ヨリ補助セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百三十七號

意見書

請願文書表第二〇二〇號

利別川内、音更、然別各河川改修ノ請願 北海道中川郡川合村宇田田平民中島融外六百五十九名呈出(紹介議員木下成太郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ近時本道開拓ノ進展ト共ニ水害頻出シ沿川田圃ノ缺壞流失人畜ノ被害甚大ニシテ年年巨額ノ土木復舊費ヲ要ス殊ニ本道十勝國利別、札内、音更、然別ノ各河川ハ其ノ流域擴大ナルヲ以テ其ノ被害モ亦多大ナリ依テ速ニ右河川改修ヲ國費ヲ以テ施行セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百三十八號

意見書

請願文書表第一六四五號

湧別川治水ニ關スル請願 北海道紋別郡上湧別村川副卯七郎外九十九名呈出(紹介議員木下成太郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ湧別川流域一帯ハ平坦而カモ沖積土若ハ砂性壤土ナルヲ以テ年年洪水ニ因リ河身流勢ヲ變更シ堤防ハ勿論耕地ノ流失スルモ算ナク就中流ナル上湧別村ノ被害甚大ナリ而シテ今や流域住民ハ土著心ヲ失ヒ動搖ノ端ヲ見ルニ至レリ依テ前記湧別川ノ河川調査ヲ速ニシ其ノ根本的治水工事ヲ急施セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百三十九號

意見書

請願文書表第二〇一二號

潮棚港修築ノ請願 北海道潮棚郡潮棚町字第五番地土族公吏露口三松外三千三百四十六名呈出(紹介議員中西六三郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ北海道潮棚港ハ物資ノ集散地ナリト雖港灣ニ何等修築ヲ爲ササルカ爲秋冬ハ波浪常ニ高ク碇船困難ナルノミナラス時ニ航海杜絶ニ句ニ涉ルコトアリ今や國鐵潮棚港開道通ノ曉ニハ旅客貨物ノ集散ハ更ニ倍加スルコト疑ナク更ニ沖合遠洋ノ兩漁業上安全ニ碇繋スヘキ港灣ヲ必要トスルヲ以テ潮棚港ヲ修築セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百四十六號

意見書

請願文書表第一九九九號

販賣ノ目的トスル植物ノ種苗取締法制定ノ請願 靜岡縣田方郡北狩野村牧之郷二十五番地平民農飯田庸雄呈出(紹介議員山口能野君)

右請願ノ要旨ハ植物ノ種苗ハ物產ノ基礎ニシテ確實ナラサルヘカラス然ルニ現在ノ販賣業者中ニハ種類ノ正確ナラサルモノ又ハ病毒ノ附著スルモノヲ販賣スルアリ依テ之ヲ取締法ヲ制セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百四十七號

意見書

請願文書表第二〇四六號

家畜市場法中改正ノ請願 福岡縣三潞郡大善寺定期家畜市場管理者武田藤吉外五十四名呈出(紹介議員一宮房治郎君)

右請願ノ要旨ハ現行家畜市場法第七條ハ牛馬商ノ賣買家畜ハ市場内ニ限定セラレ其ノ周旋ハ除外セルヲ以テ其ノ間奸策ヲ弄シ市場外賣買ヲ爲ス者アリテ市場ニハ家畜ノ集散渺キニ至レルハ甚遺憾ニ堪ヘス依テ同法第七條第一項中「賣買交換スルコトヲ得ス」トアルヲ「賣買交換又ハ周旋ヲ爲スコトヲ得ス」ト改正アリタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百四十八號

意見書

請願文書表第一五八六號

青森縣鐵道開放ノ請願 青森縣東津輕郡龍内村ノ内四十四番戶平民農渡邊四郎司外五百七十三名呈出(紹介議員北山一郎君外五名)

右請願ノ要旨ハ青森市以北ノ東津輕郡各町村ハ鐵道未タ敷設セラレ道路亦不完全ニシテ加フルニ沿岸良港ヲ缺キ船舶ノ碇泊ニ不便ナリ然ルニ政府豫定ノ鐵道線路網確定案ニ於テハ既ニ同地方鐵道線路ノ計上セララル在リテ沿道人民ノ欣喜措ク能ハサル所ナリト雖該地方交通機關ノ整備ハ眞ニ一日モ緩ウスヘカラサルモノ在リ依テ農商務省所管青森縣鐵道ヲシテ木材運輸ノ傍ラ一般公衆ニ開放シ以テ利用ノ範圍ヲ擴大シ鐵道網工事ノ着手ニ

先チテ沿道地方ヲシテ鐵道運輸ノ利便ニ浴セシメラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百四十九號

意見書

請願文書表第一五八三號

鑛業ニ因ル農耕地ノ被害救済ニ關スル請願 福岡縣田川郡香春町農會會長和田武生外六十四名呈出(紹介議員崎山克治君外一名)

右請願ノ要旨ハ近時鑛業ノ發展ニ依リ農耕地等ノ被害増大シ爲ニ農家ノ困憊農耕地ノ衰頹ヲ招來スルハ寒心ニ堪ヘス依テ鑛業法ニ改正ヲ加ヘ國土ノ保安並耕耕地被害ニ關スル補償及廢坑後ノ責任等明確ニ制定セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百五十號

意見書

請願文書表第一七一六號

漁船法制定ニ關スル請願 靜岡縣磐田郡中泉町七百四十八番地ノ二平民農川島流藏外四名呈出(紹介議員成田榮信君外二名)

右請願ノ要旨ハ近來遠洋漁業ノ發達ニ伴ヒ漁船ノ建造セラルルモノ著シク増加シ且船體ノ構造航程等ニ就テモ漸次其ノ面目ヲ一新セムトスル觀アリ今此ノ特殊ノ性質ト獨得ノ使命ト著大ナル進運ト有スル漁船ニ對シ一般船舶ト同様ナル取扱ヲ爲サムトスルハ漁業ノ進展上遺憾カラスラハ以テ從來ノ規定ニ準シ船舶ノ検査及職員ノ試験ハ農商務省若ハ地方廳ニ於テ行ヒ又近海遠洋ノ航路定限ハ一般船舶ヨリ擴張セラルル様單行法トシテ漁船法ヲ制定セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百五十二號

意見書

請願文書表第一七一八號

國立水產試驗場設置ノ請願 靜岡縣磐田郡中泉町七百四十八番地ノ二平民農川島流藏外四名呈出(紹介議員成田榮信君外二名)

右請願ノ要旨ハ本邦水產ニ關シテハ僅ニ水產講習所ノ設置アリテ一部ノ試験ヲ行ヒツツアリト雖未タ全ク備ハラサルモノアリ殊ニ各府縣ニ設置セラレアル水產試驗場ノ如キニ至リテハ其ノ經費ノ關係上試験成績ノ見ルヘキモノ甚少ナキハ頗ル遺憾トスルトコナリ依テ經費ノ少ナキ爲完全ナル試験ヲ爲ス能ハサ

ル府縣ヲ一區畫ト爲シ國立水產試驗場ヲ設置セラレ斯業ノ改良發達ヲ助長セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百五十三號

意見書

請願文書表第一七二二號

魚市場法制定ニ關スル請願 靜岡縣磐田郡中泉町七百四十八番地ノ二平民農川島流藏外四名呈出(紹介議員成田榮信君外二名)

右請願ノ要旨ハ本邦水產業ノ改善發達ニ伴ヒ魚市場法ノ制定急切ナルヲ認ム而シテ我カ國ノ魚市場ハ古來ノ習慣ニ依リ各地其ノ取引區ヲ一定セス之カ爲需要關係上圓滑ヲ缺ク場合多キノミナラス特ニ漁業者ニ於ケル取引上ノ損失負擔多キハ斯業發達ノ根柢ニ影響スルコト大ナルモノアリ依テ前記事項ノ弊害ヲ矯正シ水產業ノ發達ニ應ズル爲魚市場法ヲ制定シ而シテ該法ヲ制定セララルルニ當リ府縣營業者ノ共同販賣所ノ取締ニ付テハ市場法ニ於テ規定ヲ爲サシテ漁業組合及漁業組合聯合會ニ其ノ權限ヲ與ヘラルル様規定ヲ設ケラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百五十四號

意見書

請願文書表第一七二五號

漁港修築費國庫補助法制定ノ請願 靜岡縣磐田郡中泉町七百四十八番地ノ二平民農川島流藏外四名呈出(紹介議員成田榮信君外二名)

右請願ノ要旨ハ我カ國ハ沿海線七千四百有餘哩ヲ有ス而シテ今ヤ五千有餘隻ノ器械船附漁船ヲ有シ各方面樞要ノ地ニ漁港修築ノ要アリ就中近時漁場ノ多クハ小笠原島附近ニ出漁ノ狀況ニ在ルヲ以テ之カ根據漁港トシテ八丈島漁港築設ノ如キ焦眉ノ急ナルモノアリ然ルニ現時ノ方針ニテハ前途遠達ノ感ナキ能ハス故ニ河川法同様ナル國庫補助法ヲ制定セラレ漁港ノ修築ヲ一層助長セシメラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百五十五號

意見書

請願文書表第一七二三號

鮭ノ増殖施設ノ請願 靜岡縣磐田郡中泉町七百四十八番地ノ二平民農川島流藏外四名呈出(紹介議員成田榮信君外二名)

右請願ノ要旨ハ本邦鮭魚ノ増殖施設ハ遠ク舊幕時代ヨリ行ハレ以テ今日ニ至レルモノニシテ其ノ成績大ニ見ルヘキモノアリト雖未タ獲期ノ成績ヲ舉クル能ハス彼ノ三面川ニ於ケル縣施設鮭人工孵化及村上育養所鮭人工孵化ノ成績ヲ見ルモ近年著シク鮭魚ノ適上ヲ減シタル爲所期ノ採卵ヲ爲シ得サル現狀ナリ之レ畢竟其ノ増殖施設ノ局部的ナルニ起因スルモノタルヲ以テ斯種ノ増殖施設ニ在リテハ國家事業トシテ統一ノ計劃シテ鮭魚ノ適上ニ適スル河川ニ在リテハ悉ク鮭魚ノ放流ヲ行ヒ休テ鮭ノ増殖施設ヲ實行シ該魚ノ生産ヲ増加セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百十六號

意見書

請願文書表第二〇〇六號

鰯泊漁港修築ノ請願 北海道利尻郡鰯泊村大字鰯泊村平民漁業三宅豐松外五百二十一一名呈出(紹介議員東武君外一名)

右請願ノ要旨ハ北海道利尻郡鰯泊村大字鰯泊村ハ鰯漁ヲ以テ有名ナル天然ノ良港ナリト雖東風強烈ナル時ハ船舶ノ定錨困難ナルヲ以テ鰯泊港修築ハ最急務トス依テ鰯泊港港ノ國費ヲ以テ速成セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百五十七號

意見書

請願文書表第二〇一一號

余市町ニ漁港開設ノ請願 北海道余市郡余市町大字山碓町平民漁業猪俣安造外二百二十九名呈出(紹介議員中西六三郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ北海道余市郡余市町ハ本道沿岸中第一位ノ漁業地ニシテ其ノ地理的關係ニ於テ將タ交通機關ノ整備セル點ニ於テ將來此ノ方面ニ於ケル鱈魚集積ノ一大市場トシテ好適ノ地ナリ加之地形上良港灣ヲ成ヌヲ以テ適度ノ修築ヲ施サハ完全ナル漁港タルヘシ依テ本道拓殖費ヲ以テ速ニ漁港ヲ開設セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百五十八號

意見書

請願文書表第二〇一九號

壽都漁港修築ノ請願 北海道壽都郡壽都町大字大磯町五十番地平民漁業土谷重右衛門外四百四十三名呈出(紹介議員中西六三郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ本邦水產ニ關シテハ僅ニ水產講習所ノ設置アリテ一部ノ試験ヲ行ヒツツアリト雖未タ全ク備ハラサルモノアリ殊ニ各府縣ニ設置セラレアル水產試驗場ノ如キニ至リテハ其ノ經費ノ關係上試験成績ノ見ルヘキモノ甚少ナキハ頗ル遺憾トスルトコナリ依テ經費ノ少ナキ爲完全ナル試験ヲ爲ス能ハサ

右請願ノ要旨ハ北海道壽都郡壽都港灣ハ水深ク殊ニ函館小樽間航路ノ中間ニ位スル避難場ニシテ天然の良港ナリ而シテ之カ修築ノ晚ハ本道西海岸ノ貨物集散地トナリ前途有望ノ港灣ナリトス依テ國費ヲ以テ築港セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百五十九號

意見書

請願文書表第二二一號

深浦港修築ノ請願 青森縣西津輕郡深浦村大字深浦平民醫師大高桂洲外八名呈出(紹介議員原田藤次郎君)

右請願ノ要旨ハ青森縣西津輕郡深浦港附近ノ沿岸ハ魚族ノ豐富ナルコト既ニ定評アルトコロナリ然ルニ沿岸二十餘里ノ間風波ヲ避クヘキ港灣ナク船舶ノ碇泊ニ不便カラス依テ速ニ深浦港ヲ修築セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百六十號

意見書

請願文書表第二二四號

紋別漁港築設ノ請願 北海道紋別郡紋別町大字紋別村番地外木材商飯田嘉吉外二百九十九名呈出(紹介議員木下成太郎君)

右請願ノ要旨ハ北海道北見沿岸ハ漁船ノ碇泊スル港灣ナク爲ニ北見沖合ノ大漁場ハ發達ヲ妨ケラレ遺憾トスルコトコナリ然レトモ紋別ハ北見沿岸ノ中央地點ヲ占メ後方ニ展開セル廣大無邊ノ沃野美林ト相待テ將來經濟上卓越優秀ノ地位ニ立ツヘキヲ疑ハス依テ紋別漁港ノ築設ニ對シ國費ヲ以テ至急計畫ヲ立テラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百六十三號

意見書

請願文書表第二二〇八號

江別町在住屯田兵ノ家族ニ土地給與ノ請願 北海道札幌郡江別町大字篠津村十五番地農安部孝吉外十四名呈出(紹介議員岡田伊太郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ國家ニ功勞アル軍人ヲ優遇スルノ趣旨ニ基キ北海道江別町在住屯田兵ノ家族ニシテ多年喇叭卒ノ勤務ニ服シタル遺族ニ對シ明治二十三年九月法律第七十八號屯田兵土地給與令ニ據リ相當土地ヲ給與セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百六十四號

意見書

請願文書表第一七四號

郡山驛附近ニ無集配郵便局設置ノ請願 福島縣安積郡郡山町長太森吉彌呈出(紹介議員山口誠三郎君)

右請願ノ要旨ハ福島縣安積郡郡山町ニハケル商業ハ累年隆興シ市制ノ施行近キニテハ然ルニ既設郡山本町・大町・三箇ノ郵便局ノミニテハ通信上不便ヲ免ラサルニ依リ郡山驛ヲ中心トシテ無集配郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百六十五號

意見書

請願文書表第一八三號

栗野郵便局ニ電信架設ノ請願 鹿兒島縣始良郡栗野村長上田郁外十五名呈出(紹介議員日野辰次郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ鹿兒島縣始良郡栗野村ノ電信事務ハ陸路二里餘ヲ距ツル横川郵便局ノ管轄ニ屬シ不便カラス依テ速ニ栗野郵便局ニ電信ヲ架設セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百六十六號

意見書

請願文書表第一八四號

彦島村ヲ下關電話普通區域ニ編入ノ請願 山口縣豐浦郡彦島村長富田恒祐外六十五名呈出(紹介議員大國育造君)

右請願ノ要旨ハ山口縣豐浦郡彦島村ハ近時各種工業勃興シ通信事務頻繁ヲ加ヘタリ然ルニ電話ノ設備不完全ニシテ不便カラス依テ速ニ下關局普通區域ニ編入セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百六十七號

意見書

請願文書表第二〇一八號

木濱郵便局ニ集配事務開始ノ請願 滋賀縣野洲郡速野村長田中良吉呈出(紹介議員井上敬之助君外一名)

右請願ノ要旨ハ地方ノ利便ニ資シ併セテ附近郵便局ノ事務ヲ緩和スル爲滋賀縣野洲郡速野村木濱郵便局ニ集配事務ヲ開始セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百六十八號

意見書

請願文書表第二〇四五號

堺郵便局昇格ノ請願 堺市村木町東三丁目番地平民農北村左吉外二十九名呈出(紹介議員山口誠一君)

右請願ノ要旨ハ近時堺市ニ於ケル商業ハ長足ノ進歩ヲ爲シ近畿地方ニ取引セラルル物資ノ集散地トシテ樞要ノ地位ヲ占ムルニ至リタルヲ以テ各種行政機關ハ同市ノ發達ニ順應シテ軌レモ施設擴張セラレタルニ獨郵便局ノミ開局當初ノ舊態ニシテ通信機關ノ不備ハ自然產業ノ發達ヲ妨クルノ害アリ依テ堺郵便局ヲ一等局ニ昇格セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百六十九號

意見書

請願文書表第二〇六三號

船穂村船尾ニ郵便局設置ノ請願 千葉縣印旛郡船穂村松崎八百六番地酒井徹昭呈出(紹介議員吉植庄一郎君)

右請願ノ要旨ハ千葉縣印旛郡船穂村阿蘇・宗像ノ各村及千葉縣睦村ヨリ木下・瀬戸・大和田ノ各郵便局ニ至ルニハ距離遠キヲ以テ通信上關係村民ノ不便カラス依テ右四箇村ノ中央部ニ位スル船穂村船尾ニ是等四箇村ヲ管轄區域ト爲ス郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百七十號

意見書

請願文書表第二一一〇號

東秋留村二宮ニ電信事務取扱郵便局設置ノ請願 東京府西多摩郡東秋留村二宮二千三百二番地平民谷澤重藏外五十五名呈出(紹介議員内山安兵衛君)

右請願ノ要旨ハ東京府西多摩郡東秋留村ヨリ五日市・平井・羽村ノ各局ニ至ルニハ距離遠キヲ以テ通信上公衆ノ不便カラス依テ東秋留村二宮ニ電信事務ヲ取扱フ郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

右請願ノ要旨ハ地方ノ不便ヲ除去シ其ノ利便ニ資セムカ爲福島縣岩瀬郡須賀川、鏡石、濱田、仁井田、西條、白江、稻田、廣戸、長沼、白方、旨街、大屋、牧本、湯本ノ各町村並同縣石川郡東小鹽江、大森田ノ各村及同縣安達郡本宮、玉ノ井、荒井、青田、仁井田、大山、岩根、高川、和木澤、白岩ノ各町村現在ニ於ケル各裁判所ノ管轄ヨリ分離シ郡山區裁判所管轄區域ニ編入セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百八十二號

意見書

請願文書表第二〇一六號

佐馬地村大字白地ニ區裁判所出張所新設ノ請願 德島縣
三好郡佐馬地村長高橋虎三郎外一名呈出(紹介議員原田佐之治君外三名)
右請願ノ要旨ハ地方ノ不便ヲ除去セムカ爲德島縣脇田區裁判所白地出張所ヲ同縣三好郡佐馬地村字白地ニ新設セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百八十三號

意見書

請願文書表第二二二號

林田村ニ登記所新設ノ請願 兵庫縣揖保郡林田村上構十番屋敷矢野連外二名呈出(紹介議員土井權大君)
右請願ノ要旨ハ地方ノ利便ニ資セムカ爲兵庫縣揖保郡林田村ニ登記所ヲ新設セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百八十四號

意見書

請願文書表第二二二八號

赤湯町ニ米澤區裁判所出張所新設ノ請願 山形縣東置賜郡赤湯町長酒井彌惣呈出(紹介議員戶狩權之助君外一名)
右請願ノ要旨ハ山形縣東置賜郡赤湯町ハ米澤區裁判所管内出張所ノ管轄ニ屬シ距離其ノ他ノ事情ニ於テ不便カラス依テ前記赤湯町内ニ米澤區裁判所出張所ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百八十五號

意見書

請願文書表第二二二九號

赤湯町米澤區裁判所出張所新設ニ關スル請願 山形縣東置賜郡赤湯町助役小野田豐吉呈出(紹介議員戶狩權之助君外一名)
右請願ノ要旨ハ山形縣東置賜郡赤湯町ノ内大字郡山、島貫、高梨、沖田、宮崎、露橋、田中等ノ部落ハ同郡赤湯町ト交通其ノ他密接ノ關係ヲ有スルヲ以テ若シ赤湯町ニ米澤區裁判所出張所設置ノ曉ニハ前記各部落ヲ其ノ管轄區域ニ編入セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百八十六號

意見書

請願文書表第二二二一號

新宮村ニ登記所新設ノ請願 兵庫縣揖保郡新宮村下野二百七十四番地平民農堀一二外五十八名呈出(紹介議員土井權大君)
右請願ノ要旨ハ兵庫縣揖保郡新宮、香島、東栗栖、西栗栖ノ五箇村ヨリ龍野町ニ至ルニハ距離遠クシテ不便カラス依テ前記五箇村ヲ管轄スル登記所ヲ新宮村ニ新設セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百九十一號

意見書

請願文書表第一八八八號

義務教育年限延長並義務教育費國庫支辨ノ請願 群馬縣多野郡中里村大字平原八番地農山口牧太郎外二百八十七名呈出(紹介議員齊藤善雄君)
同 第一八八九號
同 上 群馬縣多野郡神川村大字鹽澤五百九十番地新井作雄外三十一名呈出(紹介議員齊藤善雄君)

特別報告第二百九十三號

意見書

請願文書表第一八三三號

和歌山、相可間(紀勢線)鐵道敷設速成ノ請願 和歌山縣東牟婁郡新宮町千番地士族公走遊木保太郎外九百三十五名呈出(紹介議員山口熊野君)
右請願ノ要旨ハ國力ノ増進民力發展ノ根本ヲ確立スル爲義務教育年限ヲ八箇年乃至十四箇年ニ延長シ其ノ經費ハ概ネ國庫支辨ト爲シ妙クトモ小學校教員俸給額全部ヲ國庫ヨリ支辨セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

右請願ノ要旨ハ交通機關ヲ完備シ地方ノ産業發達ニ資セムカ爲紀勢鐵道ノ敷設期間ヲ短縮シ急遽全通セシメラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百九十五號

意見書

請願文書表第一八四一號

水海道、飯能間及水海道、佐貫間並境、古河間鐵道敷設速成ノ請願 茨城縣猿島郡岩井町長間中令三郎外二十七名呈出(紹介議員小久保喜七君)
右請願ノ要旨ハ交通機關ヲ完備シ地方ノ産業發達ニ資セムカ爲茨城縣水海道ヨリ岩井、境及埼玉縣久喜、鴻巣、坂戸ヲ經同縣飯能ニ至ル鐵道ヲ水海道ヨリ分岐シテ佐貫ニ至ル鐵道並境ヨリ分岐シテ古河ニ至ル鐵道ヲ速ニ敷設セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百九十七號

意見書

請願文書表第一九四〇號

青森縣津輕新城市間(奥羽線)鐵道線路變更並油川停車場新設ノ請願 青森縣津輕郡油川町大字油川大字大濱二番地平民商伊藤豐太郎外四十七名呈出(紹介議員北山一郎君)
右請願ノ要旨ハ交通機關ヲ完備シ地方ノ發展ニ資セムカ爲奧羽線中青森縣津輕新城市間ノ線路ヲ變更シテ油川町ノ東端ニ達セシメ同所ニ停車場ヲ新設セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第二百九十九號

意見書

請願文書表第二〇〇三號

美幌、相生間並相生、釧路間鐵道敷設ノ請願 北海道網走郡津別村大字鱒木倉村甲斐孫七郎外六百十七名呈出(紹介議員木下成太郎君外一名)
右請願ノ要旨ハ交通機關ヲ完備シ地方ノ利便ニ資セムカ爲大正十年度ヨリ起工セララルヘキ美幌相生間拓殖鐵道ノ竣工期ヲ少クトモ一箇年以上短縮シ同時ニ相生、釧路間鐵道ヲ敷設セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百號

意見書

請願文書表二〇〇五號

網走港、釧路港間(釧網線)鐵道竣工期限短縮並網走斜里間起工ノ請願 北海道網走郡網走町大字北見町北通一丁目二十五番地平民金銭貸付業遠藤熊吉外二百六十七名呈出(紹介議員木下成太郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ交通機關ヲ完備シ地方ノ産業發達ニ資セムカ爲北海道網走港ヨリ斜里ヲ經テ釧路港ニ通スル釧網鐵道竣工期限ヲ短縮シ大正十年度ヨリ網走斜里間ヲ起工セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百一號

意見書

請願文書表第二〇〇九號

釧路、相生間(釧美線)鐵道敷設速成ノ請願 北海道釧路區浦見町六番地平民農佐藤國司外九百四十九名呈出(紹介議員木下成太郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ北海道釧路國釧路ヨリ北見國相生ニ達スル釧美鐵道即チ釧美線ハ管ニ沿線各地ノ富源開發ニ缺クヘカラサルノミナラス之ヲ既設鐵道ニ比スレハ釧路、網走間ノ距離八十哩ヲ短縮シ得ヘク食糧問題鐵道經濟ノ諸點ヨリ觀察シテ閉却スヘカラサル有利ナル線路ナルヲ以テ速ニ起工セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百〇二號

意見書

請願文書表第二〇一五號

四日市驛、敦賀港間鐵道敷設速成ノ請願 三重縣三重郡日永村長八島治平司外二十八名呈出(紹介議員天春文衛君外一名)

右請願ノ要旨ハ交通機關ヲ完備シ地方ノ産業發達ニ資セムカ爲三重縣四日市驛ヲ起點トシ滋賀縣木ノ本驛ヲ經福井縣敦賀港ニ連絡スル鐵道ヲ速ニ敷設セラレタシト謂フニ在リ

特別報告第三百三號

意見書

請願文書表第二〇二一號

枝幸港、小頓別間鐵道敷設速成ノ請願 北海道枝幸郡枝幸

村大字枝幸村公吏宮崎喜一郎外四十二名呈出(紹介議員東武君外一名)

右請願ノ要旨ハ交通機關ヲ完備シ地方ノ産業發達ニ資セムカ爲北海道枝幸港ヨリ宗谷線小頓別ニ連絡スル鐵道ヲ速ニ敷設セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百四號

意見書

請願文書表第二一二七號

石卷町、八幡沼町間並松島驛、女川間鐵道敷設ニ關スル請願 宮城縣松島郡石卷町石卷字本町一番地平民米穀商龜谷岩助外千二百九十五名呈出(紹介議員遠藤良吉君)

右請願ノ要旨ハ三陸鐵道線ノ起點ヲ政府カ宮城縣松島郡前谷地驛ト爲シタルハ附近ノ事情ニ照シ不適當ナルヲ以テ同起點ヲ變更シ同縣松島郡石卷町爲シ桃生郡飯野川町及本吉郡柳津町、志津川町ヲ經同郡氣仙沼町ニ至ル鐵道並松島驛ヨリ石卷町ヲ經女川驛ニ至ル鐵道ヲ速ニ敷設セラレタシト謂フニ在リ

特別報告第三百六號

意見書

請願文書表第二一四一號

清濱、サツクル間輕便鐵道ルベシヘ迄延長敷設速成ノ請願 北海道紋別郡龍上村字龍ノ上第九線七番地國本政道外百四十九名呈出(紹介議員木下成太郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ交通機關ヲ完備シ地方ノ利便ニ資セムカ爲北海道北見國清濱サツクル間輕便鐵道ヲ延長シ清濱川ノ上流龍上原野ヲ經テ旭川、ルベシヘ間輕便鐵道ニ連絡スヘク速ニ敷設セラレタシト謂フニ在リ

特別報告第三百七號

意見書

請願文書表第二五九八號

朝鮮ニ於ケル辯護士資格附與ノ請願 朝鮮忠清南道公州郡本町三百五十四番地外山喜右衛門外二名呈出(紹介議員牧山耕藏君)

右請願ノ要旨ハ從來朝鮮ニ於テハ訴訟代理人ノ制度ヲ設ケ理事官ノ許可ヲ得タル者及一事件毎ニ裁判所ノ許可ヲ得タル者ハ辯護士ノ如ク訴訟代理ヲ爲スコトヲ得タリシカ其ノ後理事廳ノ廢

止トナリ前者ハ其ノ區域内ニ於テ依然訴訟代理ヲ爲シ得ルコトヲ留保セラレ後者モ亦爾來十年間訴訟代理人タルノ許可ヲ得タリ然ルニ大正八年五月朝鮮總督府制令第十三號ヲ以テ前者ハ辯護士タルノ資格ヲ附與セラレ後者ハ其ノ恩典ニ浴セザリキ斯ノ如キハ其ノ處置當ヲ得サルトコロナリ依テ同令第十三號第一條ニ適當ノ但書ヲ加ヘラルルカ又ハ他ノ方法ヲ以テ辯護士資格ヲ附與セラレタシト謂フニ在リ

特別報告第三百八號

意見書

請願文書表第二六四一號

朝鮮忠清南道江景水道敷設ノ請願 朝鮮忠清南道論山郡江景面本町二十九番地平民農松春幹治外八十名呈出(紹介議員牧山耕藏君)

右請願ノ要旨ハ朝鮮忠清南道論山郡江景市街ハ朝鮮三大市場ノ一ニシテ交通運輸ノ便ヲ有スル要地ナリ然ルニ飲料ノ淨水ナク爲ニ疫病流行ノ際ハ猖獗ヲ極メ悲惨ノ狀況ヲ呈ス依テ當地水道敷設費ヲ十年度豫算ニ計上セラレタシト謂フニ在リ

特別報告第三百九號

意見書

請願文書表第一八九三號

府中稅務署復舊ノ請願 東京府北多摩郡府中町長桑田榮之助外三十名呈出(紹介議員秋本喜七君外一名)

右請願ノ要旨ハ東京府北多摩郡ハ保谷村ノ編入ニ因ル郡域ノ擴張ト商工業ノ發展トに伴ヒ稅務事務ノ激増ヲ來シタル爲管轄ハ王子稅務署ニ依リテ所用ヲ便スルハ郡民ノ甚不便トスルトコロナリ依テ舊ニ廢止セラレタル該郡府中稅務署ヲ復舊セラレタシト謂フニ在リ

特別報告第三百十號

意見書

請願文書表第一七六二六號

石油輸入關稅廢止ノ請願 靜岡縣磐田郡中泉町七百四十八番地ノ二平民農川島瀧藏外四名呈出(紹介議員成田榮信君外二名)

右請願ノ要旨ハ我が國遠洋漁業ノ發達ハ石油發動機船ノ運用ニ俟スコト大ナルモノアリ然ルニ近時石油價額ノ暴騰著シキ爲漁

業者ノ苦痛甚シク延テハ遠洋漁業ノ發達ヲ阻害スルノ憾アリ依テ速ニ石油輸入關稅ヲ廢止セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百十一號

意見書

請願文書表第二四四六號

黑石稅務署復舊ノ請願 青森縣南津輕郡黑石町長山田文彌
外二十一名呈出(紹介議員阿部武智雄君外二名)

右請願ノ要旨ハ青森縣南津輕郡黑石稅務署ハ明治四十二年申前稅務署ニ併合セラレタルカ舊黑石稅務署ノ管轄區タル南津輕郡ハ面積上且納稅上縣内各郡ニ比較スルキハ最高位ヲ占メ又之ト關係ヲ有スル區域判所ハ郡内四箇所ニ在リテ之カ廢止ハ關係村民ノ不便トスルコトコナリ依テ黑石稅務署ヲ復舊セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百十二號

意見書

請願文書表第二四二二號

燐寸原料課稅反對ノ請願 神戸市明石町三十九番地日本燐寸同業組合聯合會組長龍川儀作呈出(紹介議員砂田重政君)

同 第二五三〇號

同上 神戸市下澤通六丁目二番地東洋燐寸株式會社社長龍川儀作外十五名呈出(紹介議員坪田十郎君)

右請願ノ要旨ハ這般戰時中ノ暴利ヲ得テ偉大ノ發達ト成功ヲ遂ケタル二三少數ノ鹽酸加利及亞鉛工業ヲ保護セムカ爲其ノ輸入品ニ課稅スルカ如キハ實ニ我カ燐寸工業界ニ對スル至大ノ壓迫ニシテ人爲的ニ斯業ヲ滅亡セシムルノ悲運ニ導クモノナリ依テ重要貿易品保護獎勵ノ趣旨ニ基キ鹽酸加利、赤燐及包裝用亞鉛板等ハ依然無稅品トシテ據置カレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百十三號

意見書

請願文書表第二四三三號

片會根村ニ葉煙草收納取扱所設置ノ請願 福島縣田村郡片會根村長助川啓四郎外三名呈出(紹介議員川口誠三郎君)

右請願ノ要旨ハ福島縣田村郡ハ葉煙草ノ產出多大ナルモ既設ノ

葉煙草收納取扱所遠隔ニシテ道路惡ク交通困難ノ不便尠カラズ依テ田村郡片會根村大字船引ニ葉煙草收納取扱所ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百十四號

意見書

請願文書表第二三九八號

仁德神宮奉養ノ請願 堺市榮橋通二丁目一番地平民商勝井照千代外六十九名呈出(紹介議員樋口伊之助君)

右請願ノ要旨ハ仁德天皇ノ盛德丕烈ハ古今稀ニ觀ルトコナリ依テ大阪府泉北郡船松村 仁德天皇御陵ヲ神宮ニ奉養セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百十五號

意見書

請願文書表第二二四八號

明治記念日本大公國國立ノ請願 長岡市觀光院町九百七十五番地平民野本恭八郎呈出(紹介議員木村清三郎君外二名)

右請願ノ要旨ハ巍々乎トシテ名聲日月ノ如ク功績天地ノ如ク至神大靈ノ權威アル明治大帝ノ聖德ヲ奉頌シテ日新活達ノ大勢ヲ導キ大ニ我人獨尊皆五愈ノ自覺感發ヲ促スヘキ世界の明治記念日本大公國ヲ國立トシテ富士山ニ制定シ以テ其ノ廣大ナル範圍中適當ナル無垢清淨ノ靈地ニ大領德殿及離宮ヲ奉建セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百十六號

意見書

請願文書表第二二二二號

町村吏員退職料及遺族扶助料國庫補助ノ請願 兵庫縣飾磨郡水上村長白井新太郎外二十七名呈出(紹介議員土井權大君)

同 第二二三三號

意見書

同上 兵庫縣朝來郡桑原村長田治米吉郎右衛門外八名呈出(紹介議員廣岡宇一郎君)

右請願ノ要旨ハ近時官吏ハ執レモ皆適當ニ待遇セラレ在リト雖町村吏員ノ待遇ニ付テハ微力ナル財源ノ良クスルコトコナリ非ス依テ之ニ對シ相當退職料及遺族扶助料支給ノ途ヲ尋キ町村吏員

ヲシテ其ノ職務ニ安ムセシムル爲國庫ヨリ相當補助アリタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百十八號

意見書

請願文書表第二二一六號

大淀川修築ノ請願 宮崎縣宮崎郡宮崎町長若松悌二外八名呈出(紹介議員長峰與一君)

右請願ノ要旨ハ宮崎縣大淀川上流ノ沿岸ハ漸次崩壞シ其ノ土砂ハ河口ニ吐出シテ年々埋沒シ之カ爲沿川地方民ノ損害多大ナルノミナラス物產ノ輸出入ノ利便ヲ缺クコト實ニ著シキモノアリ依テ速ニ大淀川ヲ修築セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百二十號

意見書

請願文書表第二二五七號

津居山港修築ノ請願 兵庫縣城崎郡港村氣比二千六百三十番地平民農尾崎武次外十三名呈出(紹介議員松山常次郎君)

右請願ノ要旨ハ津居山港ハ古來大船ノ出入繁カリシカ今ハ圓山川ノ流砂河口ヲ杜塞シ河口タル本港灣ノ價值ヲ沒却セリ依テ既ニ著手セラレタル圓山川治水工事同時ニ之ト共通ノ利害ヲ有スル本港ノ修築ヲ施行セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百二十一號

意見書

請願文書表第二二四四號

按摩街營業取締規則ニ關スル請願 東京市神田區小川町一番地士族鐵術業千葉勝太郎外十二名呈出(紹介議員龍野周一郎君外二名)

右請願ノ要旨ハ按摩街營業取締規則ハ大正九年四月內務省令ヲ以テ改正ノ結果爾來地方長官ノ施行スル「マッサージ」術試驗ニ合格スルカ或ハ指定セル學校ニテ該術ヲ修得卒業業者ニ限リ該術ヲ標榜シ營業スルコトナレルヲ以テ同規則改正當時ノ該術營業者ニシテ廢業ノ止ムナキニ至ル者アリ之レ請願人等ノ苦痛ニ堪ヘサルコトコナリ依テ規則改正當時ノ按摩鐵術所有者ニ「マッサージ」術營業ヲ許可セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百二十三號

意見書

請願文書表第二五三九號

資藥配伍藥品範圍擴張ノ請願 富山市豊中町資藥同業組合
副組長飯倉平兵衛呈出(紹介議員高見之通君)

右請願ノ要旨ハ現行資藥法第六條ハ藥劑師若ハ藥劑師ヲ使用スル者又ハ醫師ニ限リ賣藥ノ調製販賣ヲ許セリ之レ國民衛生上必須品ナレハ可及的效力アラシムヘク改善ノ必要アルニ因ル果シテ然ラハ賣藥ニ配伍スル藥品及其ノ分量ノ範圍ニ就キ相當ニ之ヲ擴張シ賣藥ノ改善ヲ圖ルノ要アリ依テ普通賣藥ニ對シテハ普通賣藥用藥又劇藥ニ對シテハ相當分量ノ下ニ全部賣藥ニ配伍シ得ラルコトニ改正セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百二十五號

意見書

請願文書表第二五〇八號

蠶絲業救済ノ請願 甲府市百石町二百三十番地山梨縣蠶種同業組合長古屋久昌外二名呈出(紹介議員穴水要七君)

右請願ノ要旨ハ帝國蠶絲株式會社ハ資力乏シクシテ蠶價ノ維持困難ナル爲今ヤ大正十年度蠶業準備期ニ迫レルニ當リテ全國ノ養蠶家ハ其ノ歸趨ニ迷ヘリ依テ蠶價一千五百圓ヲ維持スル爲帝國蠶絲株式會社ニ對シ三千萬圓ヲ融通スルコト及全國ノ養蠶家ニ對シ簡易ナル方法ニ依リ相當低利資金ヲ融通セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百二十六號

意見書

請願文書表第一九三五號

林政ニ關スル請願 名古屋市中區正木町六百七十四番地長谷川糾七外九名呈出(紹介議員田代銳吉君)

右請願ノ要旨ハ國家カ一方ニ於テ森林ヲ保護シ他方ニ於テ木材ノ自給自足ノ方針ヲ確立スルコトハ國有林制度ノ根據トスルコトナリ然レニ現行國有林經營方針ニ作業及產物處分ノ方法ハ現時ノ狀態ニ背キ世運ノ進步ニ遲レルモノ在リ依テ(一)官行所伐作業ヲ廢止シ之ヲ木材業者ニ委シ(二)主產物年期費拂フ實行スルコト等國有林制度ヲ改善セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百二十七號

意見書

請願文書表第二四三八號

國有林野放牧ニ關スル請願 岡山縣阿智郡千屋村長山崎新太郎外三名呈出(紹介議員西村丹治郎君)

右請願ノ要旨ハ岡山縣千屋牛ノ放牧ニ對シテハ請願人等ノ各村ニ於ケル國有林野及民有林野ヲ充當セリ然レニ國有林野法施行セラレテ以來其ノ取締嚴重トナリ畜產上不利ナル影響ヲ蒙ルコト甚大ナリ依テ從來放牧ノ慣行アル阿智郡千屋村、新郷村、菅生村及上刑部村ノ各村內國有林野ニ於テハ無料ニ放牧ノ許可ヲ與フルト共ニ施行案ヲモ改正セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百二十八號

意見書

請願文書表第二四五四號

廣尾港修築ノ請願 北海道廣尾郡茂寄村平民商林寅太郎外四百十七名呈出(紹介議員木下成太郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ北海道十勝國廣尾港ハ本道ハ大漁港ノ一ニシテ魚族豐富ナリト雖北東及南東ノ強風ニ遭ヘハ波浪ノ爲船舶ノ碇繋ヲ困難ナラシムルノ不便アリ依テ速ニ廣尾港ヲ修築セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百二十九號

意見書

請願文書表第二四五六號

枝幸漁港修築ノ請願 北海道枝幸郡枝幸村平民漁業吉野安次郎外十八名呈出(紹介議員東武君外一名)

右請願ノ要旨ハ北海道枝幸港ハ魚族ノ豐富ナル「オホチツク」海洋ニ面シ漁船ヲ安全ニ收容スル緊要場トシテ適當ナル地位ニ在リ依テ沿岸漁業ノ發達ヲ圖ル爲速ニ枝幸港ヲ修築セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百三十號

意見書

請願文書表第一八九二號

武藏野村境ニ郵便局設置ノ請願 東京府北多摩郡武藏野村境五百三十五番地農秋本録之助呈出(紹介議員秋本喜七君外一名)

右請願ノ要旨ハ東京府北多摩郡武藏野村境ハ農林產ノ商取引盛ニシテ通信機關ノ設置ヲ要スルコト最急務ナルニ依テ然トシテ田無局ノ管轄ニ屬シ不便抄カラス依テ速ニ前記武藏野村境ニ郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百三十一號

意見書

請願文書表第二四二二號

根雨郵便局ニ特設電話交換並通話事務開始ノ請願 鳥取縣日野郡根雨町長山田竹次郎呈出(紹介議員清瀬規矩雄君)

右請願ノ要旨ハ鳥取縣日野郡根雨町ハ伯備線開通以來商工業其ノ他諸般ノ事業勃興シ爲ニ現時ノ如キ通信機關ニテハ公衆ノ不便抄カラサルニ依リ速ニ根雨郵便局ニ特設電話交換並通話事務取扱ヲ開始セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百三十二號

意見書

請願文書表第二四九號

八丈島樫立村ニ無集配郵便局設置ノ請願 東京府八丈島樫立村無番地平民農山田留吉外六十一名呈出(紹介議員高木正年君)

右請願ノ要旨ハ東京府八丈島樫立村ハ大賀郡(三根)中之郷末吉ノ各村ノ中間ニ介在シ樫要ノ地タルニ拘ラス未タ郵便局ノ設置ナク通信上不便抄カラサルニ依リ速ニ樫立村ニ無集配郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百三十三號

意見書

請願文書表第二二五五號

穎娃村上別府青戸ニ無集配郵便局設置ノ請願 鹿児島縣櫻宿郡穎娃村上別府青戸實代三之助外五名呈出(紹介議員橋渡次右衛門君)

右請願ノ要旨ハ鹿児島縣櫻宿郡穎娃村ハ現在ノ管轄郵便局トハ距離遠クシテ通信上村民ノ不便抄カラサルニ依リ速ニ穎娃村上別府青戸ニ無集配郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百三十四號

意見書

請願文書表第二三六六號

清川町ニ無集配郵便局設置ノ請願 富山縣中新川郡清川町長石川新六外一名呈出(紹介議員高見之通君)

右請願ノ要旨ハ富山縣中新川郡清川町ハ北陸鐵道ノ開通以來郵便物ノ激増ヲ來シ現在ノ郵便局ノミニテハ其ノ不便尠カラサルニ依リ更ニ現在ノ郵便局ヲ距ル東方七八町ノ間ニ無集配郵便局ヲ設置シ同町ニ於ケル通信事務ヲ緩和セラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百三十五號

意見書

請願文書表第二三七八號

五條、新宮間ニ電話架設ノ請願 和歌山縣東牟婁郡新宮町大字新宮百三十八番地平民木村業植松新十郎外五十名呈出(紹介議員山口熊野君)

右請願ノ要旨ハ奈良縣宇智郡五條町東牟婁郡新宮町ハ物產ノ移出日用品ノ供給等ニ關シ電話ノ架設ナキ爲不便尠カラス依テ速ニ五條、新宮間ニ電話ヲ架設シ地方ノ發展ニ資セラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百三十六號

意見書

請願文書表第二三九七號

誕生寺郵便局ニ集配事務開始ノ請願 岡山縣久米郡稻岡南村大字北庄里方八百十一番地酒造業志茂樂一外四名呈出(紹介議員福井三郎君)

右請願ノ要旨ハ岡山縣久米郡誕生寺郵便局ハ集配事務ヲ取扱ハサルヲ以テ通信上關係地方民ノ不便尠カラス依テ同郡稻岡南村ノ中大字北庄里方、山ノ城、北庄山手、加美村ノ中大字小原、西幸、新元龍山村ノ中大字上柳大塚和村ノ中大字境、角石祖母、大塚和、西大塚和東同兩山寺打穴村ノ中大字上打穴、打穴里、上打穴地ヲ集配區域トシテ誕生寺郵便局ニ集配事務ヲ開始セラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百三十七號

意見書

請願文書表第二三八五號

羽地利字仲尾次大宜味村 國頭村役場所所在地間電信架設ノ請願

請願 沖繩縣國頭郡國頭村長宮城榮喜呈出(紹介議員純義君)

右請願ノ要旨ハ沖繩縣國頭郡大宜味村並國頭村ハ沖繩本島極北ノ地ニ在リ交通不便ナル爲關係地方民ノ不便尠カラス依テ此ノ不便緩和ニ資スル一端トシテ羽地利字仲尾次ヨリ大宜味村ヲ經由シ國頭村役場所所在地マテ電信ヲ架設セラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百三十八號

意見書

請願文書表第二四三四號

杉田村ニ郵便局設置ノ請願 福島縣安達郡杉田村大字館野字戸ノ内九十七番地農渡邊卯平治外二十八名呈出(紹介議員川口誠三郎君)

右請願ノ要旨ハ福島縣安達郡杉田村ハ郵便局ノ設置ナキ爲通信上地方民ノ不便尠カラス依テ速ニ杉田村ニ郵便局ヲ設置セラレラタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百三十九號

意見書

請願文書表第二四四八號

旭村ニ集配郵便局設置ノ請願 新潟縣中頸城郡旭村長布施卓爾呈出(紹介議員鈴木義隆君)

右請願ノ要旨ハ新潟縣中頸城郡旭村ハ所轄郵便局及隣接各郵便局ニ到ル距離遠クシテ通信上公衆ノ不便尠カラス依テ速ニ旭村ニ集配郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百四十號

意見書

請願文書表第二四五一號

御返地村ニ集配郵便局設置ノ請願 巖手縣二戸郡御返地村長澤長助外三十六名呈出(紹介議員久慈貫一君外一名)

右請願ノ要旨ハ巖手縣二戸郡御返地村ハ近年産業並商業發達シタルニ拘ラス通信事務ハ安比郵便局所アルノミニテ不便尠カラス依テ速ニ御返地村ニ集配郵便局ヲ設置シ其ノ利便ヲ圖ルト同時ニ附近郵便局ノ通信事務ヲ緩和セラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百四十一號

意見書

請願文書表第二四九五號

七栗村ニ集配郵便局設置ノ請願 三重縣一志郡七栗村長稻葉甚藏外二名呈出(紹介議員宮田光雄君)

右請願ノ要旨ハ三重縣一志郡七栗村ハ近年農、商、工業ノ發展ニ伴ヒ商取引ノ關係上通信機關ノ速成ヲ望ムコト切ナリ依テ七栗村、稻葉村、柳原村ヲ管轄區域ト爲ス集配郵便局ヲ七栗村ニ設置セラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百四十二號

意見書

請願文書表第二五〇〇號

種市、侍濱久慈濱、三日町ノ各郵便局ニ電信架設ノ請願 巖手縣九戸郡種市村長千葉倉之助外百二十七名呈出(紹介議員久慈貫一君)

右請願ノ要旨ハ巖手縣九戸郡種市、侍濱久慈濱、三日町ノ各町村ハ近年林產物、農產物、海產物等ノ產出豐富ニシテ商取引頻繁トナリ通信上迅速ヲ望ムコト切ナルニ未タ電信事務ノ取扱ナキハ關係町村民ノ不便尠カラス依テ速ニ前記四郵便局ニ電信ヲ架設セラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百四十三號

意見書

請願文書表第二五〇六號

阿蘇野村ニ集配郵便局設置ノ請願 大分縣直入郡阿蘇野村郡參事會員伊野幸太郎外二十七名呈出(紹介議員吉良元夫君)

右請願ノ要旨ハ大分縣直入郡阿蘇野村ハ山間ノ一村落ニシテ近來砒礬土ノ採掘、礦泉飲料水ノ製造事業勃興シ通信機關ノ完備ヲ要スルコト痛切ナルニ拘ラス所轄長湯郵便局ハ遠隔ニシテ通信上地方民ノ不便尠カラス依テ速ニ阿蘇野村並大分郡南庄内村半園ヲ管轄區域ト爲ス集配郵便局ヲ阿蘇野村ニ設置セラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百四十四號

意見書

請願文書表第二五三六號

下加茂郵便局ニ電信、電話架設ノ請願 廣島縣深安郡下加茂村

茂利法成寺組村合長木村佐吉呈出(紹介議員井上角五郎君)

右請願ノ要旨ハ廣島縣深安郡下加茂村ハ近時商工業ノ發展ニ伴ヒ郵便物著シク増加シタル爲通信上電信、電話ノ架設ヲ要スルコト最切ナルニ拘ラス今尙隣接郵便局ニ到リテ其ノ用ヲ辨スルノ状態ニ在リテ地方民ノ不便夥カラス依テ速ニ下加茂郵便局ニ電信、電話ヲ架設シ同地方ニ於ケル通信事務ヲ圓滿ニ處理セシメラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百四十五號

意見書

請願文書表第二五三七號
永渡郵便局ニ集配事務開始ノ請願 廣島縣神戶郡永渡村二千九百二十一番地永野勢一郎外八十六名呈出(紹介議員永屋茂君)

右請願ノ要旨ハ廣島縣神戶郡永渡村ハ山岳起伏ノ間ニ存在スル交通不便ノ村落ナリト雖牧牛其ノ他木材、薪炭、養蠶等ノ産業盛ニシテ商取引上通信事務ノ迅速ヲ要スルコト最切ナルニ拘ラス同村所在永渡郵便局ハ集配事務ヲ取扱ハサル爲住民ノ不便夥カラス依テ前記永渡郵便局ニ集配事務ヲ開始セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百四十六號

意見書

請願文書表第二五九九號
福榮郵便局ニ電信、電話架設ノ請願 香川縣大川郡福榮村長渡瀬卯太郎外十七名呈出(紹介議員蓮井藤吉君)

右請願ノ要旨ハ香川縣大川郡福榮及五名山ノ兩村ハ農、林產ノ產出盛ナリ隨テ商取引亦頻繁ヲ極ムルニ至レラ以テ通信迅速ヲ欲スルコト最切ナルニ拘ラス福榮郵便局ハ電信、電話事務ヲ取扱ハサル爲關係兩村民ノ不便多シ依テ速ニ之ヲ開始セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百四十七號

意見書

請願文書表第二六〇〇號
福間郵便局ニ電話架設ノ請願 福間縣宗像郡福間町長今橋虎吉呈出(紹介議員中村清造君)

右請願ノ要旨ハ福間縣宗像郡福間町ハ交通ノ便啓ケ殖産興業盛

盛ニ起キ通信事務益劇增シ其ノ敏活ヲ要スルモノアルニ拘ラス同村所在福間郵便局ハ電話事務ヲ取扱ハサル爲不便甚シ依テ速ニ之ヲ架設セラレタシト謂フニ在リ

特別報告第三百四十八號

意見書

請願文書表第二二三三號
村岡區裁判所出張所復活ノ請願 兵庫縣美方郡村岡町長池尾甚作外四名呈出(紹介議員松山常次郎君)

右請願ノ要旨ハ兵庫縣豐岡區裁判所村岡出張所ハ大正二年行政整理ノ際廢止セラレテ以來地方民ノ不便夥カラス依テ前記村岡出張所ヲ復活セシメラレタシト謂フニ在リ

特別報告第三百四十九號

意見書

請願文書表第二二三五號
田川郡二區裁判所新設ノ請願 福岡縣田川郡香春町助役赤染鹿太郎外十七名呈出(紹介議員崎山亮治君)

右請願ノ要旨ハ福岡縣田川郡下各町村ハ京都郡行橋町區裁判所ノ管轄ニ屬スルモ距離遠クシテ不便夥カラス依テ設置ニ要スル敷地及廳舍附屬建物等ニ關スル費用ハ寄附スヘキヲ以テ前記田川郡内二區裁判所ヲ新設セラレタシト謂フニ在リ

特別報告第三百五十號

意見書

請願文書表第二二三八號
杉戸町ニ登記所新設ノ請願 埼玉縣北葛飾郡杉戸町長松本惣三郎外八名呈出(紹介議員緒谷義三君)

右請願ノ要旨ハ埼玉縣北葛飾郡杉戸町ハ管轄登記所ニ到ルニハ距離遠クシテ不便夥カラス依テ前記杉戸町ニ登記所ヲ新設セラレタシト謂フニ在リ

特別報告第三百五十一號

意見書

請願文書表第二三八〇號
野邊地區裁判所復活ノ請願 青森縣上北郡野邊町町長武士忠二郎外七名呈出(紹介議員北山一郎君外五名)

右請願ノ要旨ハ明治三十四年行政整理ノ際青森縣上北郡野邊地

區裁判所廢止セラレテ以來同地方ノ不便夥カラス依テ地方ノ利便ニ資セムカ爲前記野邊地區裁判所ヲ復活セラレタシト謂フニ在リ

特別報告第三百五十二號

意見書

請願文書表第二四九四號
相馬町ニ登記所新設ノ請願 茨城縣北相馬郡相馬町町長宮崎大郎外四名呈出(紹介議員宮野毅君)

右請願ノ要旨ハ地方ノ利便ニ資セムカ爲茨城縣北相馬町、高須六郷ノ二村並筑波郡三島、久賀ノ二村ヲ管轄スル登記所ヲ前記相馬町内ニ設置シ龍崎、取手、谷田部ノ各登記所ノ事務ヲ緩和スル爲大正十年度ヨリ事務ヲ開始セラレタシト謂フニ在リ

特別報告第三百五十三號

意見書

請願文書表第二五三一號
大坂村ニ掛川區裁判所出張所新設ノ請願 静岡縣小笠郡大坂村長宮田良太郎外一名呈出(紹介議員松浦五兵衛君)

右請願ノ要旨ハ静岡縣小笠郡大坂村及三窪三俣村ハ共ニ掛川區裁判所大須賀出張所ノ管轄ニ屬スト距離離其ノ他ノ事情ニ依リ不便夥カラス依テ前記大坂村ニ掛川區裁判所出張所ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ

特別報告第三百三十八號

意見書

請願文書表第二〇六四號
盲啞教育令發布ノ請願 東京市神田區小川町一番地土族鍼術業千葉勝太郎外千四百十四名呈出(紹介議員關澤君)

右請願ノ要旨ハ戰後ノ國策トシテ教育事業ノ勸興及其ノ改進ヲ促スノ時ニ當リ我カ國盲啞教育ノ不備ヲ補足スル爲盲啞教育令ヲ發布セラレタシト謂フニ在リ

特別報告第三百五十九號

意見書

請願文書表第二二四七號
盲啞教育令發布ノ請願 長岡市東坂ノ上町一丁目六百五十八番地甲士族公吏豐島憲外二十九名呈出(紹介議員木村清三郎君)

右請願ノ要旨ハ盲啞教育ノ施設ハ現在ニ於テハ各地ノ慈善家ニ委ネラレ在ルヲ以テ其ノ設備不完全ナリ依テ盲啞教育令ヲ發布シ盲啞教育ノ基礎ヲ確定セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百六十二號

意見書

請願文書表第二〇四號

那家、八鹿間鐵道敷設變更ノ請願 兵庫縣美方郡射添村川會縣會議員谷養外八名呈出(紹介議員松山常次郎君)
右請願ノ要旨ハ兵庫縣美方郡村岡町並關係九箇町村ノ産業開發ニ資セムカ爲政府カ今期議會ニ敷設ノ豫算ヲ提出セラレタル鳥取縣郡家ヨリ若櫻ヲ經テ兵庫縣八鹿附近ニ達スル鐵道ヲ若櫻ヨリ村岡ヲ經由シ城崎郡江原驛ニ達スル鐵道ニ變更セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百六十三號

意見書

請願文書表第二二一五號

下關、秋間鐵道敷設工事ノ請願 山口縣玖珂郡高森村酒造業公吏宇野英助外二十三名呈出(紹介議員大岡育造君)
右請願ノ要旨ハ交通機關ヲ完備シ地方ノ利便ニ資セムカ爲山陰未成線中下關、秋間ノ鐵道ヲ下關方面長州鐵道ノ終點タル小串村ヨリ起工シ速ニ敷設セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百六十四號

意見書

請願文書表第二二一七號

宮崎町、福島間(日南東部線)鐵道敷設速成ノ請願 宮崎縣宮崎郡宮崎町長若松悌二外九名呈出(紹介議員長峰真一君)
右請願ノ要旨ハ交通機關ヲ完備シ地方ノ産業發達ニ資セムカ爲宮崎縣宮崎郡宮崎町ヨリ同縣南部ノ東端ヲ經南那珂郡飲肥町ヲ通過シ更ニ最南端福島ニ達スル鐵道ヲ速ニ敷設セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百三十五號

意見書

請願文書表第二二四一號

新入貨物驛普通貨物取扱ニ關スル請願 福岡縣鞍手郡新入村長向野齊呈出(紹介議員青柳郁太郎君)
右請願ノ要旨ハ福岡縣鞍手郡新入村附近ハ從來直方驛ヨリ貨物ノ配給ヲ受テツツアリシモ配達運賃、配達運送等ニシキ不便點カラス依テ同郡新入村新入貨物驛ヲ一般大貨物取扱驛ヲラシムルト同時ニ同地ニ貨物運送取扱營業ヲ許可セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百六十六號

意見書

請願文書表第二二四三號

荒神原停車場新設ノ請願 鳥取縣日野郡大宮村會社員青砥實太郎外八十七名呈出(紹介議員清瀬規矩雄君)
右請願ノ要旨ハ地方ノ利便ト産業發達ニ資セムカ爲鳥取縣日野郡黑坂村宇荒神原ニ停車場ヲ新設セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百六十七號

意見書

請願文書表第二二四六號

白濱村、北條驛間鐵道敷設ノ請願 千葉縣安房郡白濱村長早川敬治郎外十三名呈出(紹介議員竹澤太一君)
右請願ノ要旨ハ交通機關ヲ完備シ地方ノ産業發達ニ資セムカ爲千葉縣安房郡白濱村ヨリ長尾、神戶、館山ノ町村ヲ經安房北條驛ニ至ル約八哩ノ鐵道ヲ速ニ敷設セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百六十八號

意見書

請願文書表第二二五四號

鹿兒島指宿、枕崎間鐵道敷設速成ノ請願 鹿兒島縣指宿郡喜入村長二見八竹外十九名呈出(紹介議員樺渡次右衛門君)
右請願ノ要旨ハ交通機關ヲ完備シ地方ノ産業發達ニ資セムカ爲鹿兒島市ヨリ指宿ヲ經枕崎ニ達スル鐵道ヲ速ニ敷設セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百七十號

意見書

請願文書表第二二四二〇號

今市、三次間鐵道敷設速成ノ請願 島根縣飯沼郡今市町長前田吉四郎外十二名呈出(紹介議員荒川五郎君)
右請願ノ要旨ハ交通機關ヲ完備シ地方ノ産業發達ニ資セムカ爲廣島縣三次驛ヨリ島根縣飯沼郡今市ヨリ同縣飯沼郡神戶川ニ沿ヒ以テ山陰道ノ中樞タル出雲今市驛ニ於テ山陰縱貫鐵道及出雲大社線並一畑輕便鐵道ニ連絡スル鐵道ヲ速ニ敷設セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百七十二號

意見書

請願文書表第二四三五號

杉田村ニ停車場新設ノ請願 福島縣安達郡杉田村長渡邊卯平治呈出(紹介議員川口誠三郎君)
右請願ノ要旨ハ地方ノ利便ニ資セムカ爲東北本線中福島縣安達郡杉田村地内ニ停車場ヲ新設セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百七十三號

意見書

請願文書表第二四四九號

立町信號所(中央線)ヲ停車場ニ改設ノ請願 長野縣西筑摩郡駒ヶ根村長澤木桑次郎外四十五名呈出(紹介議員原嘉藤君外一名)
右請願ノ要旨ハ地方ノ利便ニ資シ其ノ福祉ヲ増進セムカ爲中央線立町信號所ヲ停車場ニ改設セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百七十四號

意見書

請願文書表第二四五五號

帶廣驛、苫小牧間鐵道敷設速成ノ請願 北海道河西郡大正村字幸富平氏農山本清次郎外六百六十五名呈出(紹介議員木下成太郎君外二名)

右諸願ノ要旨ハ交通機關ヲ完備シ地方ノ産業發達ニ資セムカ爲
北海道十勝國帶廣郡ヨリ分岐シ廣尾ヲ經、日高國ヲ縱斷シ室蘭
線若小牧ニ聯絡スル鐵道ヲ速ニ敷設セラレシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決
セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百七十五號

意見書

請願文書表第二四六二號

末恒村ニ停車場新設ノ請願 鳥取縣氣高郡末恒村長三原彌
八郎外二名呈出(紹介議員山口嘉藏君)

右諸願ノ要旨ハ地方ノ利便ニ資シ其ノ福祉ヲ増進セムカ爲鳥取
縣氣高郡末恒村ニ於テ適當ナル地點ヲ選定シ停車場ヲ新設セ
ラレシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決
セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百七十六號

意見書

請願文書表第二四九七號

上ノ山驛白石驛間並白石驛中村驛間鐵道敷設連成ノ請願
宮城縣刈田郡白石町大字白石字本町十番地公吏菅野國藏
外十四名呈出(紹介議員野副重一君)

右諸願ノ要旨ハ交通機關ヲ完備シ地方ノ産業發達ニ資セムカ爲
奥羽線山形縣上ノ山驛ヨリ分岐シ宮城縣白石驛ニ於テ東北本線
ニ接續シ更ニ同驛ヨリ同縣伊具郡九森町ヲ經福島縣中村驛ニ至
リ常磐線ニ連絡スル橫斷鐵道ヲ速ニ敷設セラレシト謂フニ在
リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決
セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百七十七號

意見書

請願文書表第二四九八號

桃谷停車場設備變更ノ請願 大阪府東成郡鶴橋町大字岡二
百十番地平民木村作之助外四十七名提出(紹介議員木村
權右衛門君)

右諸願ノ要旨ハ城東線桃谷停車場ハ線路ノ西側市部ニ建設シ在
ル關係上鶴橋町方面ヨリ出入スル者ノ不便尠カラス依テ同驛ニ
前後兩方面ヨリ出入シ得ヘキ適當ノ設備ヲ爲サレシト謂フニ
在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決
セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

特別報告第三百七十八號

意見書

請願文書表第二四九九號

上伊集院村ニ簡易停車場新設ノ請願 鹿兒島縣日置郡上伊
集院村石谷三千三十五番地士族醫師木場武二外十名呈出
(紹介議員海田澤一郎君)

右諸願ノ要旨ハ西薩線頭石驛ハ鹿兒島縣日置郡伊集院村ノ中
心點ヲ距ルコト二十有六町ニシテ村民ノ不便尠カラス依テ同村
役場附近ニ簡易停車場ヲ設置セラレシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決
セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

○岩崎勳君 日程第四十二ヨリ第五百五十九ニ至ル諸願
特別報告ハ之ヲ一括シテ諸願委員長報告ノ通リ採擇ア
ランコトヲ望ミマス

〔異議ナシ〕異議ナシト呼フ者アリ

○議長(與繁三郎君) 岩崎君ノ勳議ニ御異議アリマセヌ
カ

〔異議ナシ〕異議ナシト呼フ者アリ

○議長(與繁三郎君) 御異議無シト認メマス、仍テ只今
諸願委員長ヨリ報告サレマシタル案件ハ、總テ委員長報告
通リ決定サレマシタル

〔拍手起ル〕

○議長(與繁三郎君) 諸君ニ御報告ヲ致シマス、議員金
尾棧嚴君昨二十三死去セラレマシタ、洵ニ哀悼ノ情ニ堪
ヘマセヌ、取敢ヘズ遺族ニ對シテ弔詞贈呈ノ手續ヲ致シマ
シタ此段御報告致シマス

〔拍手起ル〕

○議長(與繁三郎君) 日程第三十九、決議案、總豫算
案ニ付全院委員會開會ノ件、之ヲ議題ニ致シマス——提出
者松本君平君

第三十九 決議案(總豫算案ニ付全院委
員會開會ノ件)(松本君平君提出)

決議案

決議

總豫算案ニ就テノ大體ノ質疑ハ總テ全院委員會ニ於テ
之ヲ爲スヘシ

右決議ス

〔松本君平君登壇、拍手起ル〕

○松本君平君 諸君、本員ハ一決議案ヲ提出致シマシテ、

諸君ノ御賛同ヲ得タイト思フノデアリマス、本決議案ハ一
月ノ下旬ニ本議會ニ提出シタノデアリマス、併ナガラ何故カ
此決議案ハ二箇月有餘モ議長ノ手ニ握潰サレテ、將ニ議
會ノ終ラントスル今日ノ此日程ニ上タノデアリマス、是ハ何
等カノ誤解ガ此案ニ纏リテ居ルノデハナイカト思フノデアリ
マス、實ハ此決議案ハ極メテ簡單ナルモノデ、サウシテ政治
上、政黨若クハ政派ニ關スル何等ノ意味モ持テ居ナイ案
デアリマス、單ニ本決議案ハ議會改善ノ爲メニ——議會ノ
議事ヲ改善ノ爲メニ出シタル案デアリマス、即チ本決議案
ハ總豫算案ニ就テ大體ノ質疑ハ、之ヲ全院委員會ニ於テスベ
シト云フ所ノ案デアリマス、之ニ就テ二ツノ理由ヲ以テ、此
決議案ヲ提出シタル所ノ趣意トスルノデアリマス、第一ハ豫
算ヲ民衆化スルコト云フ爲メニ此案ヲ出シタルデアリマス、言
フマデモナク豫算ハ、議會ニ於ケル最も重要ナル事務デアリ
マス、豫算ニ關スル所ノ質問應答ハ、國民ノ齊シク最も熱望
シテ聽カントスル所ノモノデアリマス、元來豫算ハ原則トシ
テハ、全議員ニ於テ之ヲ論議シナケレバナラス所ノモノデアリ
マス、然ルニ委員制度ヲ設ケテサウシテ此豫算ヲ議スルト云
フコトハ、一種ノ議會ニ於ケル議事ノ便法ニ過ギナイノデア
リマス、然ルニ此豫算委員ト云フモノガ、何カ特別ナル一ノ
權威アル委員ノ如ク考ヘラレ、又之ガ爲メニ全體ノ豫算ヲ、
全議員ニ於テ議サナケレバナラス所ノ此事柄ヲ、豫算委員
ノミニ於テ之ヲヤルト云フ事柄カ、既ニ是ハ思想ニ於テ誤
テ居ルモノト謂ハナケレバナラナイノデアリマス、(拍手)豫算
ハ議會ノ重要ナル議事ノ主ナルモノデアリマス、議員全體
ニ於テ之ヲ論議シ、遍ク國民ニ此質問應答、是等ノ議論
ヲ限ナク知ラセルト云フコトデナケレバナラヌノデアリマス、
(拍手起ル)議會ノ責任デアルト思フノデアリマス、然ルニ近
時議會ニ於テ政府ガ豫算案ヲ提出スルトキニハ、内容モ何
モ此本議會ニ於テ説明モシナイノデアアル、豫算ヲ議會開會
ノ初ニ提出スル其趣旨杯ハ、殆ド——豫算ヲ要求スル所ノ
趣旨ニ於テハ、殆ド聞却シテ願ミナイト云フ有様デアリマス、
斯ノ如キ豫算委員ノ事務トナリ、豫算總會ニ於ケル所ノ總
テノ豫算問題ヲ議スルト云フコトハ、之ガ今日ノ國民ノ最
モ聽カントシ、又最も熱望シテ見ントスル所ノ豫算會ト云フ
モノガ、全ク國民ト離レテ居ルト云フコトヲ、私ハ此帝國議
會ノ一大缺陷ト信ズルモノデアリマス、(拍手)御承知ノ如
ク英吉利ノ如キハ、議會ノ政治ニ於テ最も先進國トシテ、進
ンデ吾々ハ模倣トスベキ所ノ國デアリマス、英吉利ノ例ヲ見

マシテモ、全院委員會ト云フモノガ開カレテ、サウシテ豫算ノ大體ニ關スル質疑ハ、大抵此全院委員會ニ於テ討議サレテ居ルノデアリマス。質問應答ヲサレテ居ルノデアリマス、之ガ正當ナル議會政治ニ於テハ、斯クナレバナラヌ所ノ有様デアルト思ヒマス、我國ニ於キマシテモ、第一ノ議會、明治二十四年ノ一月ノ議會ニ於キマシテハ、即チ第一回ノ議會ニ於テ、末松謙澄君ガ豫算會議ニ關シテ全院委員會ヲ開イテ、サウシテ豫算ヲ討議スルコトノ動議ヲ提出致シマシテ、其當時ノ議長デアル中島信行君ガ、討議ヲ用キズシテ之ヲ採決シ、直チニ全院委員會ト云フモノヲ開イテ、全院委員長ハ議長ニ代テ書記官長席ニ著イテ、サウシテ公開ノ議場ハ其儘豫算案ヲ討議シタコトヲ以テ始メトシ、第三期議會、第四期議會、第十三回ノ議會ニ於テモ、此院委員會ト云フモノヲ開イテ、豫算全體ノ大體ノ質問應答ヲシタノデアリマス、然ルニ第十四議會後ノ議會ニ於キマシテハ、豫算ヲ提出スルト同時ニ、直チニ之ヲ常任委員會デアル所ノ豫算委員會ニ之ヲ出シテ、サウシテ質問應答、其他一切ノ事ヲ豫算委員會デアル慣例ニナシテ居ルノデアリマス、是ハ議會政治ノ上カヲ見ルト、非常ナル退歩デアルト謂ハナレバナラヌノデアリマス、御承知ノ如ク常任委員會ハ、議院法ノ第二十三條ニ依テ、議員外ノ傍聴ヲ禁止シテアルノデアリマス、即チ公開ヲ禁止シテ居ル所ノ會デアル、公開ヲ禁止シテ居ル所ノ會ハ、速記録ヲ公ニスルコトハ出來ナイ、速記録ヲ公ケニスルコトガ出來ナイカラ、國民ハ其眞相ヲ知ラウト思フテモ讀ムコトガ出來ナイノデアリマス、又此議場ニ臨ンデ議事ノ進行ノ狀態ヲ見ヤウト思フテモ、見ルコトガ出來ナイノデアリマス、國民ハ總ニ新聞ヲ通ジテ、間接ニ此豫算委員ニ於ケル質問應答ニ對シテ、大體ヲ知ルニ過ギナイノデアリマス、故ニ一般國民ガ之ヲ見ヤウト思フテモ見ルコトモ出來ナレバ、其眞相ヲ聽カウト思フテモ、速記録ガ無イカラ聽クコトガ出來ナイノデアリマス、斯ノ如クニシテ豫算ニ關スル所ノ重要ナル論議ト云フモノガ、國民ヨリ遠ザラレテ居ルノデアリマス、豫算ノ論議ガ國民ノ視聽カラ遠ザラレテ居ルノデアリマス、國民ノ生活ニ最モ緊切ナル關係ノ有ル此豫算ト遠ク離レルト云フコトハ、眞ニ帝國議會ガ國民ノ意思ヲ代表スルモノデアル、國民ガ最モ注目シテ此議場ニ於テ注意ヲ拂フト云フコトハ、斯ノ如キ狀態ニ於テハ甚ダ齟齬スルコトヲ私悲ム者デアリマス(拍手)故ニ豫算ニ對シテ國ノ政治ノ最モ重要ナル事柄ハ、國民ハ津々浦々ニ至ルマデ詳ニ其狀態

ヲ知ルト云フコトガ、即チ議會ニ於テ豫算ヲ民衆化シ、國民化スルト云フコトニ就キマシテ、ドウシテモ豫算ノ大體ノ質問應答ヲ全院委員會ヲ開イテヤルト云フ慣例ノ、昔ノ慣例ニスルニ非ザレバ、益々帝國議會ト云フモノハ國民ト遠ザカルコトニナルノデアリマス、之ガ此案ヲ提出シタ所ノ第一ノ理由デアリマス、今一ツハ第二ノ理由ハ即チ議會ノ能力ヲ増進スルコト云フコトデアリマス、全然委員會ヲ活用シテサウシテ此處ニ於テ豫算ノ大體ノ審議ヲ一議論ヲスルト云フコトハ、英吉利ノ例ニ依ッテモ見ル通りニ、洵ニ此ハウソフ、ホール・コンミナート云フ全院委員會ガ常ニ豫算ノ重要ナル質問應答ヲシテ、之ニ國民ガ非常ニ注意ヲ拂ヒ、又此點ニ就テ多クノ論議ヲ交ヘラルルト云フコトハ、議會全體ガ豫算ノ審議ニ就イテ與リ知ルト云フコトハ、即チ英吉利議會ガ最モ民衆的デアッテ、國民の意思ヲ代表スルコトガ出來ル所以ハ此ニ在リマス、是ハ現代ノ國民ガ最モ要求スル所ノ一熱烈ニ要求スル所ノ點デアルト思ヒマス、又眞ニ議會政治ノ實ヲ舉ゲルト云フコトハ、斯ウ云フ點ニ改善ヲ加ヘテ行カナレバナラヌト思ヒマス、諸君ノ中デ英吉利ノ議會ヲ御覽ニナタ方ハ、詳ニ能ク此事情ヲ御承知ノコトデアルト思ヒマス、日本ニ於テ豫算ヲ討議スル今日ノ狀態ハ、全ク先進ノ英吉利ナドノ議會政治ノ狀況カラ、非常ニ遠カラテ居ル狀態デアル、私ハ日本ノ現代ノ議會政治ノ狀態ヲ、今少シク民衆のニ、又議會ノ能力ヲ増進スルヤウニ圖リタイト思ヒマス、今日全院委員會ト云フモノハ、第一回議會ノ時カラ殆ド第十三回ノ頃迄ハ、屢々全院委員會ト云フモノガ開カレテ、此所デ熱烈ニ豫算ニ關スル討議アリ、國民ノ視聽ヲ集メタ問題デアリマスガ、今日ハ全院委員會ト云フモノモ殆ド死シタル機關ノ如キモノデアッテ、殆ド今日ハ議會ノ無用ノ長物トナッテ居ル、全院委員長ハ殆ト此議席ニ著イタコトハ、書記官長席ニ著イタコトハ一度モ無イ、又サウ云フ用モ無イノデアリマス、全院委員長ト云フモノハ、英吉利ニ於テハ議長ニ亞グ所ノ重要ナル職務デアッテ、議長ヲ補佐シテ議事ノ進行——豫算ニ就テハ最モ重要ナル職務ヲ爲シテ居ルノデアリマス、而シテ日本ノ全院委員會ハ死物ノ如ク、有レドモ無キガ如クデアッテ、其委員長ハ誰デアルカ、私サヘモ其名義ヲ忘レシマタ位ノ閑職デアリマス(拍手起ル)サウシテ又一ツハ本議會ニ於テ質問スル所ノ色ノ議論ト、又豫算委員會ニ於テ爲サレタ所ノ議論ト、殆ド同じヤウナ事ヲ二樣ニ繰返シテ辯論ヲシテ、或ハ質問應答ヲシ

テ居ルノデアリマス、當ニ本議會ニ於テ議論スルコトヲ、翌日ノ豫算委員會デ亦同ジヤウナ事ヲ繰返ヘシテ、何遍カ同ジヤウナ事ヲ繰返シ繰返シテ無意味ナル爭ヲシタリ、應答質問ヲシテ居ルノデアリマス、又大臣ガ要、豫算委員會ト本會議ノ間ヲ往來シテ駈廻ッテ、受持シテ居ルヤウナ醜態ヲ演ジテ居ルノデアリマス、二重ノ手間ヲ取り、又二重ノ勞力ヲヤテ居リマス、實ニ此忙シイ世界ニ於テ、無益ノ勞働ヲシテ居ルト謂ハナレバナラヌ、如何ニ一國ノ選良デアッテモ、斯ノ如ク時間ヲ不經濟ニ使ヒ、斯ノ如ク勞力ヲ不經濟ニ使フト云フコトハ、此議會ニ於ケル選良諸君ノ能力ト時トヲ無益ニ費シ、此貴重ナル歲月ト勞力ヲ議場ニ於テ浪費スルト云フコトハ、洵ニ諸君ノ爲メニ惜ム所デアリマス(「簡單」ト呼フ者アリ)故ニ全院委員會ヲ活用致シマシテ、サウシテ議會ノ議事ノ能力ヲ發揮スルト云フコトハ、今日ノ帝國議會ヲ改善スル上ニ就キマシテ、最モ必要ナル事デアラウト思ヒマス(拍手)又一面ニハ豫算ヲ民衆化シテ、國民ノ利害生活ト最モ關係アル豫算ヲ帝國議會ニ於テ、更ニ民衆のニ之ヲスルト云フコトハ國民ノ熱烈ナル要求デアッテ、又時代ノ最モ必要ニ感ズル所ノモノデアラウト思ヒマス(拍手)此案ハ政黨ノ利害ニ何等ノ關係モ無イノデアリマス、又政黨ノ何レノ政派ノ消長得失ニ、何等ノ影響ノ無イ所ノ問題デアルノデアリマス、而シテ此本案ノ可決ハ、帝國議會ノ議會政治ノ改善ノ上ニ就テハ、最モ重要ナル一ツノ段落ヲ劃スルモノト本員ハ信ズルノデアリマス、此合理的改善時代ノ要求ノ聲ニ對シテ、議會ニ於ケル諸君ハドウゾ慎重ニ御考ヲ願ッテ、之ヲ可決スルコトヲ御願シタイト思フノデアリマス、勿論之ヲ否決スルノモ、或ハ可決スルノモ、諸君ノ御勝手デアリマス、(「勿論」ト呼フ者アリ)晚カレ早カレ諸君ハ此時代ノ要求ノ前ニハ、頭ヲ下ゲナレバナラヌ時ガ來ルノデアリマス、是デ此案ノ説明ヲ致シタ次第デアリマス(拍手起ル)

○議長(與繁三郎君) 田川大吉郎君

(田川大吉郎君登壇(拍手起ル))

○田川大吉郎君 諸君、只今松本君ヨリシテ提案ノ御要旨ヲ伺ヒマシタガ、御承知ノ通り、次ニハ私ヨリ提案致シマシタ決議案ガ日程ニ掲ゲラレテ居リマス、私ノ提案致シマシタモノ、松本君ノ御提案ト大同小異ノモノデアリマス、本來松本君ノ此案ガ、今日ノ如ク上程セラルベキノデアアルコトヲ知デ居リマシタナラバ、私ハ此決議案ヲ提出シナカタデアリマス、松本君ハ餘程早ク御提案ニナリマシテ、今日

ニ至リマスルマデ上程サレマセヌデシタカラ、私ハ此案ハイツカ既ニ消滅シ去タノデアラウト考ヘ、私ハ憲政會ノ御世話ニナッテ居ル日ニ(笑聲起ル)同様な案ヲ憲政會ノ内部デ提議シタコトノアリマシタ行懸リカラ、敢テ之ヲ提案シタヤウナ次第デアリマス、ソコデ此場合ニ於キマシテ、私ハ松本君ノ御提案ニ對スル賛成ノ趣意ヲ簡單ニ述ベマシテ、次ニ掲ゲラレテアリマス私ノ提案ノ日程ハ、撤回ヲ御願スルヤウニ致シタイノデアリマス、私ノ提案シマシタ趣意カラ申シマスレバ、歳入豫算ノ提案ノ形式ニ關シテハ、私ハ別ニ異論ハ無イノデアリマス、從來ノ提案ノ形式ニシテ可ナリト認メテ居ルモノデアリマス、サリナガラ歳出豫算ノ提案ノ形式ニ關シテハ、歳入豫算ノ提案ニ關シテ、大藏大臣ノ周到ナル説明アルニ對シテ、其手續其形式ヲ全ク缺如シテ居ル今日ノ形ニナッテ居ルノヲ、松本君ノ提案ノ趣旨ニ依テ改メラレンコトヲ希望スルノデアリマス、松本君ノ趣旨ニ依リマスレバ、歳出豫算ノ全部ノ審議ヲ、必ズ全院委員會ニ移スベキ御趣意デアルカノヤウニモ拜シマスケレドモ、私ハソレ程迄ニハ思ウテ居リマセヌ、全院委員會ノ審議ニ付スヘキモノモアリ、若クハ全院委員會ノ審議ニ付スベガラザルモノモアリ、各主管者ガ歳出ノ計畫ノ内容ニ關シテ、爰ニ一應ノ説明ヲ致シマシタ場合、本議場ハ相當ノ質問應酬ヲ經タル後ニ、之ヲ全院委員會ニ移スベキヤ否ヤヲ決スベキモノデアルト信ジマス、斯ノ如キ手續ヲ經タル後ニ於テ、全院委員會ノ審議ニ移サレルト云フ意味ニ於テハ、私ハ全然松本君ノ提議ニ賛成ヲ表スル者デアル、此事ヲ諸君ニ御願致シマスルニ當リマシテハ、或ハ審査ノ時間ガ無い、今日ハ既ニ審査ノ時間ニ缺乏ヲ感ジテ居ル場合、左様な手續ヲ此議場ニ執ルダケノ餘裕ガ無いト仰セニナルカモ知レマセヌ、私ハソレニ就テハ、此議會ガモット努力スレバ宜イト信ジテ居ル者デアリマス、今日マデノ有様デハ此議會ノ努力ガ足りナイト思フデ居ルノデアリマス、(ヒヤ)豫算審議ニ與ヘラレタル所ノ三週間、是ハ法律ニ定メタル制限デアリマスガ、今期議會ニ於テ、貴族院ハ二月ノ十二日ニ豫算案ヲ受取テ、昨二十三日に至ッテ之ヲ決定シテ居ル、貴族院ハ實ハ之ガ爲メニ四十日ノ審査ヲ費シテ居ル、豫算ノ先議權ヲ持テ居リマスル衆議院ガ、法律ノ結果トハ申シナガラ僅ニ三週間ノ日限ニ制限セラレテ、貴族院ガ此爲メニ力ヲ盡シテ居ル所ノ半バダニ、力ヲ盡スコトガ出来ナイト云フ實況ニナッテ居ルト云フコトハ、悲ムベキ狀態ト謂ハナケレバナラヌ、サリナガラ其三週間デ

モ諸君ガ若シ改メテ努力シテ下サルナラバ、モット此期間ヲ充實シテ利用スルコトガ出来ルノデアリマス、時間ガ若シ足リナケレバ、時間ヲ延長セラル、モ宜イ、時間ノ問題ニ入ラズトモ、毎日々々本會議ヲ開カルベ宜イ、諸君、今期ノ議會ハ相當ニ努メラレタ議會ダト云フコトデアリマスガ、開會以來今日ニ至ルマデ、本會議ノ爰ニ開カレマシタノハ僅三十一日デアリマス、私共ハ三箇月ノ議會ガ開カレテ居ルト、ソレヲ樂ンデ誇リトシ居ルニモ拘ラズ、近年ノ議會ニ於テハ僅ニ三十日前後本會議ヲ開クニ止マッテ居ルノデアリマス、歳末ヨリ年始ニ掛ケテ今年ハ二十四日間ノ休會ヲ致シタ、此二十四日間ノ休會モ近年ノ通例トナッテ居リマス、第一議會ノ御話ガ松本君ヨリアリマシタガ、彼ノ場合ニ於テハ、歳末年始ノ休會ハ十三日ニ過ギナカッタ、而モ本會議ハ六十三回モ開イタノデアリマス、第一議會ノ當初ニ於テハ、吾々ノ先輩ハ六十三日間本會議ヲ開クダケノ勇氣ト努力ガアッタ、併ナガラ御互ガ今日ニナッテ此勇氣ト努力ヲ缺イテ居ルノデアリマス、(拍手起ル)「ノウー」ト呼フ者アリ、私ハ若シ時間ノ不足ニ困ルト云フコトデアラナラバ、此三週間ヲ毎日毎日ヲ本會議ヲ開イテ、(會期延長ト呼フ者アリ)遺憾ナク審査ヲ進メルヤウニ致シタイ、若シソレデモ尙ホ足ラヌト云フナラバ、時間ヲ延長シテ努メラレタイ、更ニ私ハ思フ、ソレデモ尙ホ(君ハ屢、缺席シテ居ッタヤナイカ)ト呼フ者アリ、拍手笑聲起ル(不足デアルト云フコトナラバ、私ハ更ニ考ヘマスノハ、是ハ一ツノ便法トシテ諸君ニ御相談ヲ申上ゲルノデアアル、便法トシマシテハ、此大正十年度ノ豫算綱要ヲ編成セラレシタ時分ニ、此豫算綱要ヲ以テ、議會ニ紹介セラル、例ヲ御開キニナッタラ如何デアラウカ、今日ノヤウナ、總豫算ガ一月ノ二十日ニナラナケレバ印刷ガ出来ナイト致シマスナラバ、一月初ニ於テ、モット早く其初ニ於テ、大正十年度ノ豫算綱要ハ、九年ノ暮ニ配付セラル、ノデアリマススガ、此豫算綱要ヲ以テ議會ノ審議ニ付セラレ、各省ノ大臣ガ其所管ヲ歳出計畫ニ、説明セラル、ト云フコトモ爲シ得ベキ筈デアルト思フ、サウシテ議會ノ審査研究ハ、大體ニ於テハ此豫算綱要ニ於テ審査ガ出来ル、審議シテ差支ナイ、斯様ニ私ハ考ヘテ居リマスガ、是ハ前例ノ無イコトデアリマス故ニ、諸君ノ御研究ヲ煩ハシタイ、爰ニ英吉利ノ豫算案ヲ持ッテ參テ居リマスガ、是ハ極メテ御覽ノ通り薄イ僅五十八頁ノ小冊子デアリマス、ソレニ較ヘマスレバ、此十年度ノ豫算綱要ハ四十五頁ニ互ッテ居リマスカラ、内容ノ整頓シテ居ル整頓

シテ居ナイト云フ實際ノ問題ハ別ト致シマシテ、其ノ厚サニ於テハ此豫算綱要ノ方ガ、英吉利ノ議會ニ於テ審議セラルル普通ノ豫算案ヨリモ厚イノデアル、故ニ之ヲ基本トシテ、是ニ則ッテ各省所管ノ大臣ガ、其所管ノ内容ヲ説明セラルルコトニ照シテ私共ガ質問ニ應答シテ豫算ノ審議ヲ進メルト云フコトハ、實際ニ於テ差支ナイ事ノヤウニ考ヘラレ、三週間ニシテモ時間ガ足りナイト申シマスナラバ、斯ノ如キ便法ヲ開イテ、一月ノ二十二日ニ至ッテ初メテ開ク所ノ議會ヲ、一月ノ十日若クハ一月ノ七日ニ開ク、其先例ガアルノデアリマス、斯ノ如キ風ニ議會ヲ開カレテ、時間ヲ長クシテ審査ニ努メラレルト云フヤウニ致シタラ如何デアラウカ、是ハ私ノ一案デアリマスガ、私ハ斯様ニ考ヘテ、時間ニハ不足ハ無イ、十分ノ時間ガアルカラ、今日以上ノ力ヲ審査ニ盡スヤウニ、議會ガ端ヲ改メテ努メラユニ致シタイト思フノデアリマス、他ノ法律案ハ各省ノ大臣ガ一々提案ノ理由ヲ爰ニ説明ヲ爲サル、サウシテ各省ニ涉リ、議會ノ最大重要事ガアル豫算案ノ内容ニ就テハ、各省ノ大臣ガ此所ニ出テ説明シナイト云フコトハ、不條理ノ甚シキモノデアアル、故ニ爰ニ之ヲ改メタイ、此意味ニ於テ松本君ノ提案ニ賛成スル者デアリマス、諸君ノ深慮御賛成ヲ仰ギマス

○岩崎勳君 全院委員會ハ、其時其場合必要ニ應ジテ院議ヲ以テ何時デモ之ヲ開クコトガ出来ルノデアリマス、ソレ故ニ今更スルノ如キ決議案ヲ以テ、議事規則第三十二條ノ運用ヲ妨ゲル必要ハ毫末モナイノデアリマス、又豫算ノ審議ガ民衆化シテ居ラナイト申サレマスガ、國民ノ代表タル吾等ガ豫算ヲ審議シ、(登壇々々)ト呼フ者アリ、而シテ明敏ニシテ達筆ナル新聞記者諸君ガ、手ニ取ル如ク、之ヲ全國ニ報道セラル、譯デアアル、ソレ故ニ之ヲシモ民衆化ト言ハズシテ何ヲカ民衆化ト言ハント思フノデアリマス、又只今マデノ全員委員會ノ實例ニ徴シテ見マシテモ、甚ダ面白カラザル結果ニナッテ居ルノデアリマス、是ハ本案ヲ決議スル上ノ參考ニ供スルノデアリマス、ソレ故ニ私ハ本案ニハ反對ヲ表明スルノデアリマス

○議長(與繁三郎君) 採決致シマス

○議長(與繁三郎君) 採決致シマス

○議長(與繁三郎君) 松本君ノ説明ガアッテ討論ニ入り既ニ田川君ニ賛成演說ヲ許シマシタ、日程第三十九ノ決議案ニ就テ採決ヲ致シマス、松本君ノ決議案ニ賛成ノ諸

君ノ起立ヲ求メマス

〔賛成者 起立〕

○議長(奥繁三郎君) 起立少數、仍テ本決議案ハ否決サレマシタ、(拍手)日程第四十ノ決議案ハ、田川君ヨリモ述ベラレマシタ如ク、是ハ撤回スルト云フコトデゴザイマスガ、ソレニ御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(奥繁三郎君) 御異議ガアリマセヌカラ撤回ニ決シマシタ、日程第四十一、文部大臣ニ對スル決議案之ヲ議題ニ供シマス、提出者下岡忠治君

第四十一 決議案(中橋文部大臣ノ責任ニ關スル件)(下岡忠治君外二名提出)

決議案

決議

昇格問題ニ關スル質問書ニ對シ去三月十四日付中橋文部大臣ノ爲シタル答辯書ニ依レハ文部大臣ハ自己ノ責任ヲ回避セムカ爲ニ故意ニ事實ノ真相ヲ偽リ食言ノ罪ヲ累加シタルモノニシテ國務ノ遂行ニ付何等ノ誠意ナキモノト認ム

右決議ス

〔下岡忠治君登壇、拍手〕

○下岡忠治君 諸君中橋文部大臣ハ、精神的ニハ其存在ヲ疑ハレルト云フコトニナッテゴザルモノト認メマス、(ノウノウ)隨テ此際問責ノ決議案ヲ出スト云フコトハ、聊カ死屍ニ鞭ツノ感ナキニシモ非ズデアリマス、爰ニ最後ノ止メヲ刺スベク本案ヲ提出スルニ至ラタデアリマス、(拍手)此決議案ハ昇格問題ニ關スル質問書ニ對シテ、三月十四日付中橋文部大臣ノ爲シタル答辯書ニ依レバ、文部大臣ハ自己ノ責任ヲ回避セムカ爲メニ、故意ニ事實ノ真相ヲ偽リ食言ノ罪ヲ累加シタルモノニシテ、國務ノ遂行ニ付何等ノ誠意ナキモノト認ム、斯ウ云フ主意デゴザイマス……

○議長(奥繁三郎君) 一寸諸君ニ注意致シマスガ、會期ハ今日二日ヲ餘スノミデアリマシテ、明日モ明後日モ重要ナル案件ガアルト存ジマス、サリナガラ今日マデニ提出セラレタル決議案ハ是ガ最終ラシイ、故ニ成ベク靜カニ論旨ヲ聴取ラレ、十分ナル討論ヲ盡サレンコトヲ望ミマス、(ヒヤ)「簡單ニ願ヒマス」ト呼フ者アリ

○下岡忠治君(續) 學校昇格問題ニ關シテ、中橋文部大臣

臣ガ暴ニ聲明致シマシタコトヲ裏切リテ、所謂食言ヲ致シタト云フ事實ハ、既ニ天下公知ノ事實デアリマシテ、(ノウノウ)私ガ今更ニ喋々スル必要ハ無イデアリマス、(ソレナラ止シタラ宜カラウ)ト呼フ者アリ、我黨ノ代議士ノ鈴木君ガ所謂二枚舌問題、此問題ニ依テ懲罰ニ付セラレタト云フコトニナッテ居リマスガ、議會ノ懲罰ニ依テ事實ヲ抹殺スルコトハ出来マセヌ、(ヒヤ)「拍手」食言ハ何所マデモ食言デアリマシテ、恐クハ此汚名ハ何時ニナッテモ消ユル時ハ無イト私ハ信ズルデアリマス、然ルニ又第二ノ食言ト云フ事實ガ起テ來タ、(ソレハ珍品ダラウ)ト呼フ者アリ、更ニ又言フニ三ニシタト云フ事實ガアルデアリマス、私ガ本年一月二十五日ニ文部大臣ニ對シテ質問ヲ致シマシタ、其質問ノ際ニ文部大臣ノ御答ハ、約束ト云フコトハシテ居ラス、約束ト云フコトハシテ居ラヌケレドモ、喋々コトハ事實デアルト云フコトヲ公言シタ、即チ其答辯ニ依リマスレバ、是ハ中橋文部大臣ノ答辯デアリマス、ソコデ文部當局ハ其當時ニ於キマシテ、自分等ノ計畫ト云フモノヲ世間ニ向ッテ話シタデアリマス、是ハ單リ學校ダケデアリマセヌ、諸方ニ於テ此話ヲシテ居リマス、此計畫ハ學校ダケデアリ、各方面ニ於テ話ヲシタト云フデアリマス、斯ウ云フコトヲ明言シテ居ラレルデアリマス、又國民黨ノ湯淺君カラノ質問ニ對シテハ明カニ其事ヲ尙ホ一層明カニ言ハレテ居リマス、「湯淺君ノ御質疑ニ御答ヲ致シマスガ、先程申上ゲタ言葉ガ或ハ足ラナカタクカモ知レマセヌカラ、茲ニ申上ゲル次第デアリマス、彼ノ神戶ニ於テ話ヲ致シマシタル、又高等工業學校ノ或人ニ話シタ事柄ヲ、私ガ否認シタヤウニ或ハ御取リニナツカモ知レヌト思ヒマスガ、是ハ決シテ否認ハ致シマセヌ其通りデアリマス、總テ其處ニ行キマシテ話ヲシ演説ヲ致シタ譯デアリマス、サウ云フ事デアリマスカラ、ソレヲ約束ト御考ニナッテモ一向差支アリマセヌ」斯ウ云フコトヲ言ハレテ居リマス、即チ文部省ノ計畫ハ、自分ハ約束トマデハ言ハヌケレドモ、之ヲ一般ニ話シタ、演説ヲシタト云フコトハ事實デアルト云フコトヲ言ハレテ居ルデアリマス、乃チ若シソレヲ約束ト御覽ニナレバ、ソレモ約束ト云フ意味デアラウカラ、ソレハ致方ハナイ、先ヅ約束ト御考ニナッテモ已ムヲ得ナイ、斯ウ云フ意味デアリマス……

○議長(奥繁三郎君) 山本清三郎君、名札ヲ御持ナナサルノガ音ガシマス

○下岡忠治君(續) 又貴族院ニ於キマシテ、阪本彰之助

君カラシテ、藏前ノ高等工業學校ニ關スル事ニ就テ、種々ノ質問ガアリマシタ、其際ニモ中橋文部大臣ハ、七人ノ人々ガ自分ノ官邸(見エテ、此計畫ニ就テハ一切ノ話ヲ致シマシタト云フコトヲ、貴族院デ答辯ニナッテ居ルデアリマス、然ルニ其通り明瞭ナル答辯ヲ致シテ居ラヌケレバ、此返答ハ如何デアリマスガ、文部大臣ガ三月十四日吾ニガ質問ヲ致シタ、其質問ニ對スル答辯デアリマス、其答辯ニ依リマスレバ、一切計畫ノ漏洩シタコトハ無イ、斯ウ云フ意味デアリマス、誰ガ漏洩シタカハ知ラヌガ、文部省以外ノ者ガヤツカハ知ラヌケレドモ、文部當局者ニ於テハ、決シテサウ云フ事實ガ無イト云フコトヲ言ハレテ居ル、本月十日ノ貴族院本會ノ議場ニ於テ、文部大臣ハ「文部當局ノ計畫中ニ屬スルモノ、一部ハ、昨年末他ニ漏洩シタルガ爲メ、一層紛糾ヲ重ヌルニ至リタルコトハ、注意ノ至ラザリシ點モアリシガ故ニ、今後其邊ニ十分ノ注意ヲ爲スベキ旨ヲ述ベタルモ、質問書ニ言フガ如ク當局ガ計畫ノ一部ヲ漏洩シタリト云フガ如キコトヲ述ベタルコトナシ」即チ此計畫ノ漏洩ト云フコトハ有ラケレドモ、文部當局者ニ於テハ、決シテ之ヲ漏洩シタト云フ事實ハ無イ、斯ウ云フコトヲ言ハレテ居ルデアル、(其通り)ト呼フ者アリ、全ク矛盾シテ居ルデアリマセヌカ、衆議院ニ於テ答辯ヲシ、又貴族院ノ一部ノ人ニ向ッテ答辯ヲシタ際ニハ約束ト云フマデハ言ハレテ居ラスカ知ラヌケレドモ、演説ヲシテフシタト云フコトハ事實デアアル、文部大臣自ラ話ヲシタスウ云フコトヲ言ハレテ置キナガラ、更ニ本員カラシテ質問ヲ出シタ際ニ於テハ、一切計畫ノ漏洩ト云フコトハヤツカトハ無イデアアル、是ガ食言ニ非ズシテ何ゾヤ、全ク(拍手起ル)初ノ内ハ約束ヲシタト云フ、シナイト云フ位ノ話デアツタガ、後ノ程ニハ計畫漏洩ト云フ新熟語ヲ持出シテ來テ、其計畫ノ漏洩ヲヤツタハ僞デアルト云フコトヲ言ハレテ居ラデアリマス、然ルニ又圖々シクモ後ニナツタナラバ、此計畫ノ漏洩ハ僞ガヤツタデアリ、又文部當局ガヤツタデアリ、誰カヤツタデアアルケレドモ、免ニ角我々ハ知ラヌデアアル、斯ノ如キ無責任ナル言辭ヲ弄シ、而シテ現政府ニ於テ國務大臣ノ責任ヲ盡シテ居ルト考ヘラレトスルト、我々ハ殆ド何ト評シテ宜イカ、其批評ノ言葉ニ苦シム譯デアリマス、貴族院ニ於キマシテ殆ド此問題ノ爲メニハ、一箇月以上ニ亙リテ非常ナル紛糾ヲ重ネテ、洵ニ此紛糾ノ生ズルニ至ラタコトハ、恐入ツタ事デアルト云フコトヲ文部大臣モ言ハレテ居リマスガ、其點カラ考ヘテ見ルト、如何ニ此問題ガ重要デアリシカト云フ

コトヲ推察スルニ餘リアルノデアリマス、尤モ政府擁護ノ位置ニ立テゴザル所ノ研究會ノ前田子爵スラ何ト言ウタカ、擁護演説ヲスルニ當テ、誠ニ中樞文部大臣ノ舉動ハ大輕卒、大失態タルコトヲ免レヌノデアル、非常ナ打擲ヲ受ケ、非常ナ侮辱ヲ受ケ、而シテ遂ニ一本參テ降參シタノデアランダ、政府擁護ノ地位ニ在ル所ノ人ノ言フ事スラ此通り、以テ如何ニ文部大臣ノ行動ガ天下ノ嗤笑ヲ受ケナクテハナラヌモノデアアルコト云フコトガ、是デモ想像ガ出來ル譯デアリマス(「ノウ」)「拍手起ル」或ハ曰ク此問題ハ左程大問題デハナイデアハナイカ、國務ノ全體ノ上カラ云ヘバ、學校ニ三ヲ昇格スルカセヌカト云フ位ハ大シタ問題デナイノデアハナイカ、斯ウ云フコトヲ申ス人ガアリマス、(「極メテ小問題」ト呼フ者アリ)「サウデアアリマセヌ、重大ナル問題デス(「拍手起ル」)凡ソ政治ノ第一要義ハ、信義ヲ國民ニ置イテ、又外列國ニ於テ得ルト云フコトガ第一ノ事デアル、若シ國ニシテ外國ニ對シテ信ヲ失スル事アラシカ、其國ハ亡ビマス、又政府ニシテ苟モ民ニ信ヲ失スルト云フガ如キ事アラバ、必ズヤ其政治ハ荒ムノデアリマス、(「ヒヤ」)「拍手起ル」假令千百ノ經綸抱負アリト雖モ、此政治ノ第一要義ヲ忘レルト云フコトデハ、到底善政ヲ舉ゲルコトハ出來ナイト云フコトハ分リ切テ居ル(「拍手起ル」)又或人ハ曰ク、國務大臣ハ色々ノ計畫ヲ話スト云フ事ガアデモ、種々ノ手續ガ要ルノデアハナイカ、或ハ諮問機關モアラウシ、閣議ノ決定モ要ル、勅裁モ經ナクテハナラヌ、故ニ假令國務大臣ガ自分ノ計畫ヲ話シタト雖モ、實際之ヲ實行スルト云フコトハ中々容易ナ事デハナイ、相當ナル手續ヲ要スルガ故ニ、文部大臣ノ彼ノ計畫ノ説明ト云フ事ガ實行セラレナイカラ之ヲ責メルト云フコトハ餘リ酷過ギル譯デハナイカ、斯ウ云フコトヲ辯護スル人ガゴザイマス、(「國民悉クサウ信ジテ居ル」ト呼フ者アリ)然ルニ諸君ハ國務大臣ト云フ者ノ位置ハ、ドウ云フモノダト云フコトヲ御承知デゴザイマセウ、(「知ッテ居ル」ト呼フ者アリ)天皇ニ直隸ヲシテ、天皇ニ直隸ヲシテ、而シテ一切責任ヲ直接、陛下ニ對シテ持ッテ居ルノデゴザイマス、隨テ總理大臣カラ直接ノ命令ヲ受ケテ居ル者デハナイ、又諮詢機關カラ束縛ヲ受ケテ居ル者デアリマセヌ、勿論自分ノ信ズル所ガ、必ズモ全部行ヘナイト云フコトハ分リ切テ居ルケレドモ、苟モ自分ガ外部ニ對シテ發表シタ以上ハ、俺ハ斯ウヤルト云フコトヲ信ジテ發表シタ意見ガ行ハレヌ場合ニ於テハ、當然之ニ對シテ責任ヲ持ツト云フコトハ、立憲治下ニ於

テ勿論ノ事デアルト思フノデアリマス、(「拍手起ル」)此點ニ就キマシテ國務大臣ト云フモノ、位置ヲ、甚ダ輕視シタヤウナ御議論ヲ屢、聽クト云フコトハ、私共憲政ノ上ニ於テ、甚ダ遺憾ニ存ジテ居ル所デゴザイマス、(「拍手起ル」)所謂天下ノ廣居ニ立ッテ天下ノ政ヲ行ヒ、其志ヲ得レバ、民之ニ由リ、志ヲ得ズンバ獨リ己レノ道ヲ行フ、即チ大丈夫ノ本領ハ此所デナクテハナラヌ、(「拍手起ル」)堂々トシラ己ノ所信ヲ發表シ、是ガ實行出來レバ宜シク民ト之ニ由ルベシ、併ナガラ是ガ實行ガ出來ナイト云フ場合ニ於キマシテハ、宜シク進退ノ節ヲ誤ラザルヤウ、斯ウ云フ場合ニ於テハ、男ヲシク責任ヲ以テ憲政治下ニ於ケル國務大臣ノ位置ヲ完フスルト云フコトガ我我ノ最モ希望スル所デゴザイマス

(此時發言スル者多シ)

○議長(與繁三郎君) 木村君靜ニ...

○下岡忠治君(續) 聞ク所ニ依ルト仙臺方面ヘ行キマスト、一枚舌遊ト云フコトヲ小學校ノ子供ニ於テヤラレテ居ルサウデアアル、小學校ノ子供ガ一枚舌遊ト云フ事ヲヤテ居ル、段々ソレガ擴ガテ、段々ソレガ擴ガテ、實ニ學校當局者ニ於テハ、甚ダ憂慮ニ堪ヘナイト云フコトヲ申シテ居ルト云フコトヲ聞イテ居リマス、僞作ル者ハ果シテ誰デアリマスカ、斯ウ云フ事ヲヤテ第一ニ食言ヲシ、第二ニ食言ヲシ、殆ド我ガ中橋文相ノ舌ハ、何枚アルカ分ラヌト云フ態度ヲ執ルト云フコトハ、實ニ我々ハ中橋君ノ爲メニ惜シマザルヲ得ナイノデゴザイマス、總理大臣ハ中橋君ニ比スレバ、勿論其罪モ輕イ譯デアッタノデアアル、宜シク其初ニ當テ、一刀兩斷ノ處置ヲ行フト云フコトデアッタナラバ決シテ此問題ガサウ帝國議會ニ於テ、紛糾ヲ重ヌルト云フコトナクシテ済ンダデアラウト思ヒマス、然ルニドウデアリマスカ、例ノ通り白ヲ黒トシ、鹿ヲ馬トスルト云フ筆法、一時ヲ瞞著シ去ラントシタ爲メニ、之ガ爲メニ議會ニ於キマシテハ、(「脱線シテハイケマセン」ト呼フ者アリ)「脱線ハ致シテハ居リマセヌ、能ク御聽ナサイ」之ガ爲メニ議會ニ於テ非常ナル紛糾ヲ重ネ貴族院ニ於テハ一箇月以上モ、此問題ニ就テ非常ナル論難攻撃ガ始マリマシテ、國務ノ進行ニ非常ナル妨害ヲ爲シタト云フコトハ、疑フコトノ出來ナイ事實デアリマス、(「拍手起ル」)況ヤ之ガ爲メニ一般ノ責任觀念ナルモノヲ無視シテ、世道人心ニ非常ナル惡イ影響ヲ與ヘテ居ルト云フコトモ、亦蔽フヘカラザル事實デアリマス、(「拍手起ル」)此點カラ考ヘテ見ルト、總理大臣モ又文部大臣ト同罪ナリト謂ハザルヲ得ナイノデアリマス、

(「何ヲ言フノダ」ト呼フ者アリ)斯ノ如ク論ジ來レバ、宜シク中橋文部大臣ニ於テハ、自己ノ良心ニ照シテ、十分ナル御自省アテ然ルベキモノデアアル、總理大臣ニ於テモ、十分ニ此點ニ對スル責任ヲ明カニセラル、ノガ至當デアラウト考ヘルノデアリマス、本案提出ノ概要ヲ述ベテ私ハ此壇ヲ降ルコトニ致シマス、(「拍手起ル」)

○議長(與繁三郎君) 是ヨリ討論ニ入りマス林毅陸君

(林毅陸君登壇、拍手起ル)

○林毅陸君 此ハ此決議案ニ反對致スモノデアリマス、此文部大臣ノ所謂食言問題、所謂「二枚舌」ト呼フ者アリ、昇格問題、此問題ハ今期議會開會以來ノ議論ノ種トナテ居タモノデアリマシテ、(「然リ」)「ト呼フ者アリ」一度ハ本議場ニ於テモ、政府全體ニ對スル不信任決議案ノ一ノ理由トシテ論ゼラレタモノデアアル、又貴族院ニ於キマシテハ、長キニ涉テ種々論議セラレタル問題デアリマス、而シテ此衆議院ニ於テハ、不信任案ノ理由ノ一トシテ掲ゲラレタルニモ拘ラズ、其不信任案ハ否決サレマシテ、(「政友會橫暴ノ爲メナリ」ト呼フ者アリ)當時ノ所謂食言問題ナルモノ、攻撃ノ理由ナキコトヲ既ニ證明シテ居ル、(「拍手起ル」)「ノウ」ト呼フ者アリ又貴族院ニ於テモ此問題ニ關シテ、約一箇月ニ渉ル長キ論議ヲ聞ハサレテ居リマシタガ、結局此問題ヲ捉ヘテ、當局者ヲ問責シ彈劾スベキモノニ非ズト云フ結論ヲ與ヘラレタノデアリマス、(「拍手起ル」)「ノウ」ト呼フ者アリ斯ノ如キ經過ヲ經テ居リマスガ爲メニ、此問題ハ既ニ倒レタル、既ニ死シタル問題デアアル(議場騒然)

○議長(與繁三郎君) 靜ニ...

○林毅陸君(續) 既ニ本議場ニ於テ否決ノ運命ヲ受ケ、貴族院ニ於テモ否決セラレタル其文相問責ノ問題ヲ、再ビ爰ニ論ゼラル、ト云フコトハ、所謂殘飯ヲ拾ヒ來、テ論ズルモノデアアル、(「拍手起ル」)林君々々ト呼フ者アリ議場騒然、只今下岡君ニハ此問題ニ就テ、文部大臣ニ向ヒ、是ハ死屍ニ鞭ツモノデアアル、文部大臣ニ向テ之ヲ論ズルハ、(「止メロ」ト呼フ者アリ)死屍ニ鞭ツモノデアルト云フコトヲ言ハレタノデアリマス、併シ、此問題ニ就テ、此議案ナルモノハ既ニ死セルモノデアアル、(「拍手起ル」)「ノウ」ト呼フ者アリ既ニ倒レテ居ルモノデアアル、ソレニ向テ再ビ辯駁ヲ加ヘルハ、是コソ死屍ニ鞭ツモノデアアル、(「拍手起ル」)サリナガラ本議場ニ於テ本問題ヲ論ゼラレタ以上ハ、之ニ辯駁ヲ加ヘザルヲ得ナイノデアアル

「良心がアルノカ貴様」(默レ)ト呼フ者アリ議
場騒然

○議長(奥繁三郎君) 一寸諸君ニ注意シマス、騒ガシイ
人ハ議長ガ之ヲ制止シマス、諸君ガ制止スルナラ其騒グ人
ハ即チ自己ニナリマス、諸君ハ相互ニ制サナイデ宜シ、議
長ガ制止シマス

○林毅陸君(續) 下岡、早速、關ノ三君ヨリ致シマシテ、
最近ニ至リ此決議案ガ提出セラレタル其道行ヲ、一應
吾々ハ此所デ説明シテ置ク必要ガアルト思フ、(ノウ)、
「ヒヤ」ト呼フ者アリ、此決議案ハ去十日貴族院ニ於ケ
ル、文部大臣ノ言明ニ端ヲ發シテ居ルノデアリマス、文部大
臣ガ貴族院ノ本會議ニ於テ陳述セラレタル其言葉ニ就キマ
シテ、憲政會ノ諸君ヨリ質問書ヲ提出セラレタノデアリマス、
(三枚舌)ト呼フ者アリ、ソレハ本月十一日附ヲ以テ質問シ
タノデアル、其質問書ニ對シテ、去十四日文部大臣ヨリ答
辯書ガアッタノデアリマス、是ニ於テ其答辯書ヲ以テ満足セ
ラレズシテ、更ニ十六日此決議案ヲ提出セラレタノデアル、
然ラバ貴族院ニ於テ文部大臣ノ述べラレタル所、之ニ端ヲ發
シテ質問書トナリ、答辯書トナリ、次テ此決議案トナツタル
其道行ヲ一應調べテ見ル必要ガアル、(三枚舌)「默レ」速
記録ヲ讀ンデ見ロト呼フ者アリ、此事實ヲ調べテ見マス
云フト、私ハ憲政會ノ諸君ノ問題ヲ取扱フニ、如何ニ輕卒
デアルカヲ疑ハザルヲ得ヌノデアル、(ノウ)「輕卒トハ何
ダ」默レト呼フ者アリ、三月十一日ノ質問書ニ於テ、下岡
君等ハ斯ク言ハレテ居ルノデアリマス、文部當局ガ其計畫
中ノ一部ヲ他ニ漏シ、ソレガ爲メ一層ノ紛糾ノ重ネタ云々
ト云フコトヲ、貴族院ニ於テ述べタ、是ハ如何ナルモノデア
ル、斯ウ云フコトカラ質問セラレタノデアリマス

(此時發言スル者多シ)

○議長(奥繁三郎君) 春日君ニ注意シマス

○林毅陸君(續) 諸君ニ明白ニ御聽取ヲ願ヒタイ、文部
當局ガ其計畫中ノ一部ヲ他ニ漏洩シ、他ニ漏洩シ、ソレ
ガ爲メニ云々ト文部大臣ガ貴族院デ言ッテ居ルガ、ソレハ一
體ドウ云フ次第デアル、斯ウ云フコトヲ質問セラレテ居ルノ
デアリマス、之ニ對シテ文部大臣ハ、十四日ニ何ト答辯書ニ
申シタカト云ヘバ、當局ノ一 文部當局ノ計畫中ニ屬スル
モノ、一部ガ、昨年末他ニ漏洩シタルガ爲メ、一層ノ紛糾ヲ
重ネルニ至リタ次第デアル、(自分デ言ッタノデナイカ)ト呼フ
者アリ、當局ガ計畫ノ一部ヲ漏洩シタリト云フガ如キコト

ヲ述べタルコトナシ、斯ウ答辯書ハ答ヘテ居ルノデアリマス
(議場騒然)然ラバ文部大臣ノ演説ヲ調べテ見ルコトガ必
要デアル、文部大臣ハ如何ナル言明ヲシタノデアルカ、下岡
君等ノ引カレタル言葉ガ果シテ正シキ引方デアるか、下岡君
等ガ引カレタル言葉ガ果シテ誤リナイカ(議場騒然)速記録
ニ依リテ證明ヲ致ス(議場騒然)

○議長(奥繁三郎君) 木槍君注意シマス(議場騒然)木
槍君ニ發言ヲ禁止シマス(議場騒然)

○林毅陸君(續) 文部大臣ハ貴族院ニ於テ斯ク申サレテ
居ルノデアリマス(拍手、議場騒然)最近文部當局ニ於キマ
シテ計畫中ノ一部ガ他ニ漏洩致シマシテ之ガ爲メニ一層ノ
紛糾ヲ重ネタ云々、即チ文部當局ニ於テ計畫ヲシテ居ル
事柄ノ其一部ガ他ニ漏洩シタ、其爲メニ一層紛糾ヲ重ネタ
ト云フコトヲ申シテ居ル、文部當局ガ漏洩シタト云フコトハ
自ラ文部大臣ガ申シタノデナイ(議場騒然)然ルニ下岡君
等ノ質問書ニハ文部當局ガ漏洩シタト云フコトヲ言ウテ居
ル(議場騒然)ソレナニ騒イダ所ガ駄目デス、(議場騒然)凡
ソ國務大臣ノ彈劾セント欲スルナラバ、事實ヲ能ク明カニシ
ナクデハナラナイノデアリマス(拍手、議場騒然)文部大臣ハ
何ト言フタ、文部當局ノ計畫ノ一部ガ他ニ漏洩シタノデア
ルソレガ爲メニ一層紛糾ヲシメタ、斯ウ言ウテ居ル、然ルニ
然ラバ問ハソレヲ捉ヘテ憲政會ノ諸君ハ何ト言フテ居ル
(議場騒然)此點ハ憲政會ノ諸君ニ於テ最も苦痛トスル所
デアル(拍手、議場騒然)ソレ故ニ之ヲ故意ニ弄ラウト云フノ
デアリマセウ(拍手、議場騒然)如何ニ自分等ニ苦痛ノ事柄
トハ云ヘ、サウ騒グモノデアリマセウ(拍手、議場騒然)餘リ
見ツトモナイ、此貴族院ノ速記録ト諸君等ガ提出シタル所ノ
此質問書ト二ツヲ比較シテ見ルガ宜シ、其間ニ確ニ間違
ガアル(拍手、議場騒然)物ガ一 或ル事柄ガ漏洩シタト云
フノト 或ル事柄ヲシ洩タト云フノトハ大變ナ違デアル(拍手)
文部當局ノ計畫ノ一部ガ洩レタト云フコト、文部當局ガ自
分デ其計畫ヲ洩シタト云フコト、ハ大變違フ(拍手、議場騒
然)ソレヲ憲政會ノ諸君ハ混同シ、文部大臣ノ言ハザル言
葉ヲ言ヘルカノ如クニ稱ヘテ居ルノデアル(拍手、議場騒然)
實ハ此決議案ナルモノハ文部大臣ノ演説ト憲政會ノ質問
書ト、此二ツヲ比較シテ見レバ明白ニ分ルノデアル(拍手、
議場騒然)斯ノ如ク文部大臣ノ言ハザル言葉ヲ言ヘルカノ
如クニ稱ヘテ、誤レル事實ノ上ニ質問書ヲ書イテ、之ニ依リテ
文相ヲ責メル材料トスルト云フガ如キハ、餘リニ見下ゲ果テ

タル態度デアル(拍手、議場騒然)文部大臣ヲ非難セント欲
スルナラバ、的確ノ事實ニ基キテ爲セバ宜シノデアル、事實
ナラザルヲ事實ナルカノ如クニ裝ウテ、大臣ヲ責メル武器ニ
スルト云フコトハ、餘リニ卑劣ナル違方デアルト信ズル(拍手、
議場騒然)即チ文部大臣ガ十四日ノ答辯書ニ於キマシテ、
當局ガ計畫ノ一部ヲ漏洩シタリト云フガ如キ事ヲ述べタル
コトナシト言ウタノハ、正ニ其通りデアル(議場騒然)

○議長(奥繁三郎君) 内藤君、靜ニ一 内藤君(議場騒
然)靜ニシナサイ一 内藤君、間エマセヌカ、靜ニナサイ(議場
騒然)

○林毅陸君(續) 能ク憲政會ノ諸君ハ文部大臣ノ食言
云々ト云フコトヲ八釜シク言ハレマス、嘘ヲ言フ、嘘ヲ言フ
ト云フコトハ餘程御嫌ノ答デアル、然ルニ茲ニ提出者自身
ガ偽ヲ言ウテ居ルノ何事デアル(拍手、議場騒然)文部大
臣ノ言ハザル事ヲ言ヘルガ如クニ言フノ何事デアル(拍手)
是コソ本當ニ言フ食ム者デアル、憲政會ヨリ出サレタル決議
案ノ中ニハ故意ニ事實ノ真相ヲ偽リト云フ語ガ用井デアル、
憲政會ノ質問書コンハ故意ニ事實ノ真相ヲ偽ラシテ居ルモノデ
アル(拍手、議場騒然)明白ニ違フテ居ル、文部大臣ノ言ハザ
ル事ヲ言ヘリト云フノハ即チ偽デアル(拍手、議場騒然)斯ノ
如ク誤レル事實ヲ基礎ト爲シ、文部大臣ノ言ハザルコトヲ
言ヘルカノ如ク之ヲ捉ヘテ、其基礎ノ上ニ此決議案ヲ(議場
騒然)

○議長(奥繁三郎君) 佐々木君靜ニナサイ

○林毅陸君(續) 提出シテ居ルノデアリマスカラ、此決議
案ハ如何ニ價值ノナイ、如何ニ權威ノナイモノデアルカト云
フコトハ明白デアルト思フ(拍手、議場騒然)

○議長(奥繁三郎君) 佐々木千秀君、發言ヲ禁止シマス
(拍手、議場騒然)

○林毅陸君(續) 文部當局ノ計畫ノ一部ガ他ニ漏洩シタ
ト云フコトハ(議場騒然)

○議長(奥繁三郎君) 靜肅ニ一 佐々木千秀君退場ヲ
命ジマス(拍手、議場騒然)一 佐々木千秀君ハ速ニ退場ナ
サイ(議場騒然)

○林毅陸君(續) 文部大臣ガ貴族院ニ於テ述べラレタ
ル一(議場騒然)

○議長(奥繁三郎君) 佐々木君ハ議長ノ退場ノ命令ニ
從ヒマセヌカ(議場騒然)一 佐々木君ハ議長ノ命令ニ從ヒ
マセヌ、議長ノ制止ニ從ヒマセヌ(議場騒然)佐々木君ヲ懲

罰委員ニ付シマス(拍手、議場騒然)

○林毅陸君(續) 文部大臣が貴族院ニ於キマシテ、計畫中ノ一部が他ニ漏洩シタ爲メニ、一層紛糾ヲ重ネシメタト云フコトヲ言ハレマシタノハ、如何ナル事實ヲ指サレタカト申セバ、ソレハ昨年十一月二十五日——昨年十一月二十五日ニ東京ノ或ル有力ナル新聞が此昇格問題ニ就テ、或ル素破抜ヲ致シタノデアリマス、即チ其新聞紙上ニ於キマシテ、十一月二十四日ノ閣議ノ内容ニ就キマシテ、昇格問題ニ關スル、或ル一部報導ヲ其紙上ニ公ニ致シタノデアリマス(ヒヤヒヤト呼フ者アリ)所が其十一月二十五日ノ紙上ニ現レマシタル記事ナルモノハ、實ニ正確極マルモノデアッタ、若シ文部當局ニ於テ計畫シテ居ル其全部が公ニセラレマシタナラバ、或ハ誤解ヲ防ギ得タカモ知レマセヌ、然ルニ此二十五日ノ東京ノ新聞ニ、昇格問題ニ就テ現レマシタル其記事ハ不幸ニシテ正確ナルモノデアリマシテ、色々誤解ヲ惹起サシメタノデアリマス、此計畫ノ一部が十一月二十五日ノ新聞紙上ニ於テ漏レタト云フコトガ、即チ幾多ノ騒ギノ始マリデアリマス、其時ニ其二十四日ノ閣議ノ事ニ就キマシテ二十五日ノ紙上ニ現レマシタル記事が甚ダ正確デアリマシテ、之ヲ傳ヘ聞キタル各方面ニ於テ、種々ノ騒ギヲ始メタノデアリ、自分ハ昇格ニナル答デアルト思フテ居タ所が、茲ニ發表サレタモノ、中ニ這入ッテ居ナイガ、或ハ新聞記事ニ現レテ居ル——昇格スベキモノト思フテ居タ學校ガ、アノ學校ガ昇格スルナラバ、自分ハ當然這入ッテ居ラナレバナラヌノニ、昇格ニナラナイノハドウ云フ譯デアルトカ、十一月二十五日及ソレヨリ引續イテ新聞記事ニ漏レタコトガ、各學校ニ於テ種々ノ騒ギヲ起サセル種トナタノデアリマス、即チ文部大臣ノ答辯書ノ中ニ於キマシテモ、昨年末他ニ漏洩シタル爲メ一層紛糾ヲ重ネ云々ト申シテ居ラレルノハ、即チソレデアリマス、斯ウ云フ關係デ、學校騒動ト云フモノガ一層烈シクナタノデアリマス、是ハ敢テ文部當局者ガ漏シタノデモナレバ何デモナイ此事ニ就テ貴族院ニ於テモ質問ガ現レマシテ、然ラバ其際ニ其計畫ノ一部ヲ漏シタト云フノハドウ云フ方面ドウ云フ人ガ漏シタノデアルカ、ソレガ判デ居ルカト云フコトヲ質問セラレマシタガ、何人カ其漏シタ者ハ今日ニ至ルモ尙ホ不明デアルト云フコトヲ、文部大臣が答ヘラレテ居ル(衆議院ニ於テ何ト答辯シテ居ルカト呼フ者アリ)故ニ斯ウ云フ關係カラ學校騒動ト云フモノガ一層紛糾ヲ重ネルコトニナタノデアリマスカラ、ソレヲ文部大臣が三月

十四日ノ答辯書ニ於テ説明セラレテ居ルト云フノハ、是ハ事實ノ儘ニ述ベタノデアリ(答辯ト違フ)下呼フ者アリ)然ルニ之ニ對シテ憲政會ノ諸君が更ニ決議案ヲ提出セラレテ、爰ニ事實ノ真相ヲ偽ルモノデアル、食言ノ罪ヲ累加スルモノデアルト、斯ノ如クニ言ハル、ノハ(其通)ト呼フ者アリ)實ニ驚入タル次第デアル、實ハ私ノ推察スル所ニ依レバ、憲政會ノ諸君ハ初メ貴族院ニ於ケル文部大臣ノ演說ヲ注意シテ讀マナカッタモノデアラウト思フ、其速記録ヲ注意シテ讀マザリシガ爲メニ、文部當局ガ自分デ計畫ノ一部ヲ漏シタノデアルカノ如クニ諒解セラレタノデアル、其誤解ヲ出發點トシテ此質問書トナリ、次デハ此決議案トナタノデアリマシテ、全ク誤解ヨリ出デタル此諸君ノ騒ギハ、甚ダ御氣ノ毒ニ存ズルノデアリマス、尙ホ下岡君ハ此席ニ於テ其提案ヲ説明セラル、ニ當リマシテ、國務大臣ナルモノハ、天皇ニ直隸シテ云々デアアル、文部大臣ガ自分ハ此昇格問題ニ就テノ意見ヲ改メナイニシテモ或ハソレヲ實行スルニ内閣ト云フモノモアル、教育會議ト云フモノモアル、色々ナル機關ヲ經ネバナラヌト云フコトハ、分リ切ッテ居ル、ソレガ爲メニ、或ハ事ヲ思フ如クニ進行シ得ナイノハ已ムヲ得ナイト云フコトデアアルガ、ソレハ怪シカラナイト云フコトヲ諸君ガ言ハレル(其通り)下呼フ者アリ)サウシテ、天皇ニ直隸スルモノデアルカラ、内閣ニモ頓著セズ、何事デモ自由ニ爲シ得ルカノ如キ議論ヲ下岡君ハ爲サレルノデアリマス、實ニ是ハ國務大臣ナル者ノ地位ニ就テノ官僚的ノ議論デアルト私ハ思フノデアリマス(拍手起リ其他發言スル者多シ)官僚政治家ハ内閣中ニ於ケル所ノ國務大臣ノ地位ナルモノヲ顧ミナイ、大臣ハ、天皇ニ直隸スル、同僚トカ内閣ノ閣議ノ如何ドカ、ソナコトニ頓著シナイデモ宜シイ、直接ニ、天皇ニ直隸シテ自分ノ思フ儘ヤレバ宜イ、斯ウ云フコトヲ言フノハ、官僚家ノ言フコトデアル立憲政治ニ於テハ國務大臣ガ愛ニ如何ナル意見ヲ有スルトモ此内閣ヲ無視シテ内閣會議ヲ無視シテ、勝手放題ノ事ヲ爲スト云フコトハ出來ナイ(拍手起リ、其他發言スル者多シ)下岡君ヨリシテ、大臣ノ地位ニ就テ、私ハ餘リニ官僚的ナル議論ヲ聽クコトヲ甚ダ遺憾ニ思フノデアリマス(拍手、又「官僚トハドナチガ官僚デ」ト呼フ者アリ)加之下岡君ハ斯ク言ハレルノデアリマス、昇格ノ問題ニ就テ、自分ノ意見ト云フモノガ十分實行セラレナイト云フコトデアラナラバ、貴ヲ引クベキデハナイカ(勿論々々)ト呼フ者アリ)然ルニ此昇格問題ハ——此昇格問題ハ未ダ其終結ニ達シテ居ラナイノデ

アリマス、文部大臣ノ希望、文部大臣ノ計畫、此計畫ハ總テ葬ムラレルカ、否ヤト云フコトハ、マダ決定シテ居ル問題デアナイ(拍手起ル)否文部大臣ハ此昇格問題ニ就テノ平素ノ希望、平素ノ意見、此實行ノ爲メニ今尙ホ現ニ努メツ、アルノデアリマス(拍手)而シテ政府ニ於テモ此大體ノ希望、大體ノ意見ト云フモノハ、認メラレテ居ル、ソレガ爲メニ、總理大臣ノ下ニ於テ調査委員ヲ遣リ、此問題ノ實行上ニ就テノ其方案ヲ今既ニ研究セラレ、加之既ニ大體ノ骨組ハ出來テ——大體ノ骨組ハ既ニ決定セラレタト云フコトヲ總理大臣ハ申シテ居ルノデアリマス、(拍手起リ發言スル者多シ)然ラバ即チ此昇格問題ハ今實行ノ途中ニアルノデアアル、骨組ハ出來タ、骨組ハ既ニ決定セラレタ、之ヲ更ニ實行スルニ於テハ、今一段ノ手順ヲ盡セバ、宜イマデニ運ビツ、アルノデアリマス、然ラバ則チ此問題ナルモノハ、實行セラレズト云フ決定ヲ受ケタノデアリナイ、否今實行セラレントスル其途中ニアルノデアアル(拍手起リ其他發言スル者多シ)斯ノ如キ場合ニ於テ、文部大臣ガ何ガ故ニ貴ヲ引カザルヲ得ナイノデアアルカ(拍手起リ、發言スル者多シ)文部大臣ハ其希望、其意見ヲ徐々ニ進行シツ、アル場合ニ於テ、何ガ故ニ貴ヲ引カザルヲ得ナイノデアアルカ(釋明ノ理由ヲ言ヘ)ト呼フ者アリ)要スルニ此問題ニ就テ憲政會諸君ノ提出セラレタル決議案ハ、何等價值ナク、何等ノ理由モナク、何等ノ權威モナキモノト云フコトハ既ニ明白デアルト思フ、彼等ガ器々トシテ騒グト云フコトハ其證據デアル(拍手起ル)道理ニ於テ頼ム所ガアルナラバ(議場騒然)道理ニ於テ頼ム所ガアルナラバ、靜ニ吾々ノ言フコトヲ聽クベキ答デアル(拍手起ル)議論ヲ以テ十分ニ戰フコトガ出來ナイカラ、彼等ハ器々騒イデ吾々ノ議論ヲ遮ラントスルノデアアル(拍手起ル)要スルニ初メニ申シタ如ク、此問題ハ——既ニ文部大臣ガ所謂食言ヲシタト云フ問題ガ、本議場ニ於テハ最初ノ不信任決議ノトキニ於テ否決サレテ、既ニ否認ノ宣告ヲ與ヘラレテ居ル、況ヤ貴族院ニ於テモ此問題ヲ以テ問責問題トシテ、彈劾ノ問題トスベキ値打ノアルモノデナイト云フコトガ宣告サレタ、即チ死セリ問題、此死セリ問題ニ對シテ此値打ナキ生命ナキ問題ニ對シテ、是ダケ言葉ヲ費シタト云フコトハ、要スルニ唯ダ同僚ニ對スル尊敬ノ餘リデアルト御承知ヲ願ヒタイ(拍手起ル)

○議長(奥繁三郎君) 高木正年君 (高木正年君登壇、拍手起ル)

〔議場騒然〕

○議長(奥繁三郎君) 靜ニ

○高木正年君 少シ靜ニ御聴キヲ願ヒタイノデアリマス、私ハ先ヅ「謹聴」ト呼フ者アリ。林毅陸君ニ敬意ヲ表シマス爲メニ(議場騒然)

○議長(奥繁三郎君) 靜肅ニ

○高木正年君(續) 一言林君ノ長イ御演説ニ對シテ御答ヲ致シテ置キタイト思フノデアリマス、御答ト云フヨリハ寧ろ簡單ニ之ヲ批評致シテ見ヤウト思フノデアリマス、林君ノ御演説ハ極メテ長時間デアリマシテ、數千萬言ヲ重ネラレタノデアリマスガ、私ハ二ツノ言葉ヲ以テ林君ニ敬意ヲ表シテ置キタイト思フノデアリマス、能ク御聴キヲ願ヒタイノデアリマス、元來此問題ハ的確ノ問題デアッテ、衆議院ニ於テ下岡君及其他ノ人々ニ文部大臣ガ發言セラレタト云フコトノ此間ニ矛盾ガアルト云フコトガ問題トナデ居ル、所謂新ナル食言問題ナルモノハ、即チ此二ツヨリ胚胎シテ居ルノデアリマス、私ハ林君ノ御演説ガ騒擾ノ間ニ終リマシタ爲メニデス、多ク聴クコトヲ漏シマシタケレドモ、此問題ハ初メニ申スガ如ク、事實トシテ、世ノ中ノ人ガ盡ク承認シテ居ル問題デアリマス(拍手起ル)吾ガ此壇上ニ於テ或ハ官報其他貴族院ノ議事筆記ニ於テ之ヲ見ルノミデハナインデアリマス、下岡君ガ引例セラレマシタ所ノ遠イ宮城縣ノ兒童スラモ此問題ニ就テハ疾クニ一枚舌ナル言葉ヲ傳唱シテ居ルデアリマセヌカ(拍手起ル)能ク事實ヲ天下公衆ガ認メテ居ル、此問題ニ對シテ林君ハ食言シテモ宜イト云フ御議論ナラ或ハ聴クベキ筋ガアルカモ知レヌノデアリマス、食言デナイト云フガ如キコトハ、況ヤ漏シタコトハ、發表シタコトハ、發意デアタコトハ、斯ク話シタト云フコトハ、此二ツノ區別ヲ付ケテ御辯駁ニナルコトハデス、如何ニモ解シ難キコトデアッテ、是コソ所謂官僚式ノ辯駁ト言ハナケレバナラヌコトデアルト私ハ思フノデアリマス(拍手起ル)

○議長(奥繁三郎君) 定刻ニ近付キマシタカラ、都合ニ依ッテ時間ヲ延バシマス

○高木正年君(續) 今一ツ林君ニ答テ置キタイノハ(モト大キナ聲デ)ト呼フ者アリ)少シ靜ニ御聴キヲ願ヒタイ(謹聴)ト呼フ者アリ)私ハ極メテ咽喉ガ惡イノデアルカラ、靜ニ御聴ヲ願ヒタイ、該ニ言多キモノハ品少シト云フ言葉ガアリマスガ、確ニ林君ノ御演説ト此一言ヲ以テ評シマス(拍手起ル)更ニ林君ノ爲メニ幸ナノハ、此議場ガ騒然デアッタコトデ

アリマス、幸ヒ林君ノ一言一句悉ク聴取レタナラバ、私ハ其恩惠ニ依ッテ此壇上ニ二三時間ハ起ツ事ガ出來タカモ知レマセヌ、是ハ彼我ノ幸ヒデアルト私ハ思フ、皆様ノ幸ヒデアルト思フノデアリマス(ソレハ憲政會ノ者ガ惡イノダ)ト呼フ者アリ)靜カデアリマススレバ極メテ私ノ短カイ、私共ハ世ノ中ニ起ッテ居リマスニハ、自分ノ主義主張ガ容レラレナカッタ場合ニ於キマシテ、政黨ニ在ッテハ其黨派ヲ去ルノハ當然デアリマシテ、臺閣ニ在ッタナラバ、自カラノ主張ガ内閣ニ容レラレザルトキハ去ルト云フコトガ、是ガ政治家ノ常道デアリマス(拍手起ル)私共ハ文部大臣ニ難キヲ責メルノデアリナイ、政治家ノ常道ヲ探ッテオキナサイト云フコトヲ教ヘルト云フヨリハ、寧ろ今日ニ於テ之ヲ促スノデアリマス、何モ少シモ不思議ナ所ノ吾等ノ議論ハナイン、詭辯デハナイン、最モ能ク分リ切ッテ居ル事柄デアリマスルガ、只タ私ガ政友會ノ諸君ニ申上ゲルノハ、元來此問題ハ國民ノ人格ニ關スル問題デアリマス(拍手起ル)一體議會ノ問題ニハ幅ノ廣イモノガアリ、幅ノ狭イモノガアル、永久ニ互ル所ノ思想上ノ問題モアレバ、只タ短キ所ノ時期ノ問題モアリマス、豫算ノ如キハ大切ナ問題ト言フデモ、多クハ年度ニ關係シテ居ル、思想上ノ永久ニ互ッテ國民思想上ニ惡影響ニ及ボスト云フ問題ノ如キハ(珍品總裁ハドウシタ)ト呼フ者アリ)

○議長(奥繁三郎君) 吉木君、靜ニナサイ

○高木正年君(續) 左様ナコトノ御批評ハ御無用デアッテ、私ニハ何ノ關係モアリマセヌ、如何ニモ此問題ハ永久ニ互ルベキ問題、有體ニ申セバ黨派ヲ超越シタ問題、國民思想ノ問題デアルト斯様ニ申サンケレバナラヌト思ヒマス(拍手起ル)假ニ政友會ノ方ガ今ノ内閣ガ廢メラレテ、後ノ内閣ニ對シテ、議會ニ御立チニナルトキニ、大臣ガ失言ヲシタ其失言ガ多クノ人心ニ影響スルト云フ場合ニ、諸君ハ默ッテ御出ニナルト云フ御考デアリマスカ、又前ノ内閣ノ人ガ失言サレタ場合ニ、政友會ノ方ハ其内閣ヲ或ハ陰デハ御助ケニナッテモ、表面助カルト云フコトヲ表白シナイ場合ニ、是等ノ大臣ノ失言ヲ其儘看過スト云フコトハ、一體出來ルノデアリマスカ、何故私ガ此問題ガ永久ニ互ッテ、思想上ノ大問題デアルカト云フコトヲ一言申上ゲテ見ヤウト思フ、元來文部大臣ハ如何ナル職責ヲ有シマスカ、是ハ私中橋文部大臣ヲ離レテ、爰ニ論議シテ見マス、憲法ノ所謂第五十五條ノ國務大臣ハ輔弼ノ責任ヲ有スト云フコトニ就テ、伊藤公ハ如何ナル解釋ヲシテ居ルカ、此箇條ハ極メテ多クノ文字ヲ以テ居

リマスガ、其中ノ骨子タルモノハ何デアルト云フト、國務大臣ハ憲法及法律ノ支柱デアルト申シテ居ル、私共ガ此問題ニ就テ特ニ疑問ト致シテ居ルノハ、文部大臣ハ如何ニシテ教育勅語ニ對シテ精神的ノ責任ヲ盡スコトガ出來ルヤ否ヤト云フコトガ問題デアルトデアリマス(拍手起ル)教育勅語ハ法律デモナイ、憲法デモナイ、併シ教育ノ上ニ於テハ確ニ精神的ノ一大根本法デアルト云フコトガ言ハレルデアリマス、寧ろ此點ニ於テハ法律以上デアアル、文部大臣ハ各學校ニ對シ何ノ爲メニ教育勅語ヲ頒タレタノデアリマスカ、如何ナル時代ノ内閣員ト雖モ、如何ナル後ノ内閣員ト雖モ、苟モ教育勅語ノ存在スル間、此教育勅語ト相容レザル所ノ行爲ガフタナラバ、果シテ文部大臣ハ其職責ヲ盡シ得タリト言ハレルデアリマセウカ、是ハ私ハ爰ニ申ス迄モナイコトデアリマス、教育勅語ハ如何ナル事ヲ精神トシテ居ルカ、多クノ言葉ハ在リマシテモ、其中テ殊ニ必要ナルノハ義務觀念ヲ旺ニスルト云フコト、信義ヲ守ルト云フ此二ツガ教育勅語ノ一大精神デアルト言ハネバナラヌノデアリマス(拍手起ル)中橋文部大臣ガ如何ニ輔弼ノ責任ヲ盡シ得タカ、義務ハ即チ責任デアリマス、如何ニ世ノ中ニ對シテ守ルベキ所ノ信義ヲ守リ得タカト云フ此點ニ於テ、確ニ疑問デアルト云フコトハ、何人モ疑ハナインデアリマス、林毅陸君ハ教育家ヲ以テ任ジテ居ラレル、林君御自身ノ立場ニ於テモ、若シ御自身ノ立場ニ於テモ、若シ御自身ノ言ハレタコトガ社會ニ影響ガアル、學校ノ生徒ガ之ヲ信ジテ界格ノ運動ヲスル、之ヲ信ジテ學校騒動ガ起ル、此場合ニ前ニ言ッタコトハ事實デアアル、漏シタコトハナイン、話シタノデアアルガ漏シタノデナイト云フヤウナ、斯ル辯疏ヲ以テ打消スコトガ出來ルト御考ニナルカ、私共ハ恐ラクハ一個人ト雖モ斯ノ如キ場合ニ、其責任ハ免レナイト思ヒマス(拍手起ル)責任觀念ノ最モ薄イ支那古昔ノ歴史ヲ讀ンデ見マシテモ、食言ト云フモノハエライ罪深キモノデアルト云フコトヲ言ッテ居ルノデアアル、左氏ノ傳公十六年ノ記ヲ讀ンデ見マスルト「我レ我カ言ヲ食ムハ天地ニ背クナリ」ト書イテアル、責任觀念モ無ク只タ信義ノ一事ヲ以テ立ッタル支那ノ古キ教ノ上ニ於キマシテモ、既ニ食言ト云フモノハ天地ニ背ク罪惡デアルト云フコトヲ言ッテ居ルノデアリマス、私惟フニ諸君ガ如何ニ此問題ニ就テ辯疏ナスデモ、議會ニ於ケル二百八十ノ方方ノ御議論ハ姑ク之ヲ論外トシテ、多クノ國民ノ上ニ於テ、況ヤ小學兒童ノ上ニ於テスラ、文部大臣ノ言葉ハ確ニ是

等ノ多クノ兒童ノ上ニ於テ、現任文部大臣ハ信任ヲ問ハレテ居ルト言ハナクレバナラヌノデアリマス、拍手起ル、況ヤ國民投票ヲ以テ文部大臣ノ信任ヲ問ハレ果テタリト、斯様ニ申シテモ是ハ決シテ無理ナル言デハナイト私ハ信ズルノデアリマス(拍手起ル)下岡君ハ殘骸ニ鞭ツヤウデアルト言ハレタガ、私ハ同感デアリマス、現内閣ノ運命ハ最早旦タニ迫ツテ居ルノデアル、此場合ニ此殘骸ニ鞭ツト云フコトハ、如何ニモ吾々之ヲ爲スニ忍ビナイト思ヒマス、レドモ、一面此問題ヲ考ヘ來リマスレバ、一ハ教育ノ將來ニ互テ惡化ヲ及ボスコトヲ防キ、一ハ現任文部大臣ノ今後ヲ救フベキ最モ善意アル處置ナリト思フノデアリマス、私ハ冀クバ現任文部大臣ハ、自己ノ政治家タル立場ニ於テ、其言質ヲ全ウシテ、此不信任案ニアル所ノ上ニ於テ、速ニ相當ノ措置ヲ執ラレンコトヲ、此際特ニ現内閣、及文部大臣ニ反省ヲ促ス爲メニ、此賛成演說ヲナシタノデアリマス(拍手起ル)

○議長(奥繁三郎君) 中橋文務大臣

〔國務大臣中橋德五郎君登壇、拍手起ル〕

○國務大臣(中橋德五郎君) 只今上程ニナツテ居リマスル決議案ハ、學校問題ニ關シテデアリマス、此學校問題ニ關シマスル件ハ、尙議場ニ於キマシテモ最初ヨリ屢、御討議ニナツタ次第デアリマス、又貴族院ニ於キマシテモ數十日ニ互リマシテ、激烈ナル討論ガアツタ譯デアリマス(誰ガサウ云フ問題ヲ起シタ)「耻ヲ知レ」良心アリヤ「ト呼フ者アリ」今日既ニ定論ノ在ルコトダト私ハ確信シマス(拍手起ル)故ニ此決議案ニ對シマシテハ、私ハ自分ノ意見ヲ吐ク必要ハナイト思フ次第デアリマス(言ヘマイ)「ヒヤ」ト呼フ者アリ、拍手起ル、唯ダ此所デ一言申シテ置キタイノハ、未ダ會テ私ハ食言ヲ致シタコトハ無イノデアリマス(「ヒヤ」ト呼フ者アリ、拍手起ル)既ニ食言ヲ致シタコトハ無イノデアリマスルカラ、食言ノ累加スルコトモ決シテ無イノデアリマス(拍手起ル)此點ヲ確言致シテ置キマス、私ハ此場合、憲政會ノ諸君ニ希望ヲ述ベテ置キタイト思フ(國家ノ風教ハドウスル「ト呼フ者アリ」)憲政會ノ諸君ハ屢次決議案ヲ當議場ニ提出ニナツテ、屢次敗レテ御出ニナル、其決議案ノ趣旨タルヤ、材料タルヤ、多クハ薄弱デアルト思フノデアリマス(「ノウ」)「ヒヤ」相場師「舌ヲ見セロ」ト呼フ者アリ諸君ガ我國ニ於ケルニ大政黨ノ一デラ、必ズ是ハ後ニ政局ニ當ル御方ニ相違ナイ、斯ノ如キ諸君ハ須ク國民ノ信用ヲ博スルダケノ御行動ヲ爲サルガ宜カラウト私ハ思フ(拍手起ル)又果

シテ當期議會ニ於ケル諸君ノ御行動ハ、國民ニ向テ信頼ヲ博スルノ行動デアツタカ、ドウデアツタカ(拍手起ル)私ハ諸君ニ望ム我國ノ第二ノ大政黨、必ズ他日政局ニ御當リニナラナクヤナラヌ、之ガ爲メニ願クハ今少シク誠意アル御行動ニ出デラレ、今少シク眞面目ナル御行動ヲ執ラレンコトヲ希望スル次第デアリマス(拍手起ル)

○岩崎勳君 討論終結ノ動議ヲ提出致シマス

〔贊成「贊成」ノ聲起ル〕

○議長(奥繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニハ御異議ナイト認メマス、仍テ討論ハ終結セラレマシタ、採決致シマス、起立ニ依ッテ決スル考デス、本決議案ニ贊成ノ方ハ起立

〔贊成者、起立〕

○議長(奥繁三郎君) 少數、仍テ決議案ハ否決セラレマシタ(拍手起ル)

○岩崎勳君 明二十五日定刻ヨリ特ニ本會議ヲ開キ、日程ヲ審議セラレンコトヲ望ミマス

〔贊成「ト呼フ者アリ」〕

○議長(奥繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ明日モ本會議ヲ開キマス、本日ハ是デ散會
午後六時十二分散會

衆議院議事速記第三十二號正誤

頁	段	行	誤	正
八〇	上	三七	構成	公正
八二	上	三七	機能	歸納
八二	中	七六	御承知ノ如ク	正直ニ云ヘハ
八二	下	五	思想	世相
八三	上	二五	鑑ミズシテ	鑑ミテ
八三	上	三六	御趣意	御意思
八三	中	三七	一後	一定
八三	下	九	施行	首肯
八三	下	三〇	規定	現象
八三	上	二九	法ノ	法即チ定年法ノ
八三	上	三三	此	削ル
八三	上	三三	訟訴	控訴
八三	上	三四	官選	判事
八三	上	四一	冊ク	價值付クル
八三	中	三	七十四條ノ二	七十一條ノ二

